

1.0

— 二次医療圏でみる地域医療の構造 —

医療需給総覧 version 1.0

地域分析

広島県 | 広島医療圏

(医療圏コード：3401)

目次

1. 地域の概況

- 二次医療圏の概況
- 二次医療圏における人口変化率の推計
- 医療機関別の許可病床数
- 医療機関の指定状況

2. 医療提供体制の概況

- 人口10万人あたり医療機関数・病床数
- 人口10万人あたり医療従事者数の比較
- 都道府県内の医療圏の医師偏在指標
- 都道府県別の医師偏在指標
- 診療科別医師数
- 病床数及び診療実績の推移
- 地域の入院患者数と平均在院日数
- 医療機関別職員数
- 病床機能別の病床数の推移と必要病床数
- 病床機能別・医療機関別の許可病床数
- 入院料別病床数（病院のみ）
- 二次医療圏別の1日平均入院患者数
- 二次医療圏別の流出入状況（DPC症例数）
- 患者流出入状況の年度推移（DPC症例数）
- MDC別退院患者数の推移

3. 医療需要の将来推計

- 人口推計
- 高齢化の状況
- 1日平均患者数
- 受療率の比較
- ICD別の患者数推計・増減率
- 精神病床の1日平均患者数
- DPC患者数の推計
- DPC症例数と平均入院期間の推移
- 手術件数の推計
- 疾患別患者数の推計（悪性腫瘍・脳卒中・虚血性心疾患・糖尿病）
- 在宅医療の需要推計（患者数・算定回数）
- 要介護者数の推計（年齢区分・要介護度別）

4. 医療機関のパフォーマンスおよび連携状況

- ポジショニングマップ
- 入退棟経路の傾向
- 救急車受入を行う病院の概要
- 病院別の救急車受入件数および夜間・時間外・休日の患者延べ数
- 救急医療の提供状況
- 救急医療の提供状況の類似区域との比較
- DPC対象病院における平均在院日数
- MDC別退院患者数および医療機関シェア
- DPC退院患者数のシェア

1/ 地域の概況

人口動態や地理特性から、地域の特性を把握する。

高齢化率の推移

生産年齢人口

可住地面積比率

人口構造等の地域の特徴を全国平均との比較や、
基幹的な役割を担う医療機関を確認することで、医療圏内の地域特性を把握する。

広島県 | 二次医療圏の概況

都道府県内の二次医療圏の人口および面積を整理しています。

医療計画においては、二次医療圏の人口が20万人未満、かつ、二次医療圏内の病院の流入患者割合が20%未満かつ流出患者割合が20%以上の場合に見直しの検討が必要とされています。

二次医療圏	人口（人）	面積（km ² ）	人口密度（人/km ² ）	可住地面積割合（%）
広島	1,366,912	2,506.13	545.4	24%
広島西	140,492	568.15	247.3	16%
呉	236,522	453.55	521.5	44%
広島中央	227,759	796.50	285.9	38%
尾三	236,868	1,034.76	228.9	37%
福山・府中	506,835	1,095.87	462.5	34%
備北	84,314	2,024.67	41.6	19%
広島県 計	2,799,702	8,479.63	330.2	27%
全国	126,146,099	372,864.20	338.3	33%

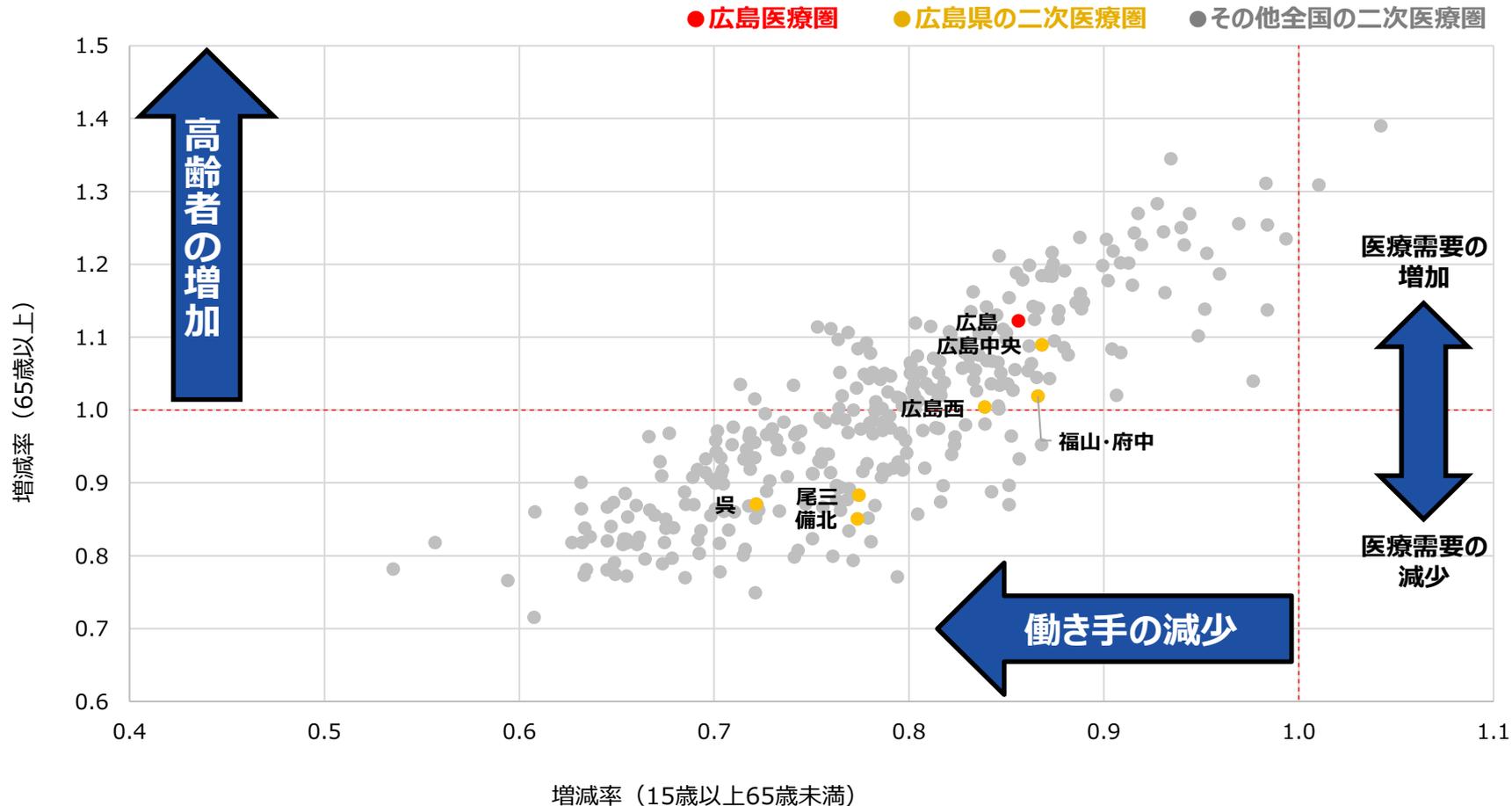
* 可住地面積とは、総面積(北方地域および竹島を除く)から林野面積と主要湖沼面積を差し引いて算出したもの

出典：「令和2年国勢調査」(総務省統計局)

：「都道府県・市区町村のすがた(社会・人口統計体系)」(総務省統計局) 2020年度

広島県 | 二次医療圏における人口変化率の推計（2025年～2050年）

高齢者の増減割合と生産年齢人口の増減割合の2軸で、全国の二次医療圏における当該医療圏の立ち位置を示しています。需給の変化に対して医療提供体制を確保できるか、という観点で課題を整理する必要があります。



広島医療圏 | 医療機関別の許可病床数

二次医療圏内の医療機関の立地とそれぞれの機能別の病床数を可視化しています。

特に急性期においては医療機関同士の距離と、地域住民のアクセスの観点で適切かつ効率的な配置となっているかを検証する必要があります。



※地図内の番号は、医療機関一覧のNoに対応しています

広島医療圏 | 医療機関別の許可病床数

No	医療機関名	市町村名	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟・ 無回答	総計
1	広島大学病院	広島市南区	720					720
2	広島市民病院	広島市中区	587	128				715
3	県立広島病院	広島市南区	481	117	20		44	662
4	広島赤十字・原爆病院	広島市中区	438	119			8	565
5	広島市立北部医療センター安佐市民病院	広島市安佐北区	302	112				414
6	土谷総合病院	広島市中区	98	253				351
7	済生会広島病院	坂町		109	148		41	298
8	J R広島病院	広島市東区		269				269
9	マツダ病院	府中町		212	54			266
10	厚生連 吉田総合病院	安芸高田市		111	98		46	255
11	中電病院	広島市中区		134	46		68	248
12	太田川病院	広島市東区		37	37	140		214
13	K K R 広島記念病院	広島市中区		149	51			200
14	メリホスpital	広島市安佐南区			152	47		199
15	広島共立病院	広島市安佐南区		105	81			186
16	広島シーサイド病院	広島市南区				183		183
17	五日市記念病院	広島市佐伯区	6	101	73			180
18	福島生協病院	広島市西区		77	88			165
19	ヒロシマ平松病院	広島市南区		80	81			161
20	浜脇整形外科病院	広島市中区		120	40			160
21	K K R 吉島病院	広島市中区		111		47		158
22	ワカサ・リハビリ病院	広島市東区				108	47	155
23	広島厚生病院	広島市南区		109	41			150
24	広島グリーンヒル病院	広島市佐伯区				150		150
25	山崎病院	広島市東区		54	46	48		148
26	日比野病院	広島市安佐南区			104	42		146
27	翠清会梶川病院	広島市中区	90		52			142
28	広島市医師会運営・安芸市民病院	広島市安芸区			60	80		140
29	高陽ニュータウン病院	広島市安佐北区		82	8	50		140
30	広島市立舟入市民病院	広島市中区		44	96			140

No	医療機関名	市町村名	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟・ 無回答	総計
31	西広島リハビリテーション病院	広島市佐伯区			139			139
32	長崎病院	広島市西区		40	45	45		130
33	一陽会 原田病院	広島市佐伯区		120				120
34	千代田中央病院	北広島町			50	70		120
35	シムラ病院	広島市中区		49	51	17		117
36	松田病院	広島市佐伯区				114		114
37	広島パークヒル病院	広島市西区			46	68		114
38	生協さえき病院	広島市佐伯区		54		60		114
39	広島中央リハビリテーション病院	広島市中区			110			110
40	広島はくしま病院	広島市中区			110			110
41	荒木脳神経外科病院	広島市西区	9	42	59			110
42	重症児・者福祉医療施設 鈴が峰	広島市佐伯区				110		110
43	野村病院	広島市安佐南区		52		54		106
44	たかの橋中央病院	広島市中区		53	51			104
45	安佐医師会病院	広島市安佐北区			102			102
46	さんよう水野病院	広島市安佐南区				100		100
47	広島市立リハビリテーション病院	広島市安佐南区			100			100
48	瀬野白川病院	広島市安芸区				99		99
49	槇坪病院	広島市東区				48	47	95
50	一ノ瀬病院	広島市中区		29	28	38		95
51	安芸太田病院	安芸太田町			53	42		95
52	ぎおん牛田病院	広島市安佐南区			36	54		90
53	光仁会 梶川病院	広島市西区			48	40		88
54	力田病院	広島市西区				86		86
55	長久堂野村病院	広島市安佐北区		40		39		79
56	土本病院	広島市中区				70		70
57	南海田病院	海田町		20		40		60
58	松石病院	広島市安芸区		58				58
59	高陽中央病院	広島市安佐北区			55			55
60	北広島病院	北広島町			55			55

広島医療圏 | 医療機関別の許可病床数

No	医療機関名	市町村名	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟・ 無回答	総計
61	かしの木会 山本整形外科病院	海田町		20	32			52
62	林病院	広島市中区		51				51
63	原田整形外科病院	広島市安佐南区		51				51
64	おおうち病院	広島市中区				50		50
65	いまだ病院	広島市西区			50			50
66	ナカムラ病院	広島市佐伯区				50		50
67	妹尾病院	広島市安佐南区		48				48
68	福馬病院	広島市西区				44		44
69	大朝ふるさと病院	北広島町			40			40
70	川堀病院	広島市南区		39				39
71	広島心臓血管病院	広島市安佐南区		38				38
72	健真会 山本整形外科病院	広島市南区		36				36
73	新でしお病院	広島市南区				35		35
74	頼島産婦人科病院	広島市安佐南区		35				35
75	正岡病院	広島市中区		34				34
76	サカ緑井病院	広島市安佐南区		32				32
77	加川整形外科病院	広島市西区		30				30
78	炭田内科胃腸科病院	広島市西区			30			30
79	榎殿順記念病院	広島市西区		28				28
80	塩田病院	広島市南区				24		24
81	コムラ病院	広島市安佐南区				20		20
	総計		2,731	3,632	2,666	2,312	301	11,642

広島医療圏 | 医療機関の指定状況①

二次医療圏内の医療機関の指定状況を示しています。基幹的な機能をどの医療機関が担っているかを確認できます。

役割の不足や重複を確認して、二次医療圏の医療提供体制の充足度と効率性を検討できます。

No.	医療機関略称	病床数	DPC	地域医療 支援病院	救命救急 センター	災害拠点 病院	周産期	がん診療	脳卒中	在宅医療
1	広島市民病院	743	特定	○	○	地域	総合	地域拠点	PSCコア	
2	広島大学病院	742	大学		高度	地域	地域	都道府県拠点	PSCコア	
3	県立広島病院	712	特定	○	○	基幹	総合	地域拠点	PSCコア	
4	広島赤十字・原爆病院	565	標準	○		地域		地域拠点	PSC	
5	広島市立北部医療センター-安佐市民病院	434	特定	○	地域	地域		地域拠点	PSCコア	
6	こころホスピタル草津	429								
7	児玉病院	379								
8	安佐病院	376								
9	土谷総合病院	351	標準				地域			
10	府中みくまり病院	317								
11	瀬野川病院	312								
12	済生会広島病院	298	標準							
13	J R広島病院	269	標準	○						在後病
14	マツダ病院	266	標準							在後病
15	ナカムラ病院	260								
16	厚生連 吉田総合病院	255	標準							在後病
17	中電病院	248	標準							在後病
18	己斐ヶ丘病院	221								
19	養神館病院	218								
20	太田川病院	214								在後病
21	K K R広島記念病院	200	標準	○						在後病
22	広島第一病院	200								
23	Mリィホスピタル	199								支援病 2
24	K K R吉島病院	199								支援病 3
25	広島共立病院	186	標準			地域				支援病 3

出典：

「施設基準の届出受理状況（全体）（届出受理医療機関名簿）令和7年1月1日現在」（各地方厚生局）

「厚生労働省 令和7年告示第166号」

「地域医療支援病院一覧 令和6年9月1日時点」（厚生労働省）

「救命救急センター設置状況一覧 令和7年4月1日現在」（厚生労働省）

「災害拠点病院一覧 令和6年4月1日現在」（厚生労働省）

「周産期母子医療センター一覧 令和6年4月1日現在」（厚生労働省）

「がん診療連携拠点病院等一覧表 令和7年4月1日現在」（厚生労働省）

「一次脳卒中センター（PSC）一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

「一次脳卒中センター（PSC）コア一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

広島医療圏 | 医療機関の指定状況②

No.	医療機関略称	病床数	DPC	地域医療 支援病院	救命救急 センター	災害拠点 病院	周産期	がん診療	脳卒中	在宅医療
26	広島シーサイド病院	183								
27	五日市記念病院	180	標準						PSCコア	
28	福島生協病院	165								支援病 2
29	比治山病院	162								
30	ヒロシマ平松病院	161								
31	浜脇整形外科病院	160	標準							
32	千代田病院	158								
33	広島市立舟入市民病院	156								
34	ワカサ・リハビリ病院	155								
35	広島グリーンヒル病院	150								
36	広島厚生病院	150	標準							支援病 1
37	山崎病院	148								
38	日比野病院	146							PSC	支援病 3
39	翠清会梶川病院	143	標準						PSCコア	
40	広島市医師会運営・安芸市民病院	140								支援病 3
41	高陽ニュータウン病院	140	標準							
42	西広島リハビリテーション病院	139								
43	長崎病院	130								支援病 3
44	一陽会 原田病院	120	標準							支援病 2
45	千代田中央病院	120								
46	シムラ病院	117								支援病 3
47	生協さえき病院	114								支援病 2
48	広島パークヒル病院	114								
49	桧田病院	114								
50	広島中央リハビリテーション病院	110								

出典：
「施設基準の届出受理状況（全体）（届出受理医療機関名簿）令和7年1月1日現在」（各地方厚生局）
「厚生労働省 令和7年告示第166号」
「地域医療支援病院一覧 令和6年9月1日時点」（厚生労働省）
「救命救急センター設置状況一覧 令和7年4月1日現在」（厚生労働省）
「災害拠点病院一覧 令和6年4月1日現在」（厚生労働省）
「周産期母子医療センター一覧 令和6年4月1日現在」（厚生労働省）
「がん診療連携拠点病院等一覧表 令和7年4月1日現在」（厚生労働省）
「一次脳卒中センター（PSC）一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）
「一次脳卒中センター（PSC）コア一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

広島医療圏 | 医療機関の指定状況③

No.	医療機関略称	病床数	DPC	地域医療 支援病院	救命救急 センター	災害拠点 病院	周産期	がん診療	脳卒中	在宅医療
51	荒木脳神経外科病院	110	標準						PSCコア	支援病3
52	重症児・者福祉医療施設 鈴が峰	110								
53	広島はくしま病院	110								
54	松田病院	110								
55	野村病院	106								支援病3
56	たかの橋中央病院	104								
57	安佐医師会病院	102								支援病3
58	さんよう水野病院	100								
59	広島市立リハビリテーション病院	100								
60	瀬野白川病院	99								
61	槇坪病院	95								在後病
62	安芸太田病院	95								支援病3
63	一ノ瀬病院	95							PSC	
64	ぎおん牛田病院	90								支援病2
65	光仁会 梶川病院	88								支援病3
66	力田病院	86								
67	コムラ病院	80								
68	長久堂野村病院	79								支援病2
69	土本病院	70								
70	南海田病院	60								
71	松石病院	58								支援病3
72	北広島病院	55								支援病2
73	高陽中央病院	55								
74	かしの木会 山本整形外科病院	52								
75	原田整形外科病院	51								支援病3

出典：

「施設基準の届出受理状況（全体）（届出受理医療機関名簿）令和7年1月1日現在」（各地方厚生局）

「厚生労働省 令和7年告示第166号」

「地域医療支援病院一覧 令和6年9月1日時点」（厚生労働省）

「救命救急センター設置状況一覧 令和7年4月1日現在」（厚生労働省）

「災害拠点病院一覧 令和6年4月1日現在」（厚生労働省）

「周産期母子医療センター一覧 令和6年4月1日現在」（厚生労働省）

「がん診療連携拠点病院等一覧表 令和7年4月1日現在」（厚生労働省）

「一次脳卒中センター（PSC）一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

「一次脳卒中センター（PSC）コア一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

広島医療圏 | 医療機関の指定状況④

No.	医療機関略称	病床数	DPC	地域医療 支援病院	救命救急 センター	災害拠点 病院	周産期	がん診療	脳卒中	在宅医療
76	林病院	51								
77	真田病院	50								支援病 3
78	いまだ病院	50								
79	おおうち病院	50								
80	妹尾病院	48								
81	福馬病院	44								
82	川堀病院	39								
83	広島心臓血管病院	38								支援病 3
84	健真会 山本整形外科病院	36								
85	大朝ふるさと病院	36								支援病 3
86	頼島産婦人科病院	35								
87	新でしお病院	35								
88	正岡病院	34								
89	サカ緑井病院	32								
90	炭田内科胃腸科病院	30								
91	加川整形外科病院	30								支援病 3
92	槇殿順記念病院	28								
93	塩田病院	24								支援病 2

出典：

「施設基準の届出受理状況（全体）（届出受理医療機関名簿）令和7年1月1日現在」（各地方厚生局）

「厚生労働省 令和7年告示第166号」

「地域医療支援病院一覧 令和6年9月1日時点」（厚生労働省）

「救命救急センター設置状況一覧 令和7年4月1日現在」（厚生労働省）

「災害拠点病院一覧 令和6年4月1日現在」（厚生労働省）

「周産期母子医療センター一覧 令和6年4月1日現在」（厚生労働省）

「がん診療連携拠点病院等一覧表 令和7年4月1日現在」（厚生労働省）

「一次脳卒中センター（PSC）一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

「一次脳卒中センター（PSC）コア一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

2/ 医療提供体制の概況

地域の医療提供体制を、医療資源の供給量や受療動向から整理する。

病床数

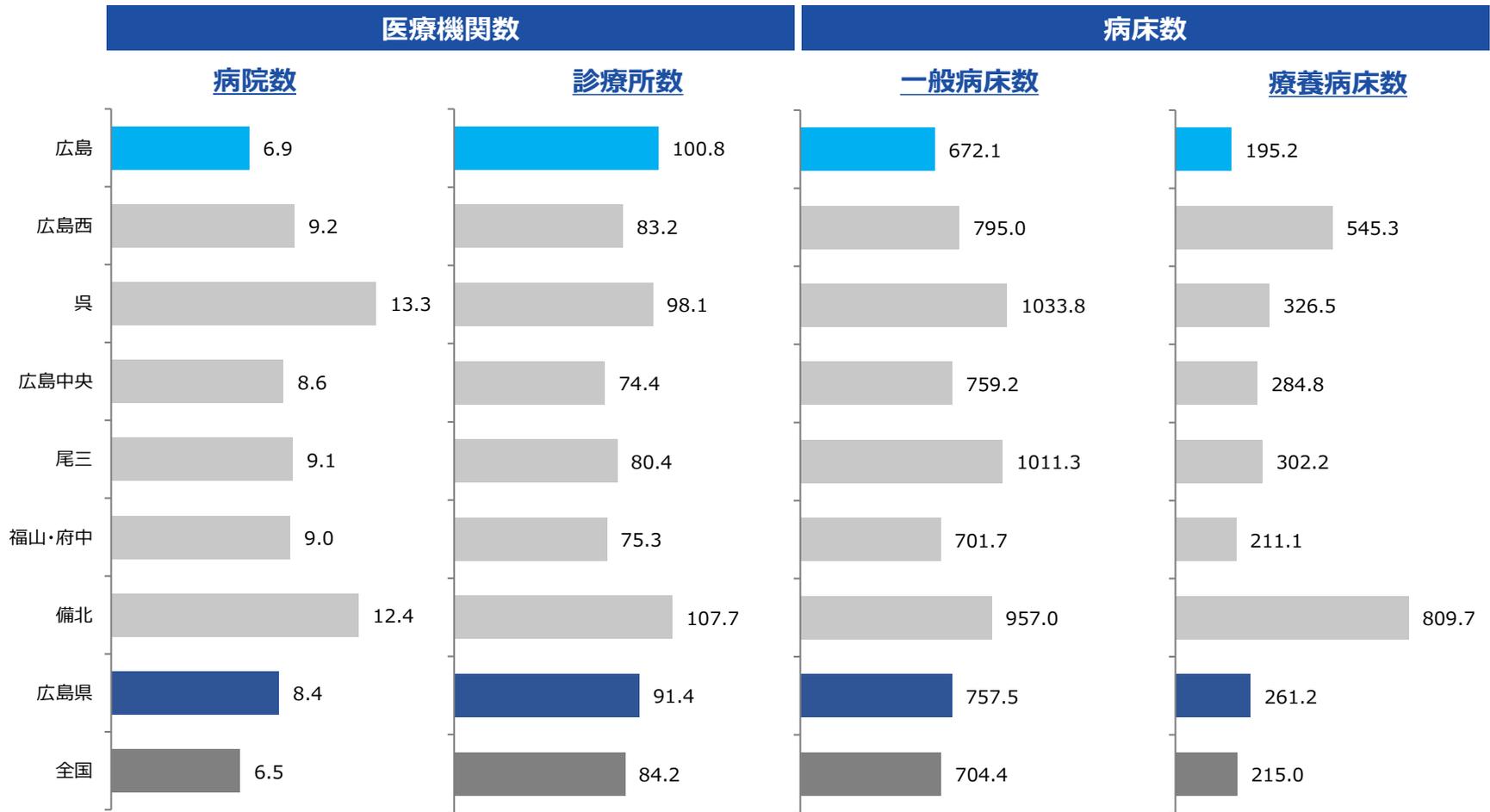
医師数

職種別人員配置

全国・県平均や医師偏在指標との比較から、地域の供給構造における不足や偏りを把握する。患者流出入や平均在院日数などを踏まえ、医療資源の効率性と機能分化の進展を評価する。

広島県 | 人口10万人あたり医療機関数・病床数

都道府県内二次医療圏の、人口10万人あたりの医療機関数と病床数を比較しています。
 全国よりも病院数や病床数が多い場合には、医療資源が分散している可能性があります。
 診療所が少ない場合は、かかりつけ医の確保が課題となっている可能性があります。

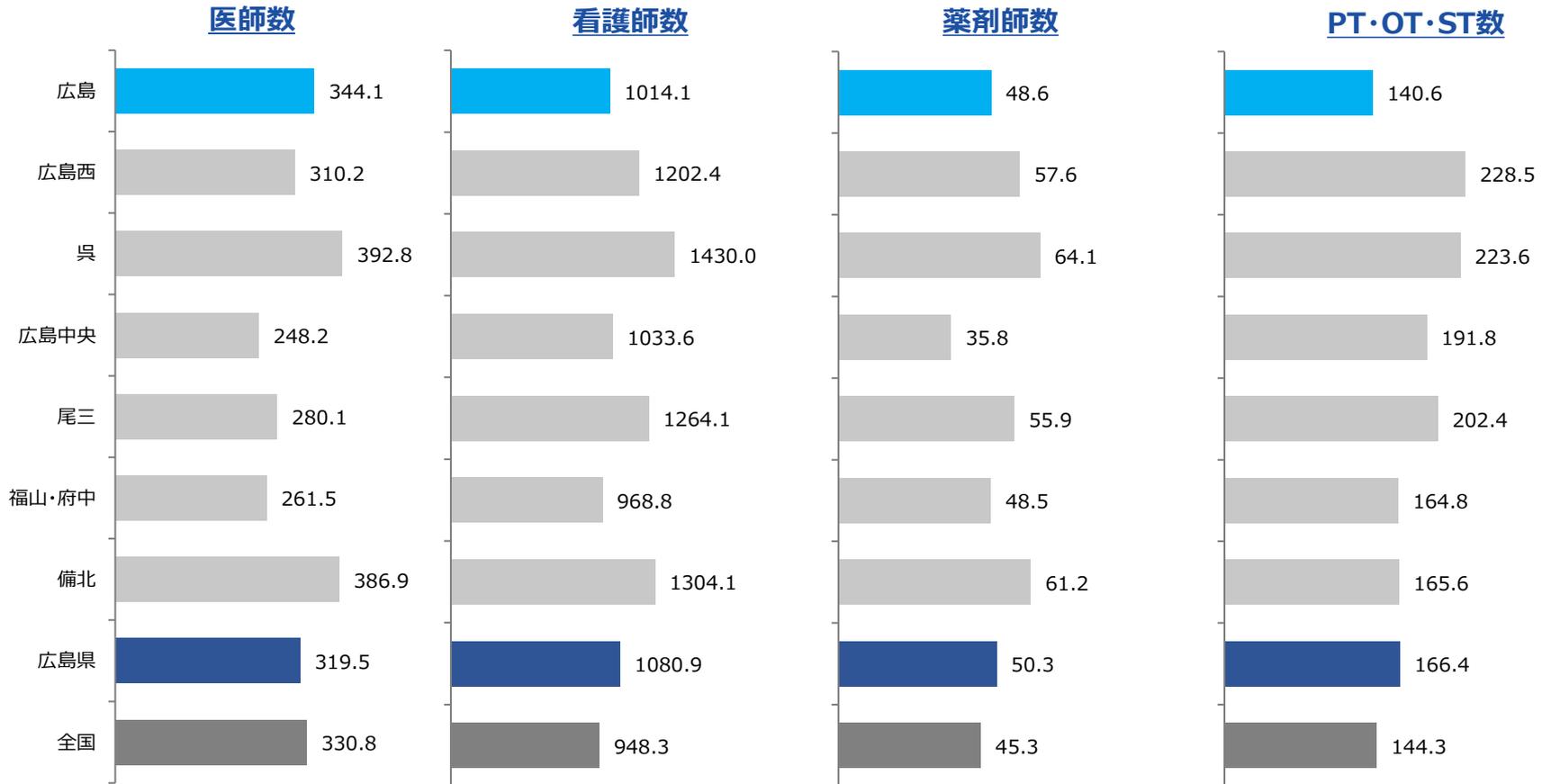


出典：「令和5年医療施設（静態・動態）調査」（厚生労働省）
 「令和2年国勢調査」（総務省統計局）

広島県 | 人口10万人あたり医療従事者数の比較

都道府県内の二次医療圏における、人口10万人あたりの医療従事者数を比較しています。

地域全体の医療従事者に不足がないかを確認し、医療従事者の確保が現状において困難となっていないか確認します。

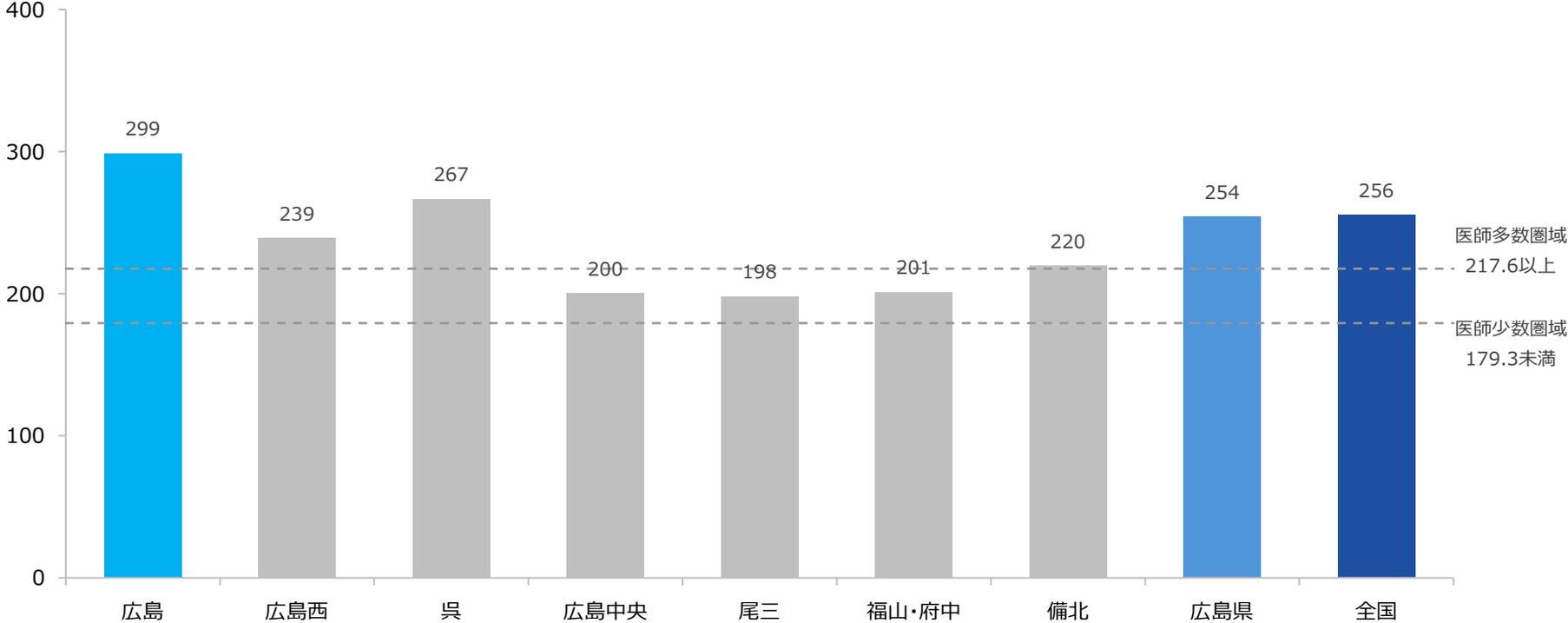


出典：「令和5年医療施設（静態・動態）調査」（厚生労働省）
：「令和2年国勢調査」（総務省統計局）

広島県 | 都道府県内の医療圏の医師偏在指標

都道府県内の二次医療圏における、人口10万人あたりの医師数を比較しています。

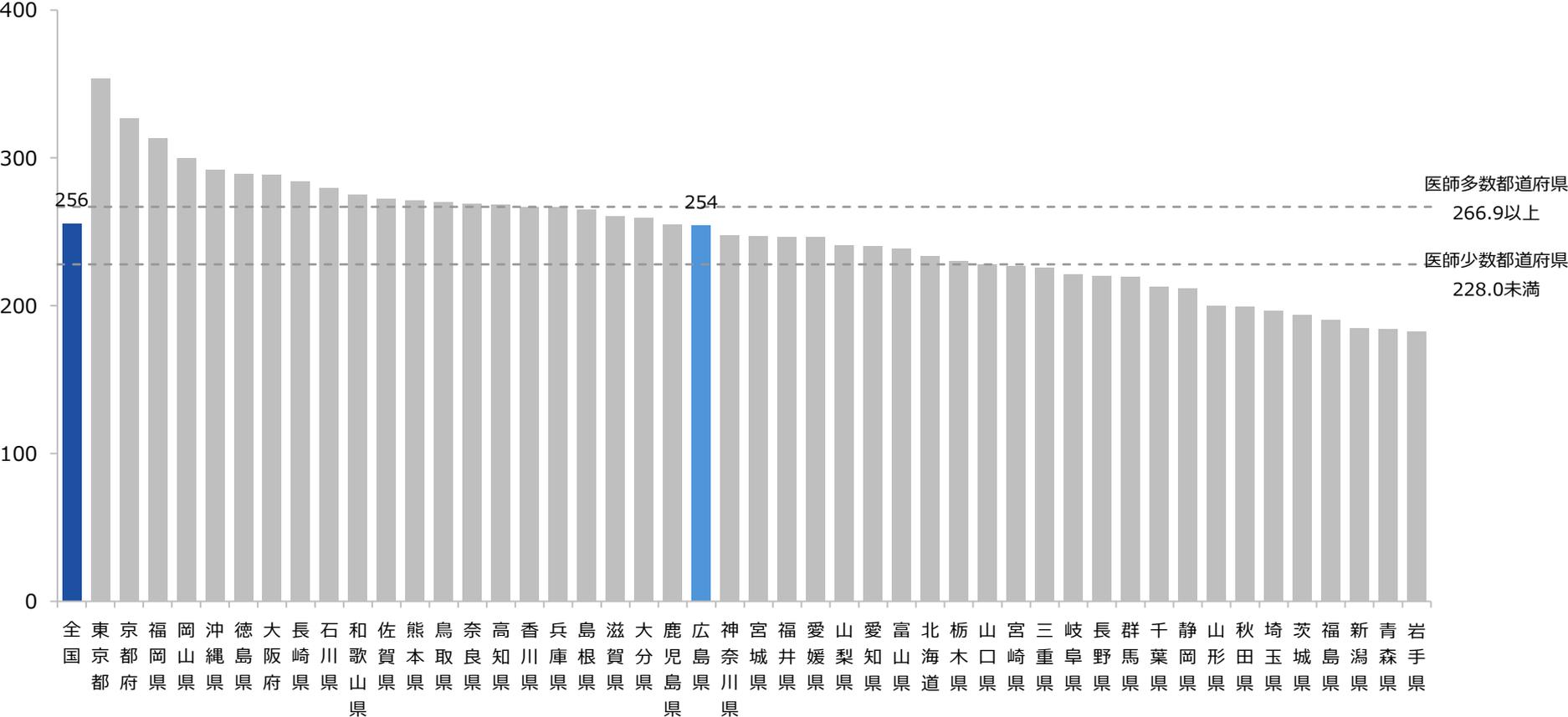
医師偏在指標は、患者の流出入等の患者動向や医師の年齢等の条件を調整し、全国の二次医療圏と患者数に対する医師のマンパワーを比較する指数となります。



出典：「医師偏在指標関連データ（令和6年1月公表版）」（厚生労働省）

都道府県別の医師偏在指標

医師偏在指標を他の都道府県と比較しています。
 都道府県全体で医師数が不足している場合、当該医療圏での医師確保は比較的困難となります。
 当該医療圏以外の動向も含めて整理をする必要があります。



出典：「医師偏在指標関連データ（令和6年1月公表版）」（厚生労働省）

広島医療圏 | 診療科別医師数

当該医療圏の65歳以上人口10万人あたりの医師数を、診療科別で比較しています。

地域内に不足している診療科を確認できます。

区分	診療科	65歳以上人口 10万人あたり医師数		全国平均との差			区分	診療科	65歳以上人口 10万人あたり医師数		全国平均との差			
		医療圏	全国	圏域-全国	割合				医療圏	全国	圏域-全国	割合		
内科系	内科	230.1	86.5	143.5	+166%		小児・ 周産期	小児科	57.2	25.2	32	+127%		
	呼吸器内科	25.5	9.9	15.6	+157%			小児外科	4.2	1.2	3	+253%		
	循環器内科	44.4	19.1	25.4	+133%			産婦人科	38.5	16	22.4	+140%		
	消化器内科(胃腸内科)	68.5	22.6	45.9	+204%			産科	0.8	0.7	0.1	+21%		
	腎臓内科	12.7	8	4.7	+59%			婦人科	3.1	2.9	0.2	+7%		
	脳神経内科	22.6	8.3	14.4	+174%		眼科・耳鼻・ 皮膚・美容	眼科	55.2	19.2	36	+188%		
	糖尿病内科(代謝内科)	17.5	8.4	9.1	+108%			耳鼻いんこう科	35.7	13.3	22.4	+169%		
	血液内科	8.5	4.2	4.3	+101%			皮膚科	35.9	14.2	21.7	+153%		
	アレルギー科	0.6	0.3	0.3	+114%		美容外科	6.2	1.8	4.5	+253%			
	リウマチ科	9.1	2.7	6.3	+232%		麻酔・ 集中治療系	麻酔科	41.9	14.6	27.2	+186%		
	感染症内科	2	0.9	1.1	+128%			救急科	12.5	5.5	6.9	+125%		
外科系	外科	47	18.1	28.9	+160%		集中治療科	3.7	1.3	2.4	+183%			
	呼吸器外科	5.7	3	2.6	+87%		放射線・ 検査系	放射線科	26.3	10.3	16	+155%		
	心臓血管外科	9.3	4.6	4.8	+104%			病理診断科	5.9	3.2	2.8	+87%		
	乳腺外科	9.3	3.3	6.1	+187%			臨床検査科	1.1	0.9	0.2	+23%		
	気管食道外科	1.1	0.1	1	+677%		リハビリ	リハビリテーション科	11.6	4.4	7.2	+166%		
	消化器外科(胃腸外科)	22.4	8.2	14.2	+173%		精神	精神科	58.9	23.8	35.1	+147%		
	泌尿器科	19.2	11.2	8.1	+73%			心療内科	2.5	1.2	1.3	+109%		
	肛門外科	2	0.6	1.3	+213%		その他	その他	72.7	36.7	36	+98%		
	脳神経外科	28.3	10.6	17.7	+166%		総計	総計	1141.5	463.3	678.2	+146%		
	整形外科	76.1	31.8	44.3	+139%									
	形成外科	5.7	4.5	1.1	+25%									

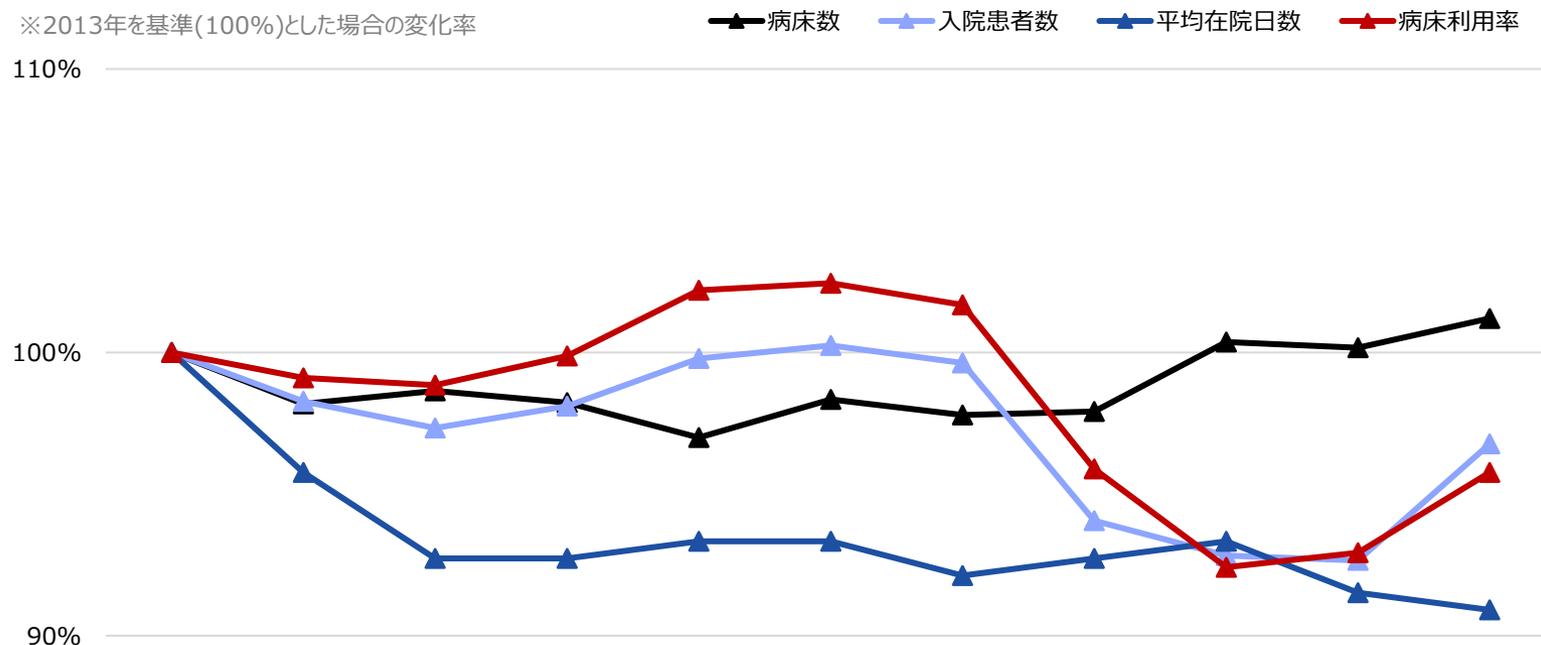
広島医療圏 | 病床数及び診療実績の推移（一般病床）

当該医療圏の一般病床における、診療実績の推移を示しています。

入院患者数が減少しているか、また、それが平均在院日数の短縮によるものかを確認します。

入院患者数の減少に合わせて病床数が減少しているか、病床利用率が低下していないか確認します。

※2013年を基準(100%)とした場合の変化率

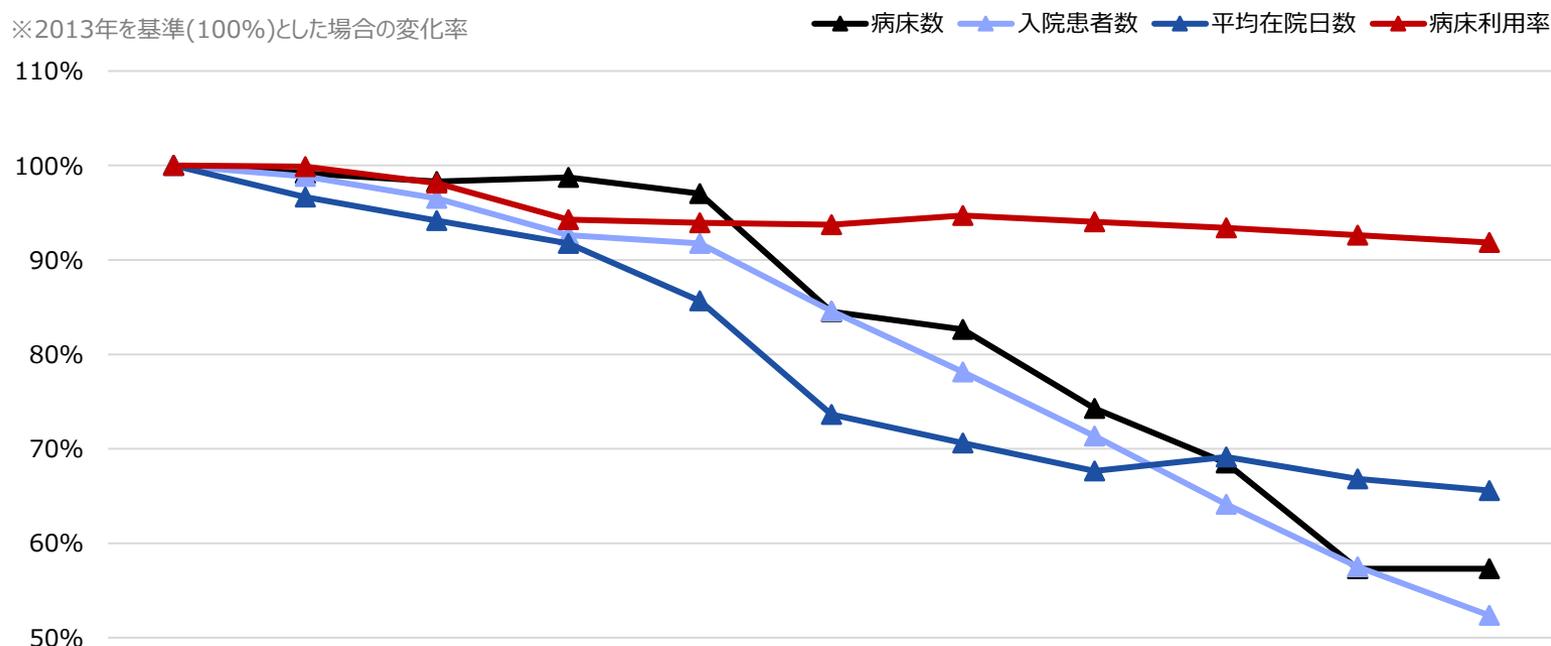


	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2013年比
病床数	9,009	8,845	8,886	8,849	8,738	8,859	8,810	8,821	9,042	9,024	9,117	+1.2%
入院患者数 (人/日)	6,998	6,877	6,811	6,865	6,983	7,015	6,972	6,582	6,496	6,484	6,772	▲3.2%
平均在院日数 (日)	16.5	15.8	15.3	15.3	15.4	15.4	15.2	15.3	15.4	15.1	15.0	▲9.1%
病床利用率 (%)	77.8	77.1	76.9	77.7	79.5	79.7	79.1	74.6	71.9	72.3	74.5	▲4.2%

広島医療圏 | 病床数及び診療実績の推移（療養病床）

当該医療圏の療養病床における、診療実績の推移を示しています。

※2013年を基準(100%)とした場合の変化率

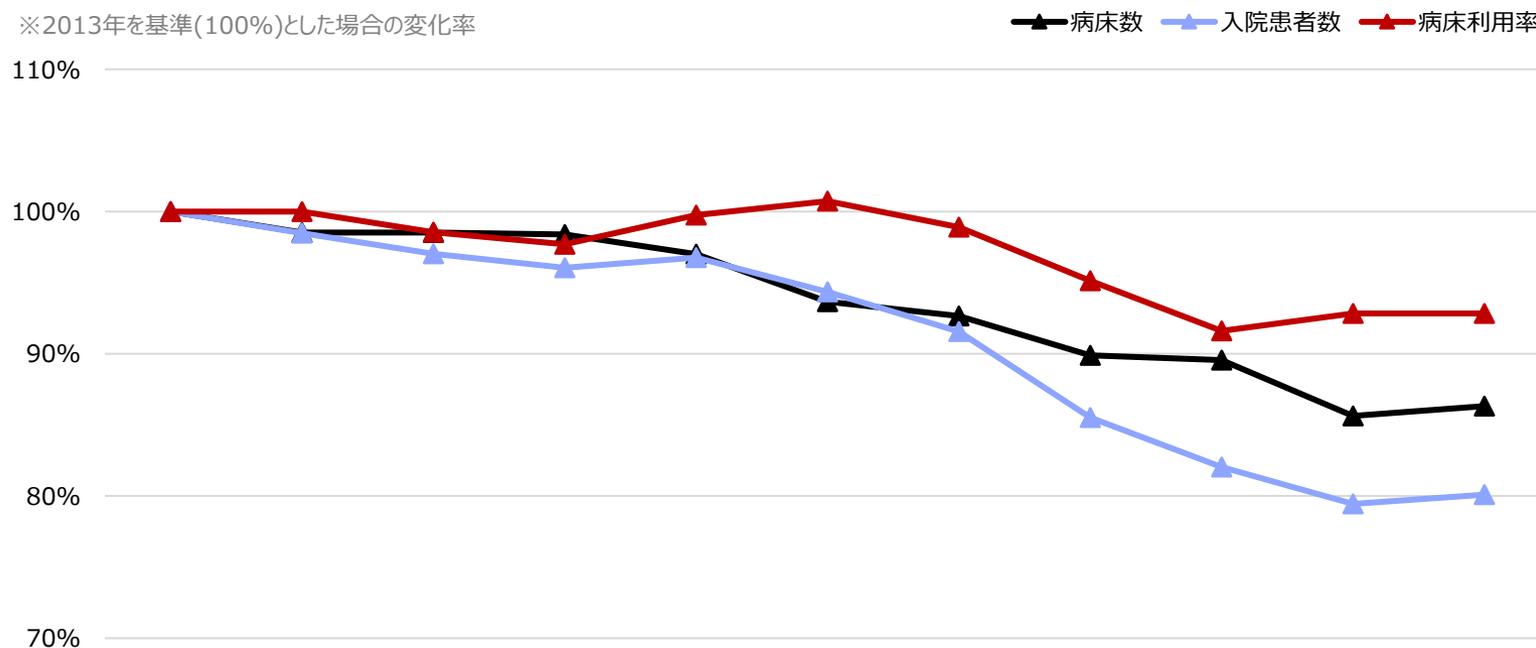


	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2013年比
病床数	4,623	4,585	4,544	4,564	4,485	3,908	3,821	3,433	3,166	2,649	2,649	▲42.7%
入院患者数 (人/日)	4,211	4,162	4,064	3,900	3,864	3,562	3,291	3,004	2,700	2,421	2,205	▲47.6%
平均在院日数 (日)	197.6	191.0	186.1	181.3	169.3	145.5	139.5	133.7	136.6	132	129.6	▲34.4%
病床利用率 (%)	90.7	90.6	89.0	85.5	85.2	85.0	85.9	85.3	84.7	84.0	83.3	▲8.2%

広島医療圏 | 病床数及び診療実績の推移（一般+療養）

当該医療圏の一般病床と療養病床における、診療実績の推移を示しています。

※2013年を基準(100%)とした場合の変化率



	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2013年比
病床数	13,632	13,430	13,430	13,413	13,223	12,767	12,631	12,254	12,208	11,673	11,766	▲13.7%
入院患者数 (人/日)	11,209	11,039	10,875	10,765	10,847	10,577	10,263	9,586	9,196	8,905	8,977	▲19.9%
病床利用率 (%)	82.2	82.2	81.0	80.3	82.0	82.8	81.3	78.2	75.3	76.3	76.3	▲7.2%

広島県 | 都道府県内の医療圏の入院患者数と平均在院日数

都道府県内の二次医療圏ごとの、入院患者数の推移と平均在院日数の変化を示しています。

都道府県全体と近隣の医療圏と比較することで、各医療圏の傾向を確認できます。

医療圏	入院患者数(総数)					平均在院日数				
	2013年	2018年		2023年		2013年	2018年		2023年	
	実績	実績	2013年比	実績	2013年比	実績	実績	2013年比	実績	2013年比
全国	1,275,347	1,246,867	▲2.2%	1,123,654	▲11.9%	30.6	27.8	▲9.2%	26.3	▲14.1%
広島県	34,170	32,747	▲4.2%	28,921	▲15.4%	33.7	30.7	▲8.9%	28.6	▲15.1%
広島	14,531	13,733	▲5.5%	11,920	▲18.0%	31.8	28.1	▲11.6%	24.8	▲22.0%
広島西	2,305	2,276	▲1.3%	2,005	▲13.0%	44.2	42.0	▲5.0%	40.1	▲9.3%
呉	3,846	3,647	▲5.2%	3,318	▲13.7%	34.7	32.1	▲7.5%	31.3	▲9.8%
広島中央	2,722	2,797	+2.8%	2,629	▲3.4%	50.9	48.6	▲4.5%	47.0	▲7.7%
尾三	3,854	3,586	▲7.0%	3,065	▲20.5%	34.2	32.4	▲5.3%	30.0	▲12.3%
福山・府中	5,284	5,166	▲2.2%	4,683	▲11.4%	27.8	25.4	▲8.6%	25.8	▲7.2%
備北	1,628	1,541	▲5.3%	1,301	▲20.1%	43.3	41.9	▲3.2%	37.9	▲12.5%

広島医療圏 | 医療機関別職員数①

当該医療圏内の医療機関の職員数を比較しています。

各病院の医療機能に対して、適切な職員配置となっているか確認します。

No.	医療機関名	医師	うち、常勤	看護職員	看護補助者	PT+OT+ST	薬剤師	全職員
1	広島大学病院	633.2	545	830.1	45.7	65.0	79.8	1,981.3
2	広島市民病院	297.3	289	1,050.4	128.4	25.5	57.9	1,720.4
3	県立広島病院	229.0	201	792.2	48.5	32.4	38.8	1,268.9
4	広島市立北部医療センター安佐市民病院	175.3	172	613.6	64.4	26.0	31.0	1,015.2
5	広島赤十字・原爆病院	162.6	157	601.5	22.1	0	0	867.8
6	J R広島病院	65.0	59	268.6	23.1	15.8	19.5	441.5
7	マツダ病院	58.7	56	291.3	29.0	22.0	21.0	476.5
8	土谷総合病院	57.2	51	382.1	28.6	16.0	30.0	592.9
9	広島共立病院	47.2	39	176.5	25.2	42.0	9.0	331.4
10	厚生連 吉田総合病院	31.3	30	313.9	47.2	13.0	10.0	454.4
11	済生会広島病院	34.1	29	207.3	39.8	46.0	14.0	370.3
12	広島市立舟入市民病院	30.2	28	155.5	0	5.0	14.2	235.1
13	K K R広島記念病院	27.9	26	176.6	20.9	10.0	9.0	266.3
14	中電病院	30.5	25	183.7	15.9	15.0	11.1	292.1
15	K K R吉島病院	21.1	20	134.8	23.2	13.9	7.0	220.9
16	五日市記念病院	20.6	19	122.8	30.9	64.0	8.0	288.4
17	一陽会 原田病院	22.3	19	134.1	10.9	14.7	10.0	237.7
18	福島生協病院	25.8	19	133.2	18.9	94.4	12.0	306.7
19	浜脇整形外科病院	21.0	18	119.1	19.9	45.8	7.3	234.9
20	メリホスピタル	19.1	16	144.7	20.4	131.3	6.6	340.7
21	シムラ病院	19.3	15	102.7	31.6	49.0	5.3	220.9
22	西広島リハビリテーション病院	16.5	14	79.9	30.3	138.3	3.0	285.6
23	太田川病院	20.1	13	122.3	33.4	29.0	12.0	236.4
24	広島市医師会運営・安芸市民病院	13.8	13	116.5	16.5	7.0	5.4	171.2
25	ヒロシマ平松病院	16.2	13	140.2	27.8	51.1	7.4	258.0

広島医療圏 | 医療機関別職員数②

No.	医療機関名	医師	うち、常勤	看護職員	看護補助者	PT+OT+ST	薬剤師	全職員
26	翠清会梶川病院	13.7	12	91.0	23.0	64.0	4.0	214.7
27	広島厚生病院	13.3	11	70.6	11.2	24.3	3.0	128.7
28	荒木脳神経外科病院	13.9	11	81.0	11.4	56.3	5.0	187.4
29	安芸太田病院	12.5	10	64.0	17.0	13.0	6.8	130.4
30	広島心臓血管病院	10.0	10	60.0	5.0	3.0	4.3	112.5
31	長崎病院	11.4	9	55.1	17.9	14.0	5.0	120.2
32	山崎病院	13.3	9	62.9	24.8	26.6	0	131.6
33	日比野病院	11.1	9	75.6	27.5	44.3	3.7	173.2
34	たかの橋中央病院	9.8	8	64.4	13.0	53.0	4.0	154.7
35	榎殿順記念病院	8.7	7	20.6	1.0	0	1.0	43.3
36	一ノ瀬病院	7.6	7	44.2	18.1	22.0	3.0	100.9
37	光仁会 梶川病院	8.5	6	49.9	14.6	14.7	4.2	102.6
38	安佐医師会病院	8.4	6	66.5	17.3	11.4	3.0	112.6
39	サカ緑井病院	8.4	6	44.8	6.0	11.0	1.0	80.6
40	北広島病院	8.8	6	40.2	8.0	7.0	2.0	70.3
41	広島市立リハビリテーション病院	7.7	6	70.8	19.0	82.7	2.0	192.1
42	高陽ニュータウン病院	9.0	5	59.1	19.6	16.2	5.0	118.5
43	野村病院	8.1	5	51.8	12.6	23.6	2.1	104.2
44	林病院	11.0	5	34.0	6.0	19.1	0.3	74.4
45	長久堂野村病院	5.6	5	50.9	8.5	13.6	3.2	85.9
46	松石病院	5.2	4	26.4	13.0	7.0	1.0	58.6
47	ぎおん牛田病院	6.6	4	54.1	25.6	16.2	3.0	108.5
48	ワカサ・リハビリ病院	5.9	4	23.6	16.6	11.0	1.3	59.4
49	重症児・者福祉医療施設 鈴が峰	7.5	3	53.4	49.5	10.0	2.0	125.7
50	かしの木会 山本整形外科病院	4.2	3	31.7	9.5	26.0	4.0	79.4

広島医療圏 | 医療機関別職員数③

No.	医療機関名	医師	うち、常勤	看護職員	看護補助者	PT+OT+ST	薬剤師	全職員
51	正岡病院	3.6	3	23.0	3.4	0	0.6	33.6
52	原田整形外科病院	4.7	3	30.0	2.0	8.0	2.0	48.7
53	千代田中央病院	3.0	3	39.4	17.7	15.0	3.0	83.1
54	頼島産婦人科病院	3.0	3	20.3	0	0	0	23.3
55	土本病院	3.6	3	23.8	19.3	0.2	0.9	48.8
56	おおうち病院	3.9	3	24.8	9.5	1.0	0.9	44.9
57	力田病院	5.1	3	39.7	14.0	10.0	2.6	73.6
58	高陽中央病院	4.0	3	18.9	11.5	18.8	0.7	56.9
59	大朝ふるさと病院	4.7	3	17.4	3.8	5.0	1.0	35.9
60	加川整形外科病院	3.4	3	17.5	5.7	6.0	2.3	35.9
61	川堀病院	3.5	3	17.1	0.8	0	1.0	23.4
62	さんよう水野病院	6.7	3	35.0	24.5	4.1	2.0	73.3
63	生協さえき病院	7.2	3	63.3	5.8	17.0	1.9	100.0
64	炭田内科胃腸科病院	2.4	2	18.9	2.0	0	0.2	24.5
65	妹尾病院	5.1	2	22.4	10.0	2.0	2.0	44.5
66	ナカムラ病院	6.4	2	77.8	69.8	10.0	3.5	170.0
67	瀬野白川病院	3.6	2	36.0	28.8	5.0	1.0	81.0
68	いまだ病院	3.7	2	23.0	6.0	8.0	1.0	45.7
69	健真会 山本整形外科病院	3.7	2	28.9	2.0	5.0	3.0	45.6
70	塩田病院	2.0	2	10.6	6.9	0	0.2	20.7
71	南海田病院	3.3	2	29.4	10.5	0.9	2.0	56.4
72	新でしお病院	3.1	1	13.5	5.5	1.0	0.5	24.6
73	福馬病院	2.2	1	27.0	12.0	1.0	1.2	51.4
74	広島はくしま病院	0	0	47.0	18.0	70.0	2.0	139.0
75	松田病院	0	0	27.8	24.2	5.9	2.0	60.9

広島医療圏 | 医療機関別職員数④

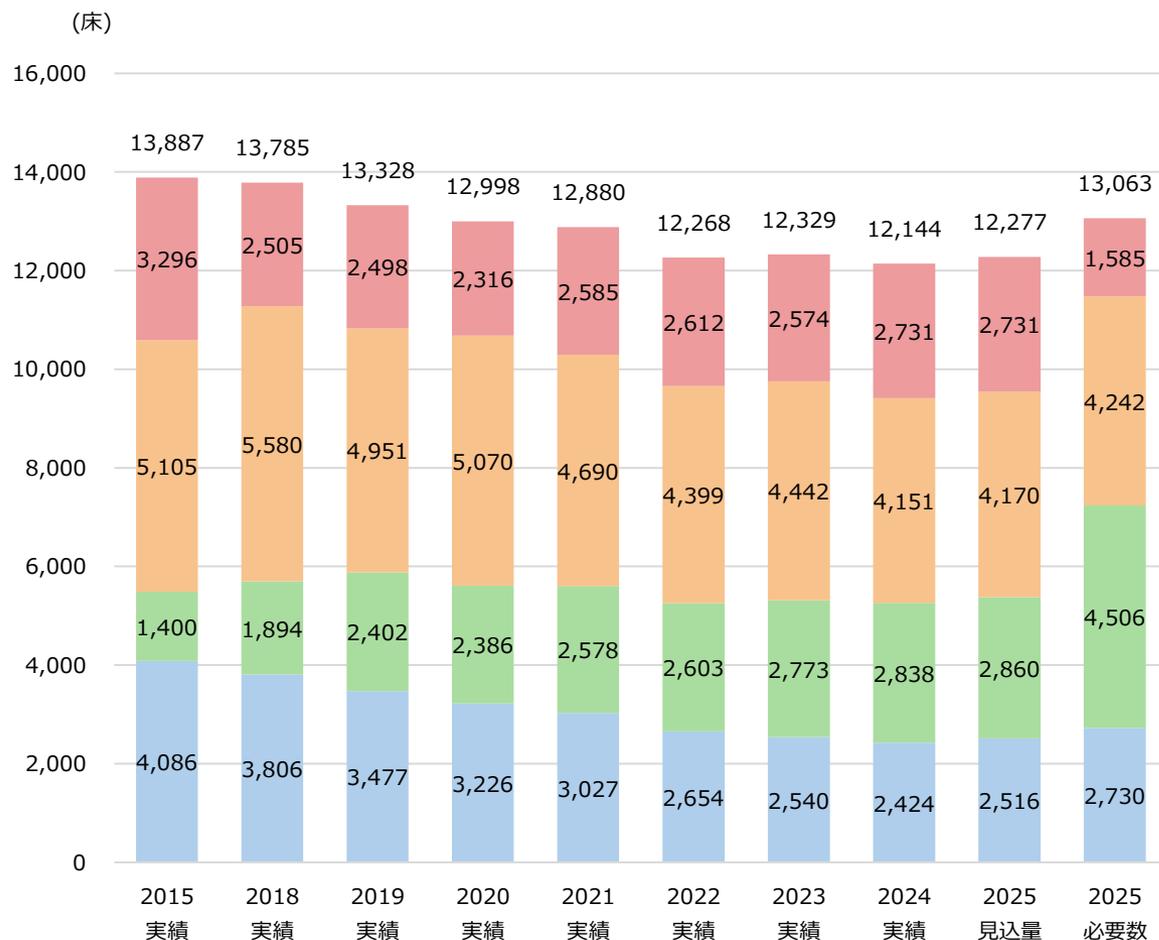
No.	医療機関名	医師	うち、常勤	看護職員	看護補助者	PT+OT+ST	薬剤師	全職員
76	コムラ病院	0	0	11.0	9.0	1.0	1.0	23.0
77	広島パークヒル病院	0	0	48.8	16.1	0	0	64.9
78	槇坪病院	0	0	29.0	19.0	4.0	2.0	56.0
79	広島グリーンヒル病院	4.0	0	63.0	21.9	4.0	2.4	97.8
80	広島シーサイド病院	4.5	0	66.7	24.0	9.5	3.2	111.1
81	広島中央リハビリテーション病院	0	0	51.0	17.0	88.0	0	159.0
	総計	2,425.9	2,114	9,742.2	1,619.0	1,862.6	549.3	17,943.4

広島区域 | 病床機能別の病床数の推移と必要病床数

当該構想区域の病床機能別の病床数の推移と、2025年の必要病床数を示しています。

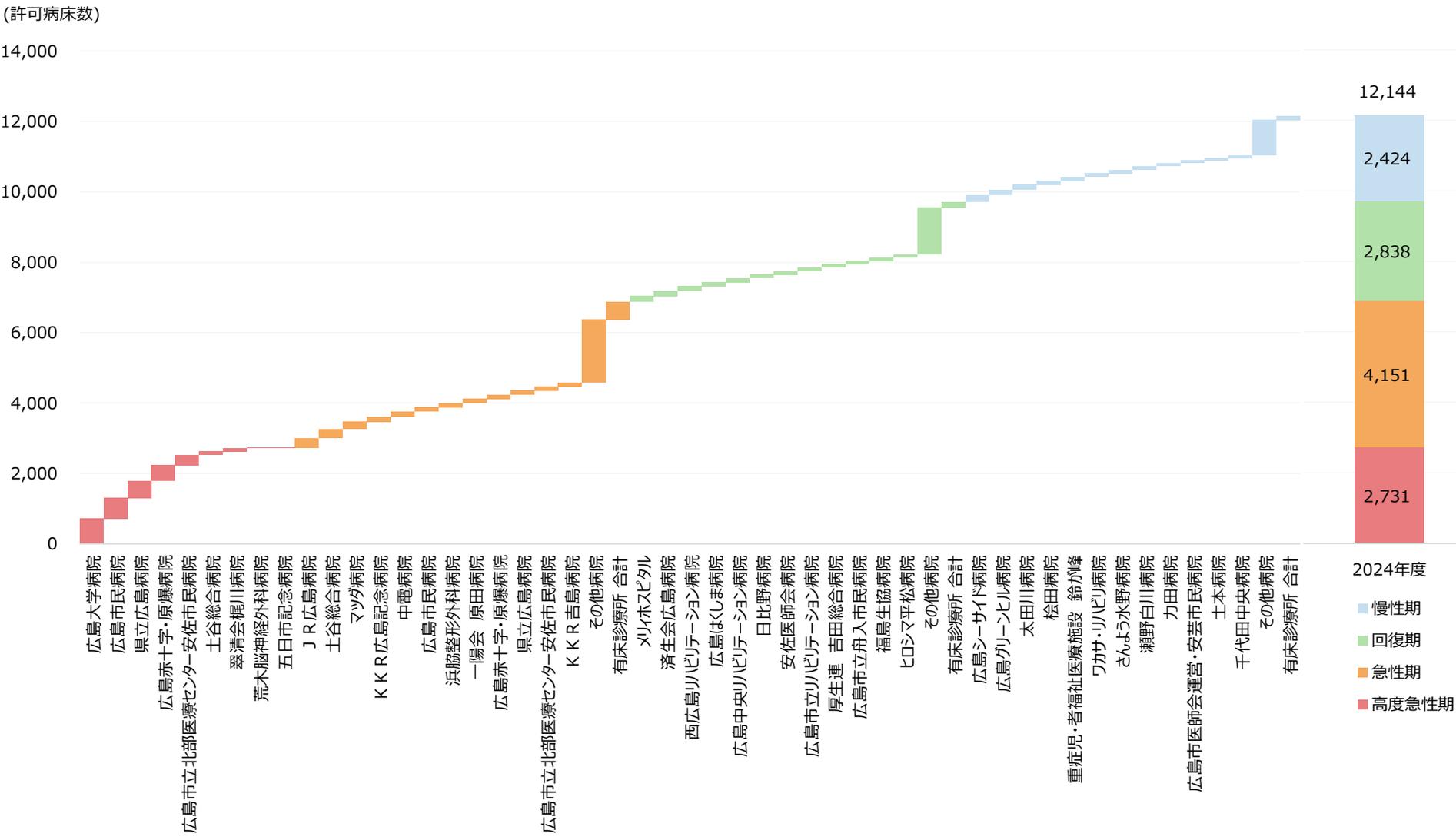
病床数全体の推移だけでなく、機能ごとの増減や、必要病床数との差を検証します。

高度急性期・急性期が少ない場合は急性期の確保、回復期が少ない場合は機能分化が課題として挙げられます。



病床機能	2024年 7月時点	2025年 必要数	差分
高度急性期	2,731	1,585	+1,146
急性期	4,151	4,242	▲91
回復期	2,838	4,506	▲1,668
慢性期	2,424	2,730	▲306
合計	12,144	13,063	▲919

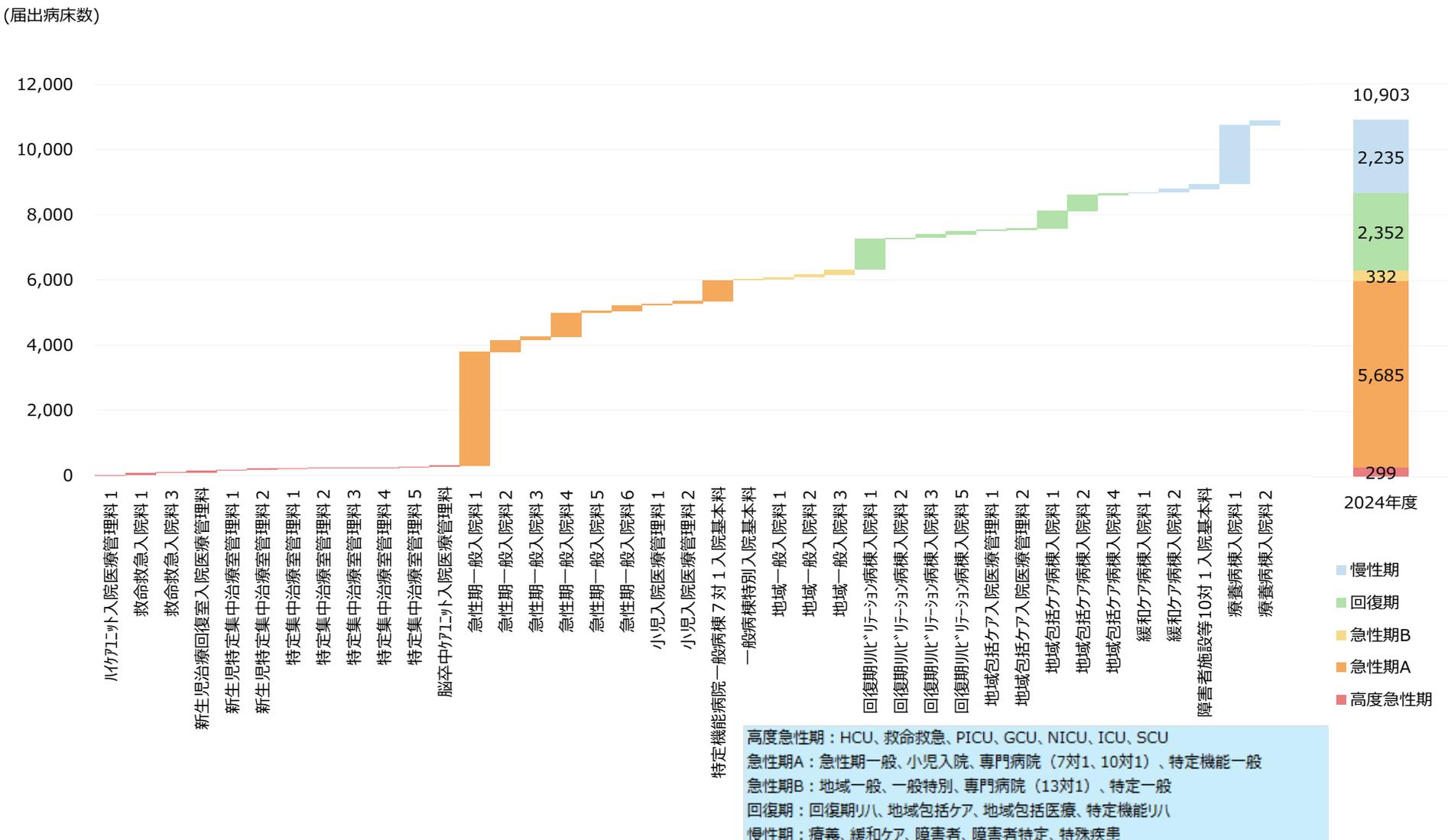
広島医療圏 | 病床機能別・医療機関別の許可病床数



出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

広島医療圏 | 入院料別届出病床数 (病院のみ/入院基本料に基づく機能分類)

当該医療圏の入院料別の届出病床数を整理しています。
それぞれの病床機能に適した入院料の病床数が多いか確認できます。

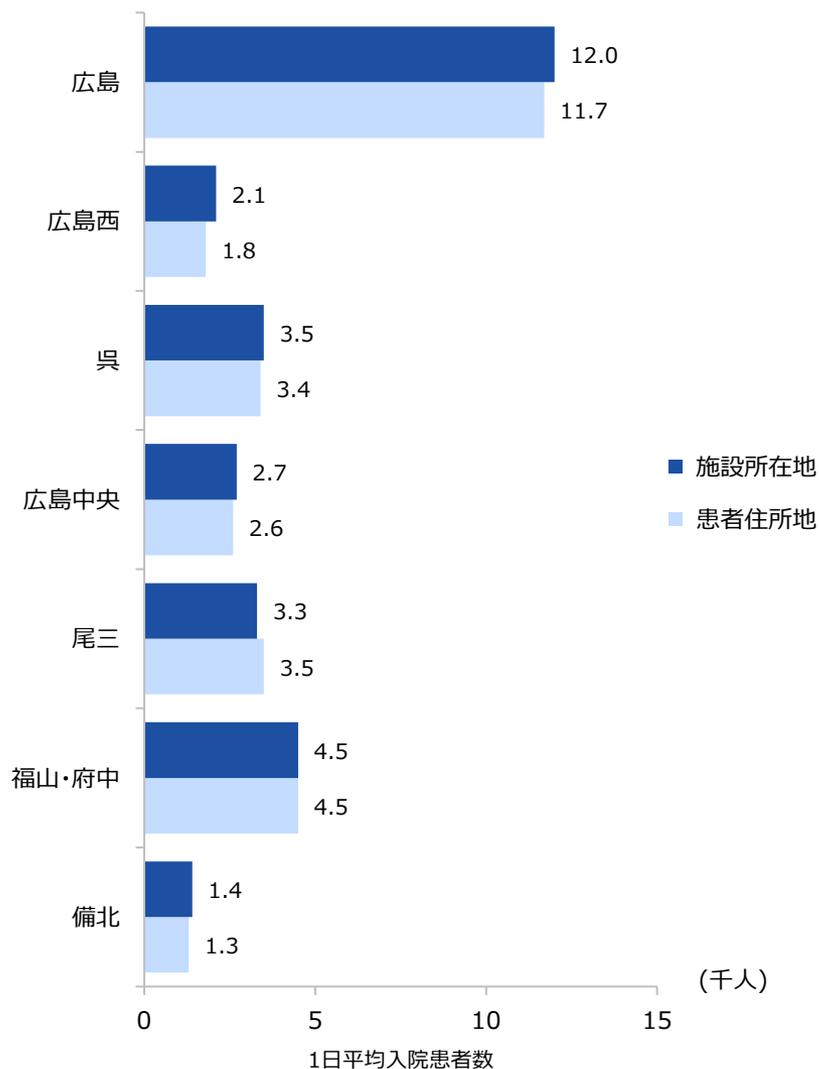


出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

広島県 | 二次医療圏別の1日平均入院患者数

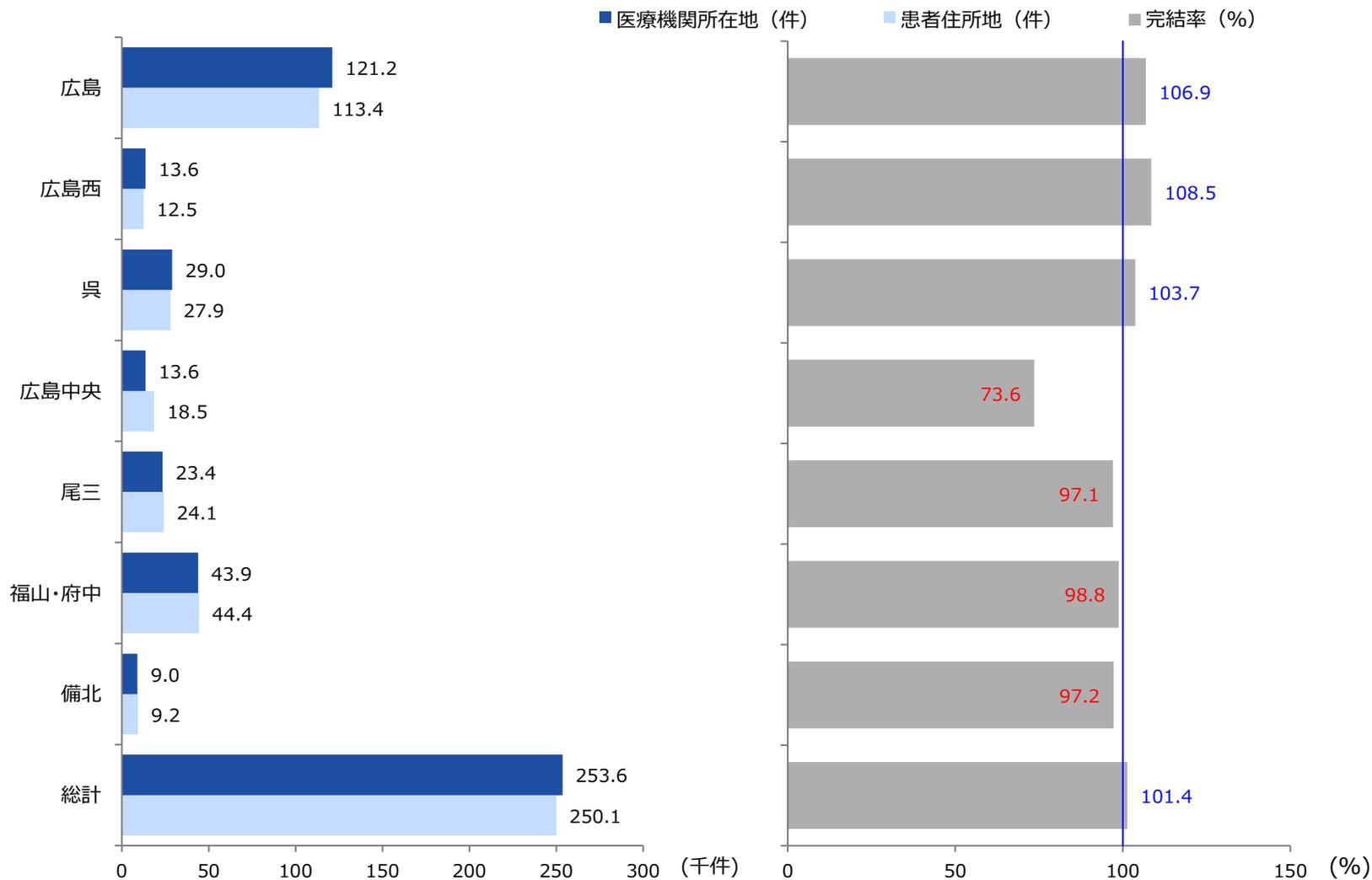
左図は、都道府県内の二次医療圏における1日平均入院患者数の流出入の状況を示しています。

右表では、当該医療圏におけるICD大分類別の1日平均入院患者数の流出入を示しています。



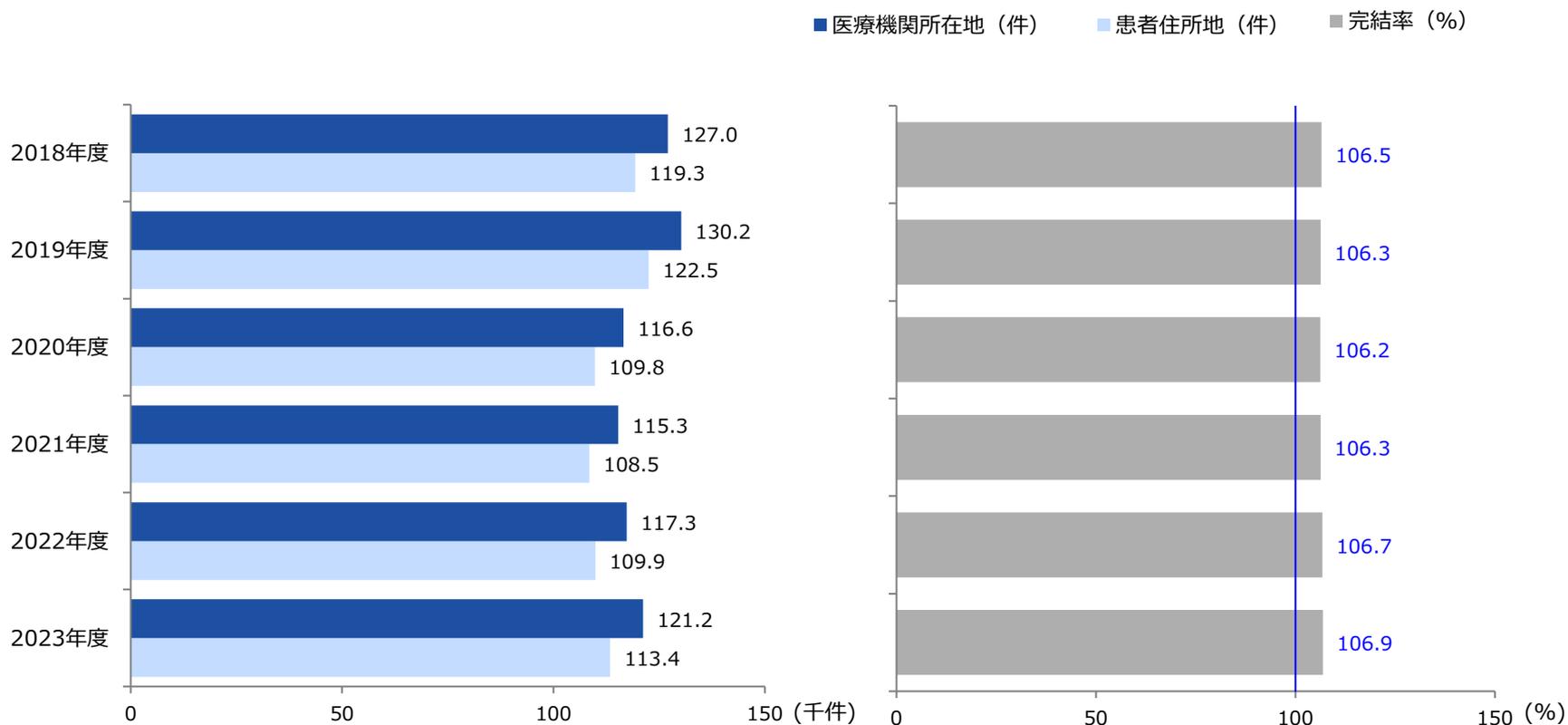
傷病分類	入院患者数(単位：千人/日)		流出入
	施設所在地	患者住所地	
I 感染症	0.1	0.1	0
II 新生物	1.3	1.2	0.1
III 血液	0	0	0
IV 内分泌	0.2	0.3	▲0.1
V 精神	2.5	2.5	0
VI 神経系	1.1	1.2	▲0.1
VII 眼	0.1	0.1	0
VIII 耳	0	0	0
IX 循環器	1.7	1.7	0
X 呼吸器	0.7	0.7	0
X I 消化器	0.6	0.6	0
X II 皮膚	0.1	0.1	0
X III 筋骨格	0.9	0.8	0.1
X IV 腎尿路	0.5	0.6	▲0.1
X V 妊娠, 分娩	0.1	0.1	0
X VI 周産期	0.1	0.1	0
X VII 先天奇形	0.1	0.1	0
X VIII 症状, 徴候	0.1	0.1	0
X IX 損傷, 中毒	1.5	1.4	0.1
X X I 保健サービス	0.1	0.1	0
X X II 特殊目的用	0.2	0.2	0
総数	12.0	12.0	0

広島県 | 二次医療圏別の流出入状況 (DPC症例数)



広島医療圏 | 患者流出入状況の年度推移（DPC症例数）

都道府県内の二次医療圏におけるDPC症例数の流出入の状況を示しています。

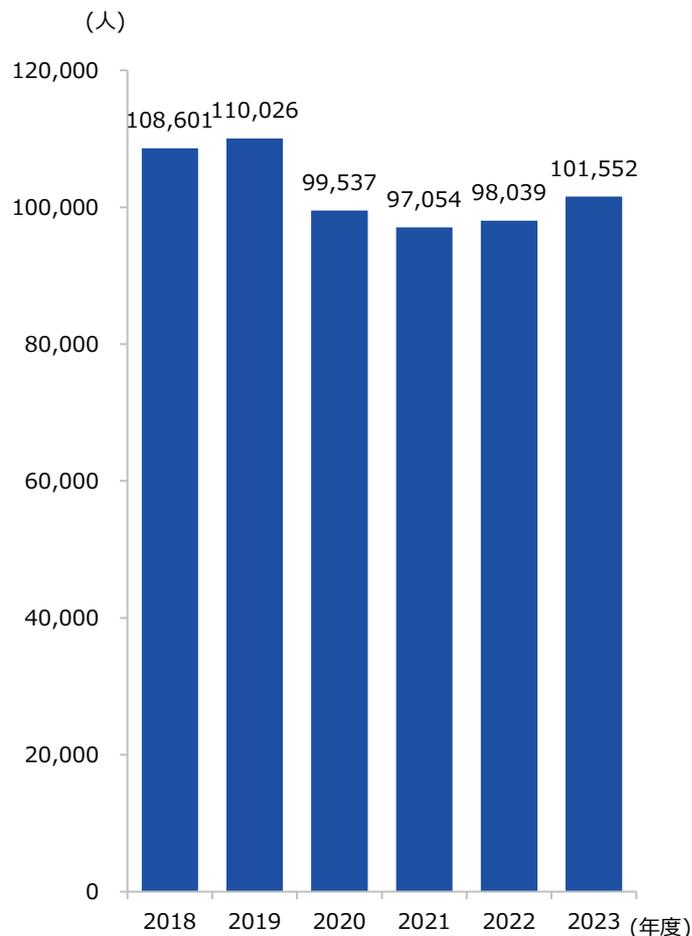


広島医療圏 | MDC別退院患者数の推移（DPC病院のみ）

左図は、当該医療圏のDPC対象病院における退院患者数の推移を示しています。

右表は、MDC別の退院患者数を示しています。

退院患者数：合計



退院患者数：MDC別

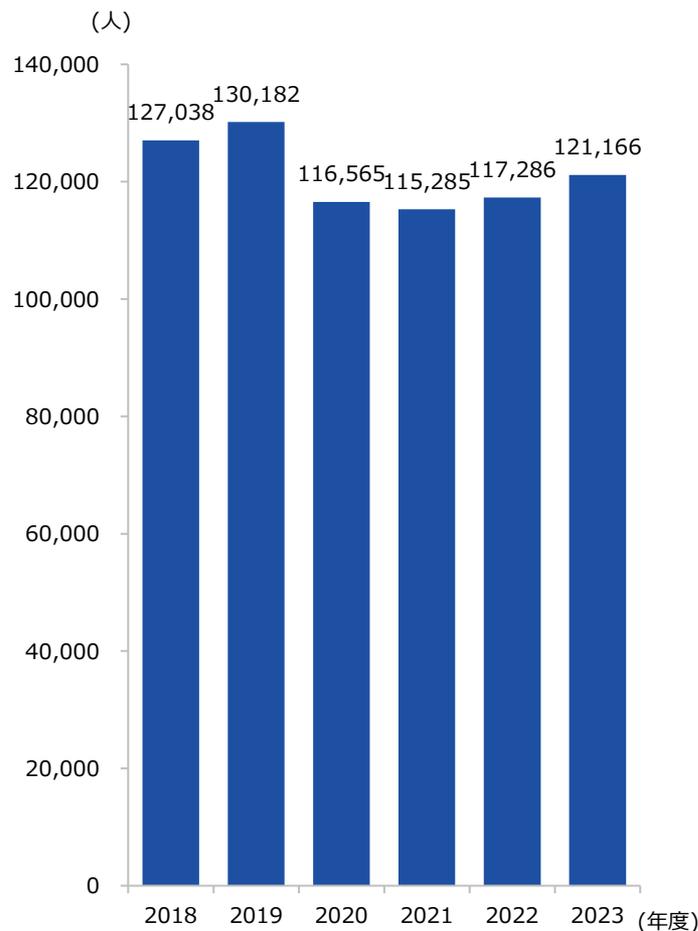
MDC名称	2018	2019	2020	2021	2022	2023	推移 2023- 2018	2023年 構成比
MDC01 神経系	7,037	6,873	6,504	6,429	6,185	5,823	▲17.3%	5.7%
MDC02 眼科系	5,155	4,604	3,961	3,397	3,748	4,180	▲18.9%	4.1%
MDC03 耳鼻咽喉科系	3,759	4,180	3,458	3,672	3,631	4,322	15.0%	4.3%
MDC04 呼吸器系	10,860	11,183	8,285	8,309	8,717	9,969	▲8.2%	9.8%
MDC05 循環器系	12,571	12,311	11,451	11,342	11,264	11,792	▲6.2%	11.6%
MDC06 消化器系, 肝臓・胆道・膵臓	27,601	28,127	25,535	24,710	24,462	24,584	▲10.9%	24.2%
MDC07 筋骨格系	5,282	5,351	5,580	5,130	5,538	5,437	2.9%	5.4%
MDC08 皮膚・皮下組織	1,569	1,651	1,395	1,242	1,356	1,373	▲12.5%	1.4%
MDC09 乳房	1,417	1,548	1,406	1,439	1,412	1,368	▲3.5%	1.3%
MDC10 内分泌・栄養・代謝	3,178	3,436	3,079	2,910	3,001	3,123	▲1.7%	3.1%
MDC11 腎・泌尿系及び男性生殖器系	9,143	9,340	9,065	8,909	8,684	8,824	▲3.5%	8.7%
MDC12 女性生殖器系及び産褥期・異常妊娠分娩	6,607	6,665	6,209	6,244	6,194	6,386	▲3.3%	6.3%
MDC13 血液・造血管器・免疫機構	3,863	4,037	3,902	3,547	3,533	3,825	▲1.0%	3.8%
MDC14 新生児・先天性奇形	2,552	2,466	2,386	2,467	2,413	2,299	▲9.9%	2.3%
MDC15 小児	172	195	125	149	98	164	▲4.7%	0.2%
MDC16 外傷・熱傷・中毒	5,658	5,585	5,446	5,488	6,067	6,263	10.7%	6.2%
MDC17 精神	178	105	89	77	71	53	▲70.2%	0.1%
MDC18 その他	1,999	2,369	1,661	1,593	1,665	1,767	▲11.6%	1.7%
総計	108,601	110,026	99,537	97,054	98,039	101,552	▲6.5%	100.0%

広島医療圏 | MDC別退院患者数の推移（出来高病院含む）

左図は、当該医療圏のDPC対象病院・出来高病院における退院患者数の推移を示しています。

右表は、MDC別の退院患者数を示しています。

退院患者数：合計



退院患者数：MDC別

MDC名称	2018	2019	2020	2021	2022	2023	推移 2023- 2018	2023年 構成比
MDC01 神経系	8,404	8,341	7,854	7,859	7,577	7,085	▲15.7%	5.8%
MDC02 眼科系	5,845	5,373	4,406	3,803	4,232	4,584	▲21.6%	3.8%
MDC03 耳鼻咽喉科系	4,286	4,724	3,834	4,016	4,086	4,922	▲14.8%	4.1%
MDC04 呼吸器系	14,158	14,308	9,839	10,063	10,603	12,443	▲12.1%	10.3%
MDC05 循環器系	13,371	13,114	12,201	12,601	13,095	13,470	0.7%	11.1%
MDC06 消化器系、肝臓・胆道・膵臓	32,563	33,144	29,656	28,876	28,721	28,694	▲11.9%	23.7%
MDC07 筋骨格系	6,337	6,992	7,394	6,996	7,367	7,642	▲20.6%	6.3%
MDC08 皮膚・皮下組織	1,811	1,881	1,571	1,403	1,537	1,577	▲12.9%	1.3%
MDC09 乳房	1,469	1,584	1,447	1,471	1,457	1,397	▲4.9%	1.2%
MDC10 内分泌・栄養・代謝	3,729	3,955	3,540	3,355	3,515	3,615	▲3.1%	3.0%
MDC11 腎・泌尿系及び男性生殖器系	10,807	11,090	10,702	10,693	10,442	10,073	▲6.8%	8.3%
MDC12 女性生殖器系及び産褥期・異常妊娠分娩	6,758	7,009	6,805	6,936	6,806	6,940	2.7%	5.7%
MDC13 血液・造血管器・免疫機構	4,319	4,554	4,300	3,970	3,996	4,285	▲0.8%	3.5%
MDC14 新生児、先天性奇形	2,597	2,810	2,831	2,785	2,737	2,650	2.0%	2.2%
MDC15 小児	450	465	271	337	297	291	▲35.3%	0.2%
MDC16 外傷・熱傷・中毒	7,605	7,931	7,846	7,991	8,597	9,037	18.8%	7.5%
MDC17 精神	258	193	147	130	100	90	▲65.1%	0.1%
MDC18 その他	2,271	2,714	1,921	2,000	2,121	2,371	4.4%	2.0%
総計	127,038	130,182	116,565	115,285	117,286	121,166	▲4.6%	100.0%

3/ 医療需要の将来推計

人口推計と受療率をもとに、将来の医療・介護需要を整理する。

疾患領域別の患者数推計

入院・外来・在宅の需要構造

2040年以降の需要変化

将来の患者数の増減や需要構造の変化を把握し、地域医療における課題を整理する。
需要の時間的な変化を踏まえ、機能転換や医療資源配分を検討するための基礎資料とする。

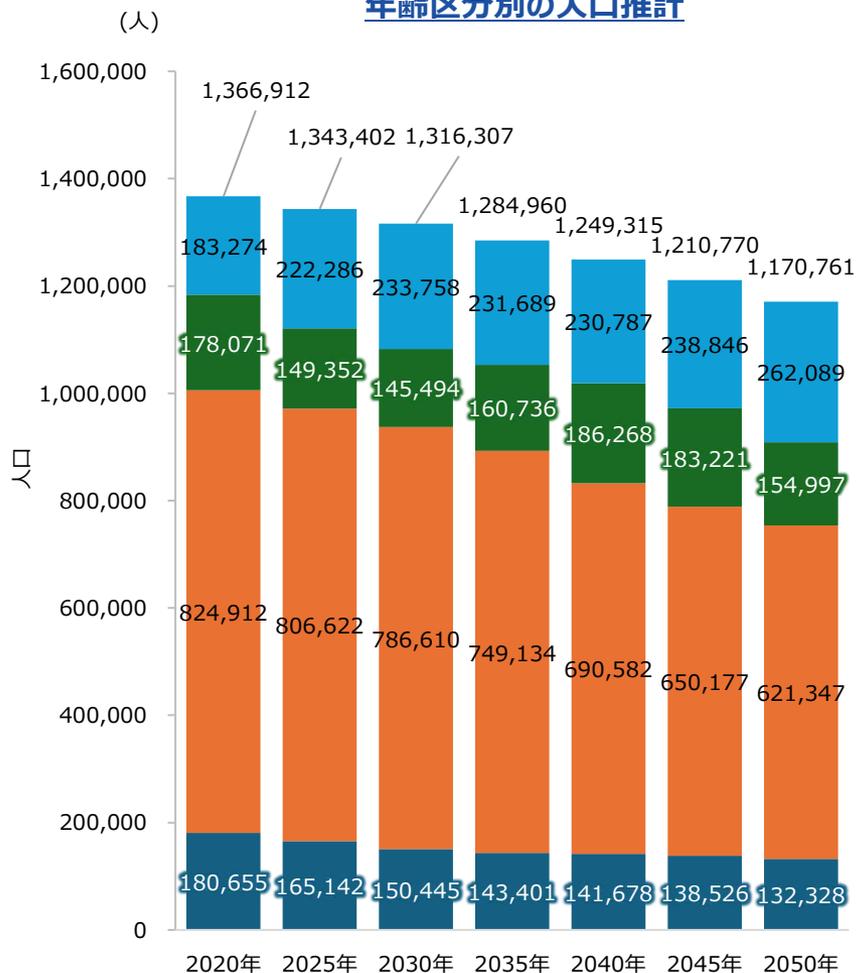
広島医療圏 | 人口推計

2050年までの人口の将来推計を示しています。

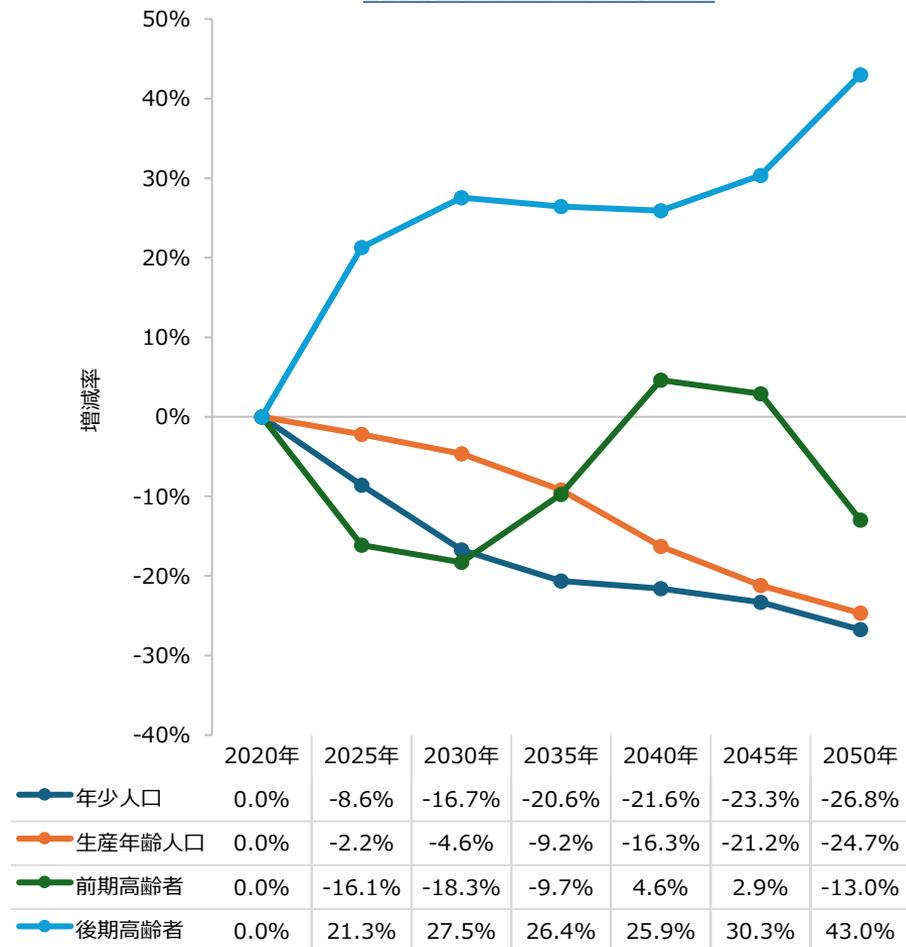
多くの地域において、総人口は減少しますが、高齢者人口は増加傾向にあります。

特に、医療介護の複合的なニーズを持つ後期高齢者の増加幅と、支え手となる生産年齢人口の減少幅について確認が必要です。

年齢区分別の人口推計



年齢区分別の人口増減率



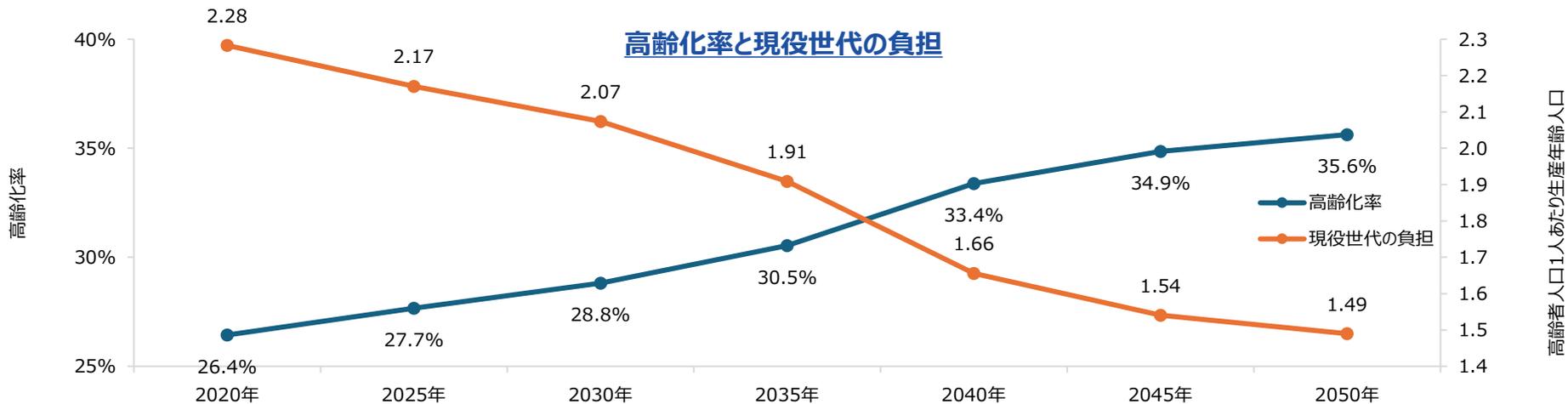
広島医療圏 | 高齢化の状況

高齢化率と現役世代の負担（高齢者1人あたり生産年齢人口）を示しています。
 全国の2020年時点の高齢化率は28.6%、現役世代の負担は2.1となっています。

生産年齢人口と高齢者の将来推計



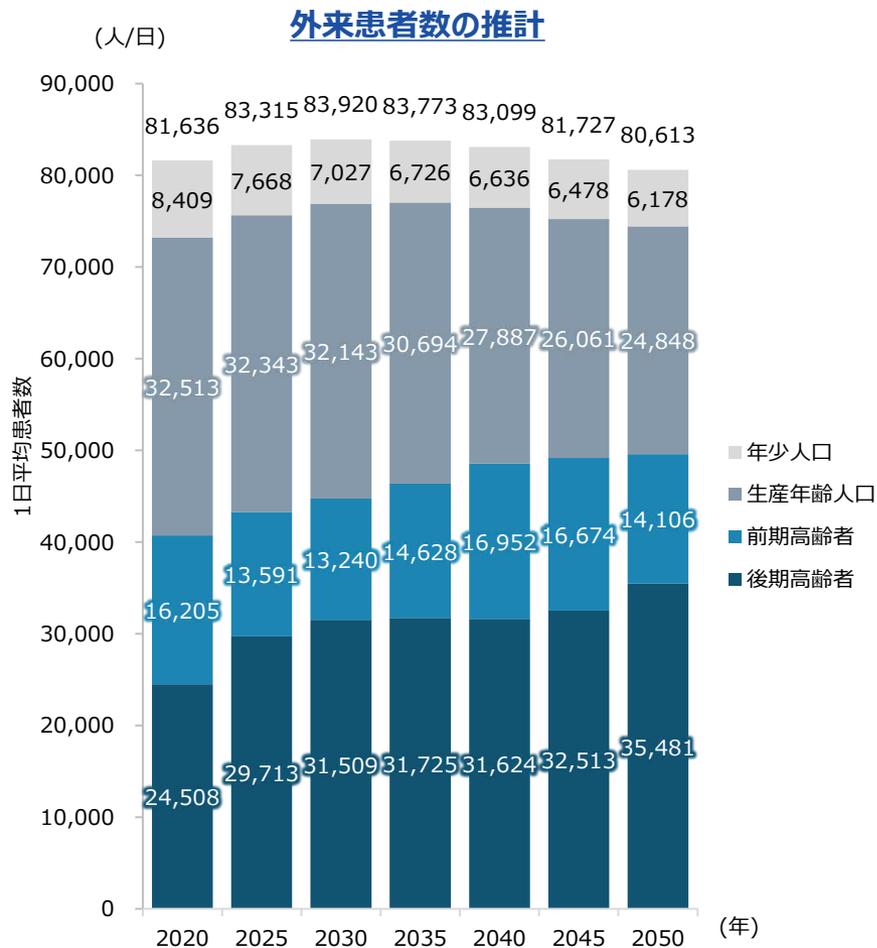
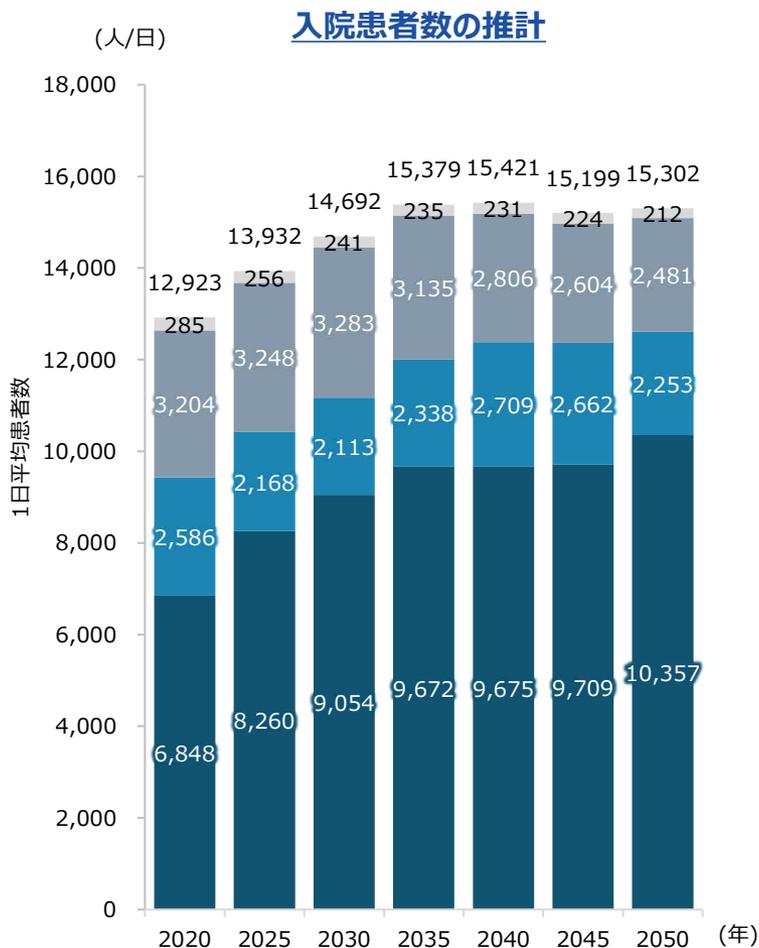
高齢化率と現役世代の負担



広島医療圏 | 1日平均患者数

都道府県受療率に基づく、2050年までの入院患者数および外来患者数の需要予測を示しています。

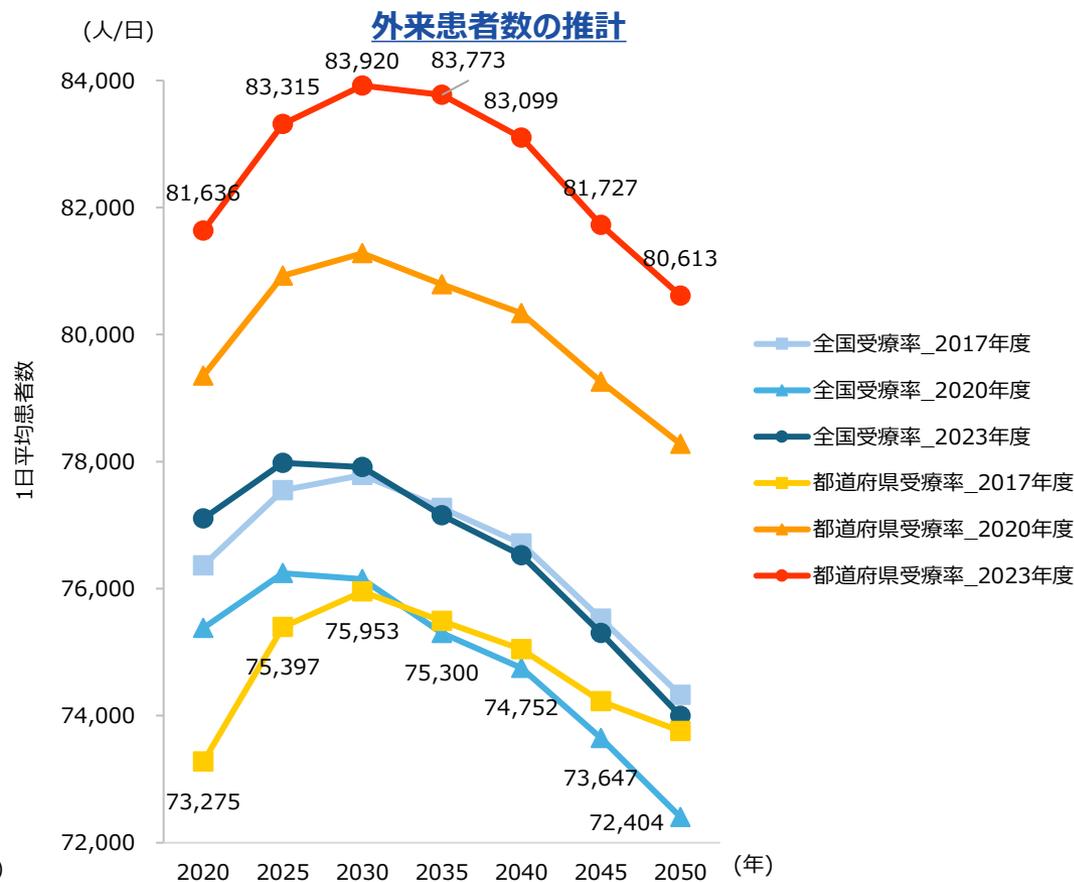
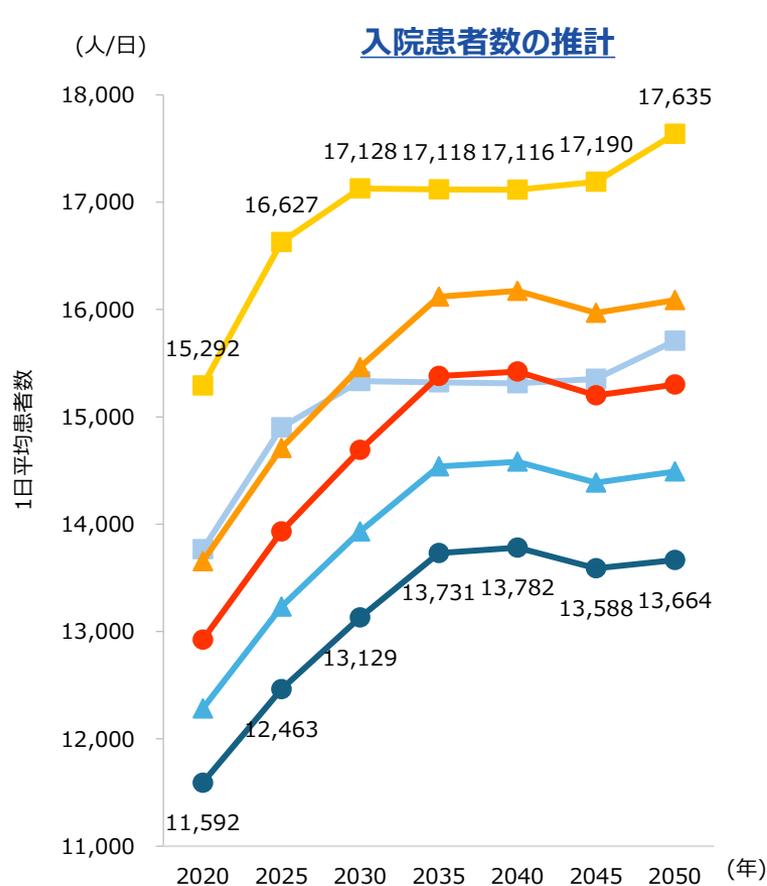
多くの地域では入院需要が増加、外来需要が減少傾向にあり、需要の変化に合わせた医療提供体制の構築が求められます。



広島医療圏 | 受療率の比較

3つの調査年（2017年、2020年、2023年）における、全国および都道府県の受療率を対象医療圏の人口に乗じて算出した患者数の将来推計を示しています。

全国の受療率よりも受療率が高い場合は、入院需要の縮小のリスクが想定されます。



広島医療圏 | ICD別の入院患者数推計

疾患別の入院患者数の将来推計を示しています。

ICD分類	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
I 感染症及び寄生虫症	146	159	170	181	182	179	182
II 新生物<腫瘍>	1,358	1,431	1,463	1,472	1,490	1,490	1,497
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	58	62	65	68	68	67	67
IV 内分泌, 栄養及び代謝疾患	312	344	365	386	387	382	389
V 精神及び行動の障害	2,667	2,741	2,787	2,787	2,761	2,706	2,652
VI 神経系の疾患	1,387	1,516	1,604	1,686	1,682	1,656	1,682
VII 眼及び付属器の疾患	62	63	65	67	69	68	67
VIII 耳及び乳様突起の疾患	14	15	16	17	17	17	16
IX 循環器系の疾患	1,659	1,847	2,007	2,170	2,186	2,150	2,182
X 呼吸器系の疾患	790	896	982	1,075	1,081	1,063	1,091
X I 消化器系の疾患	586	641	677	707	709	701	713
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	106	115	125	135	136	134	134
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	796	863	905	934	943	938	949
X IV 腎尿路生殖器系の疾患	726	796	844	891	902	896	911
X V 妊娠, 分娩及び産じょく	123	114	110	107	106	102	95
X VI 周産期に発生した病態	72	64	63	63	61	59	55
X VII 先天奇形, 変形及び染色体異常	68	63	62	61	59	56	53
X VIII 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	179	200	217	236	239	236	241
X IX 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	1,599	1,765	1,912	2,064	2,073	2,033	2,055
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	87	90	93	96	94	91	90
X X II 特殊目的用コード	134	152	167	181	183	181	187
総数	12,929	13,939	14,699	15,385	15,427	15,204	15,308

広島医療圏 | ICD別の入院患者数増減率

疾患別の入院患者数の将来推計の増減率を示しています。

ICD分類	1日平均患者数 2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
I 感染症及び寄生虫症	146	9.0%	16.0%	23.8%	24.6%	22.8%	24.4%
II 新生物<腫瘍>	1,358	5.4%	7.8%	8.4%	9.7%	9.8%	10.3%
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	58	6.7%	11.5%	15.5%	15.5%	14.0%	15.2%
IV 内分泌, 栄養及び代謝疾患	312	10.1%	17.0%	23.7%	23.9%	22.3%	24.5%
V 精神及び行動の障害	2,667	2.8%	4.5%	4.5%	3.5%	1.5%	-0.6%
VI 神経系の疾患	1,387	9.3%	15.7%	21.5%	21.3%	19.4%	21.3%
VII 眼及び付属器の疾患	62	2.2%	4.9%	8.5%	11.6%	10.7%	8.3%
VIII 耳及び乳様突起の疾患	14	3.7%	9.2%	19.0%	20.7%	16.8%	14.0%
IX 循環器系の疾患	1,659	11.3%	21.0%	30.8%	31.8%	29.6%	31.5%
X 呼吸器系の疾患	790	13.5%	24.4%	36.2%	36.9%	34.6%	38.2%
X I 消化器系の疾患	586	9.3%	15.5%	20.7%	21.0%	19.7%	21.6%
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	106	8.8%	17.8%	27.4%	28.9%	26.4%	26.5%
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	796	8.4%	13.7%	17.4%	18.5%	17.9%	19.3%
X IV 腎尿路生殖器系の疾患	726	9.7%	16.3%	22.8%	24.3%	23.4%	25.5%
X V 妊娠, 分娩及び産じょく	123	-7.7%	-11.2%	-12.9%	-14.3%	-17.6%	-22.8%
X VI 周産期に発生した病態	72	-11.7%	-13.2%	-13.4%	-15.8%	-19.2%	-24.4%
X VII 先天奇形, 変形及び染色体異常	68	-6.9%	-8.6%	-10.0%	-13.6%	-17.7%	-22.5%
X VIII 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	179	12.0%	21.7%	32.1%	33.9%	32.3%	35.0%
X IX 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	1,599	10.3%	19.5%	29.1%	29.6%	27.1%	28.5%
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	87	3.3%	6.7%	9.5%	7.3%	3.9%	2.7%
X X II 特殊目的用コード	134	14.0%	24.5%	35.6%	37.1%	35.7%	39.9%
総数	12,929	7.8%	13.7%	19.0%	19.3%	17.6%	18.4%

広島医療圏 | ICD別の外来患者数推計

疾患別の外来患者数の将来推計を示しています。

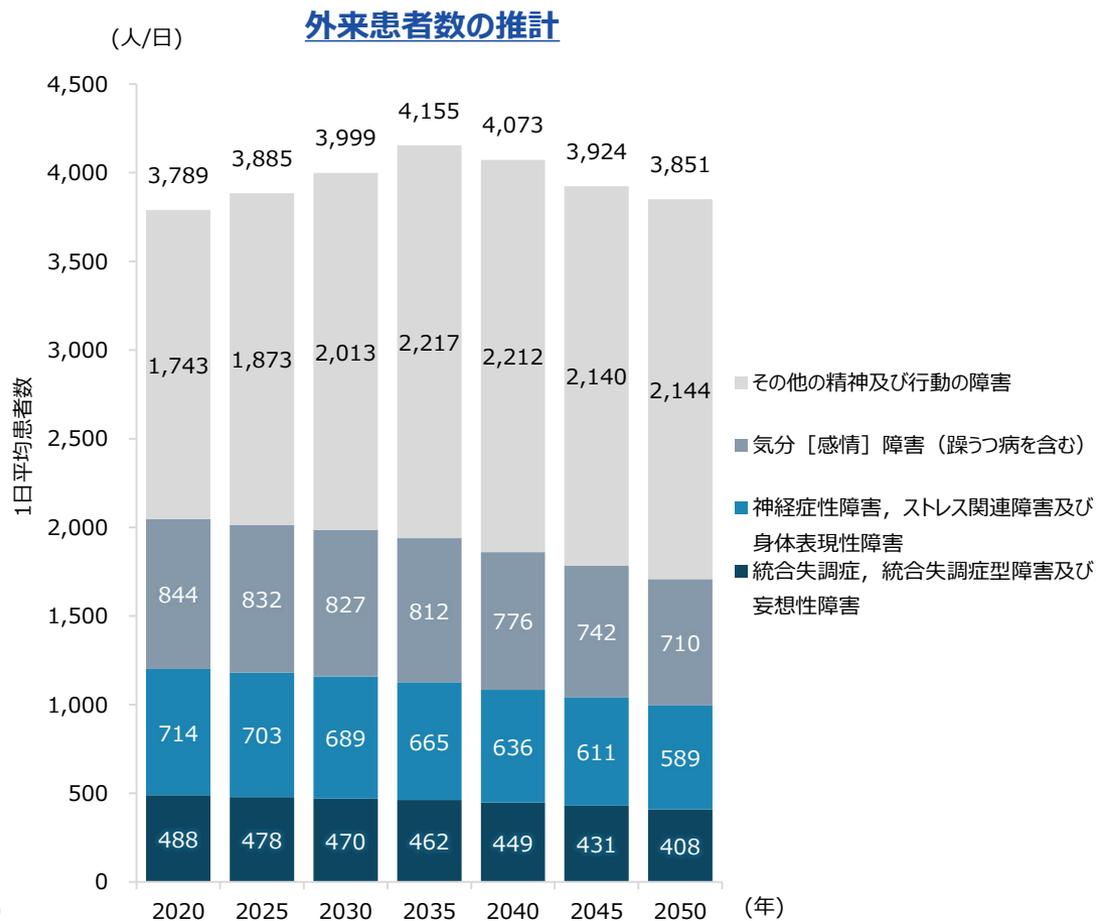
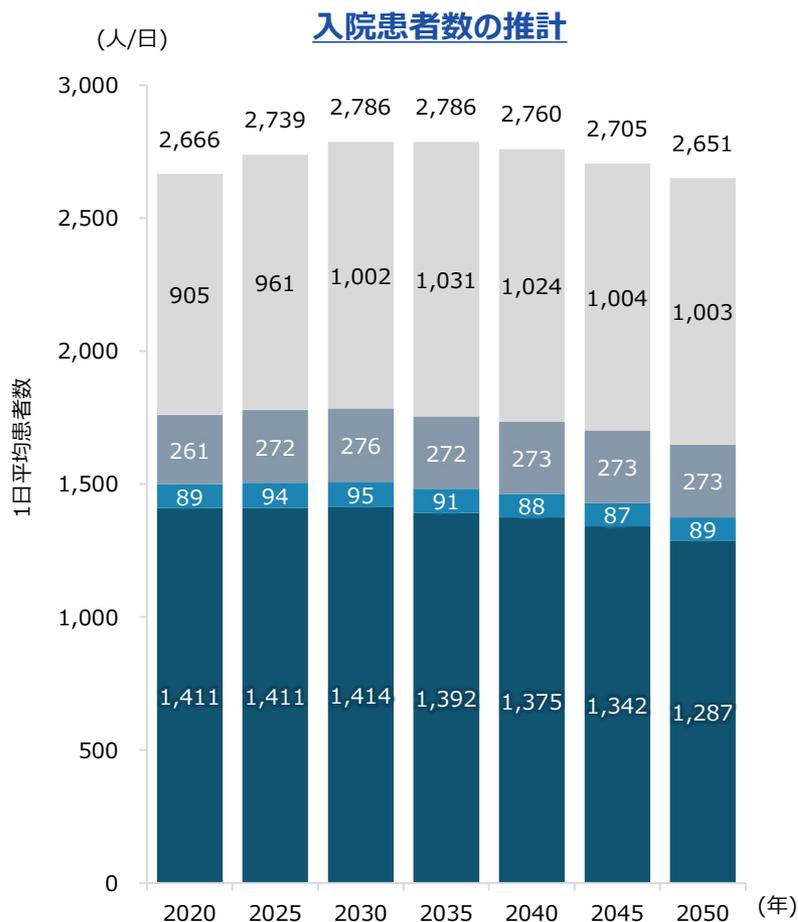
ICD分類	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
I 感染症及び寄生虫症	1,159	1,141	1,121	1,104	1,086	1,058	1,026
II 新生物<腫瘍>	2,725	2,822	2,845	2,823	2,830	2,814	2,798
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	274	272	265	265	262	255	249
IV 内分泌, 栄養及び代謝疾患	5,157	5,371	5,526	5,582	5,562	5,477	5,409
V 精神及び行動の障害	3,788	3,884	3,998	4,155	4,072	3,924	3,851
VI 神経系の疾患	1,902	2,037	2,169	2,323	2,348	2,303	2,299
VII 眼及び付属器の疾患	3,703	3,762	3,745	3,669	3,637	3,593	3,541
VIII 耳及び乳様突起の疾患	1,094	1,089	1,094	1,090	1,075	1,053	1,029
IX 循環器系の疾患	7,949	8,585	9,021	9,346	9,430	9,361	9,433
X 呼吸器系の疾患	7,087	6,734	6,458	6,295	6,175	6,000	5,764
X I 消化器系の疾患	12,803	12,845	12,698	12,370	12,129	11,880	11,588
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	2,209	2,182	2,139	2,096	2,073	2,038	2,000
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	9,848	10,396	10,564	10,470	10,490	10,485	10,538
X IV 腎尿路生殖器系の疾患	5,221	5,346	5,421	5,427	5,382	5,285	5,202
X V 妊娠, 分娩及び産じょく	124	116	113	111	109	104	95
X VI 周産期に発生した病態	19	17	16	16	15	15	14
X VII 先天奇形, 変形及び染色体異常	145	135	127	123	120	117	111
X VIII 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1,088	1,086	1,076	1,050	1,029	1,006	983
X IX 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	3,769	3,796	3,789	3,742	3,678	3,592	3,504
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	11,296	11,435	11,476	11,464	11,349	11,131	10,953
X X II 特殊目的用コード	275	266	258	252	244	235	224
総数	81,635	83,315	83,920	83,773	83,099	81,726	80,612

広島医療圏 | ICD別の外来患者数増減率

疾患別の外来患者数の将来推計の増減率を示しています。

ICD分類	1日平均患者数 2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
I 感染症及び寄生虫症	1,159	-1.6%	-3.3%	-4.8%	-6.4%	-8.8%	-11.5%
II 新生物<腫瘍>	2,725	3.6%	4.4%	3.6%	3.9%	3.3%	2.7%
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	274	-0.9%	-3.2%	-3.5%	-4.4%	-6.9%	-9.3%
IV 内分泌, 栄養及び代謝疾患	5,157	4.2%	7.2%	8.2%	7.9%	6.2%	4.9%
V 精神及び行動の障害	3,788	2.5%	5.6%	9.7%	7.5%	3.6%	1.7%
VI 神経系の疾患	1,902	7.1%	14.0%	22.1%	23.5%	21.1%	20.9%
VII 眼及び付属器の疾患	3,703	1.6%	1.1%	-0.9%	-1.8%	-3.0%	-4.4%
VIII 耳及び乳様突起の疾患	1,094	-0.5%	0.1%	-0.3%	-1.7%	-3.7%	-5.9%
IX 循環器系の疾患	7,949	8.0%	13.5%	17.6%	18.6%	17.8%	18.7%
X 呼吸器系の疾患	7,087	-5.0%	-8.9%	-11.2%	-12.9%	-15.3%	-18.7%
X I 消化器系の疾患	12,803	0.3%	-0.8%	-3.4%	-5.3%	-7.2%	-9.5%
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	2,209	-1.2%	-3.1%	-5.1%	-6.1%	-7.7%	-9.5%
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	9,848	5.6%	7.3%	6.3%	6.5%	6.5%	7.0%
X IV 腎尿路生殖器系の疾患	5,221	2.4%	3.8%	3.9%	3.1%	1.2%	-0.4%
X V 妊娠, 分娩及び産じょく	124	-6.4%	-8.9%	-10.2%	-11.7%	-16.2%	-23.0%
X VI 周産期に発生した病態	19	-10.1%	-14.6%	-16.4%	-18.1%	-20.8%	-25.2%
X VII 先天奇形, 変形及び染色体異常	145	-7.5%	-12.9%	-15.8%	-17.4%	-19.7%	-23.5%
X VIII 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1,088	-0.1%	-1.1%	-3.4%	-5.4%	-7.5%	-9.6%
X IX 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	3,769	0.7%	0.6%	-0.7%	-2.4%	-4.7%	-7.0%
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	11,296	1.2%	1.6%	1.5%	0.5%	-1.5%	-3.0%
X X II 特殊目的用コード	275	-3.4%	-6.1%	-8.5%	-11.2%	-14.5%	-18.5%
総数	81,635	2.1%	2.8%	2.6%	1.8%	0.1%	-1.3%

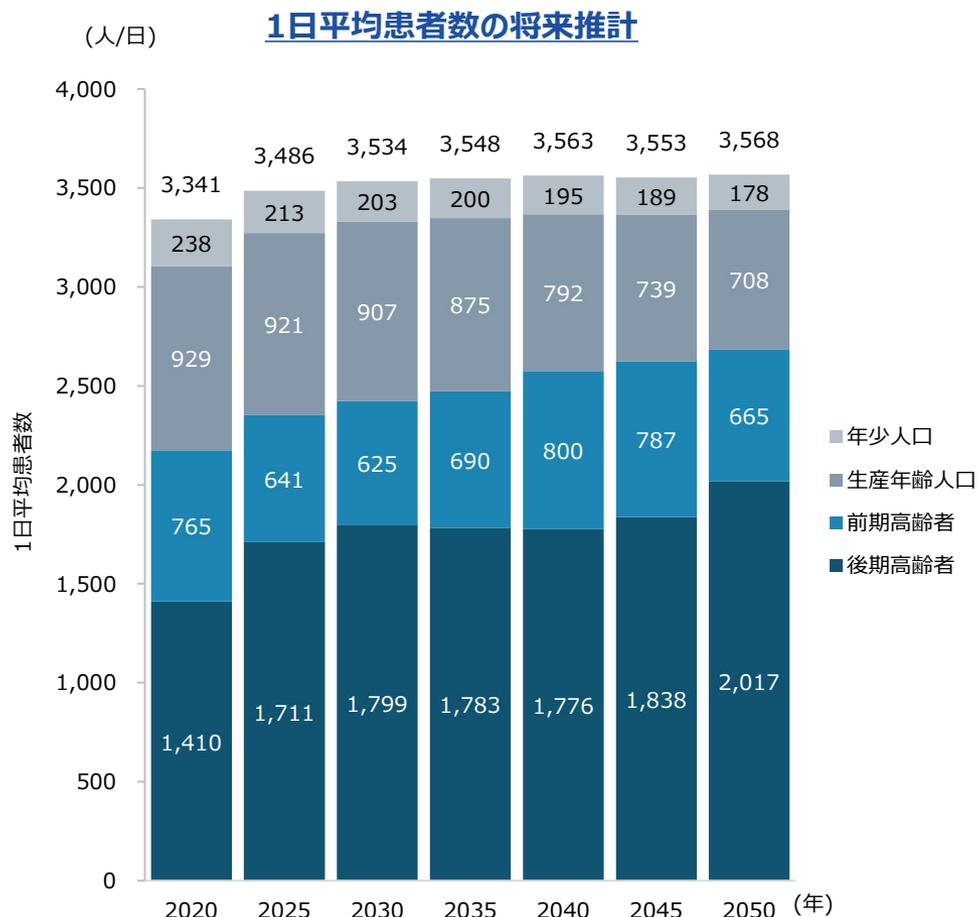
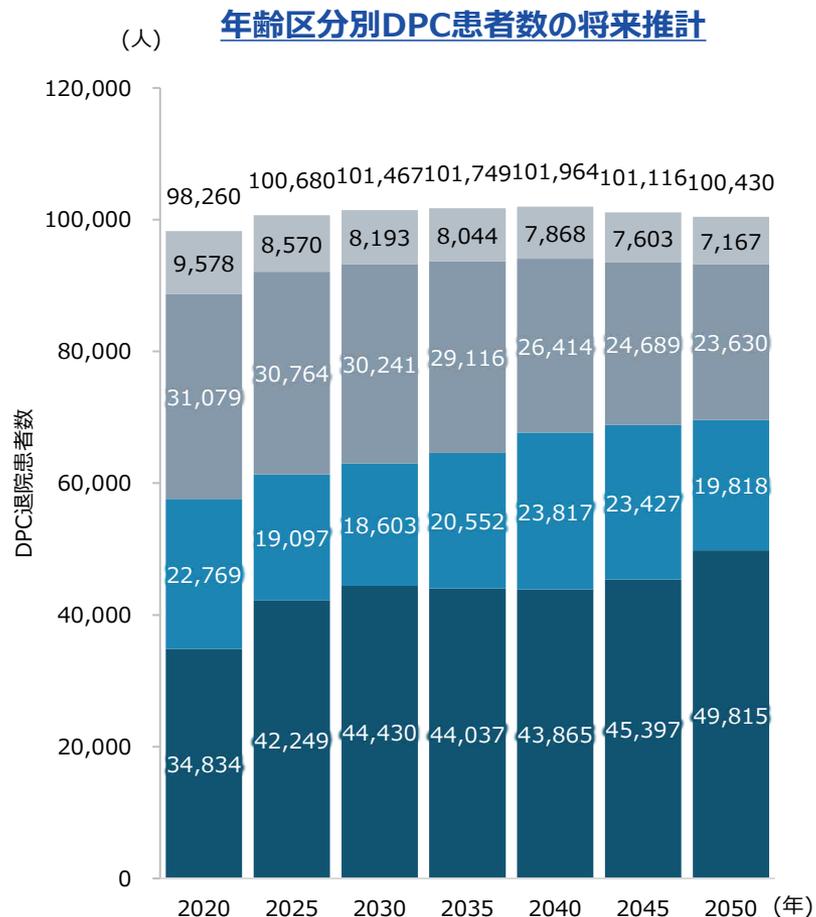
広島医療圏 | 精神病床の1日平均患者数



広島医療圏 | DPC患者数の推計

年齢層別のDPC患者数の将来推計を示しています。

多くの地域は後期高齢者のDPC患者数および1日平均患者数が増加傾向にありますが、その他の人口において減少が見られ、従来の手術を中心とした急性期医療は減少する見込みです。



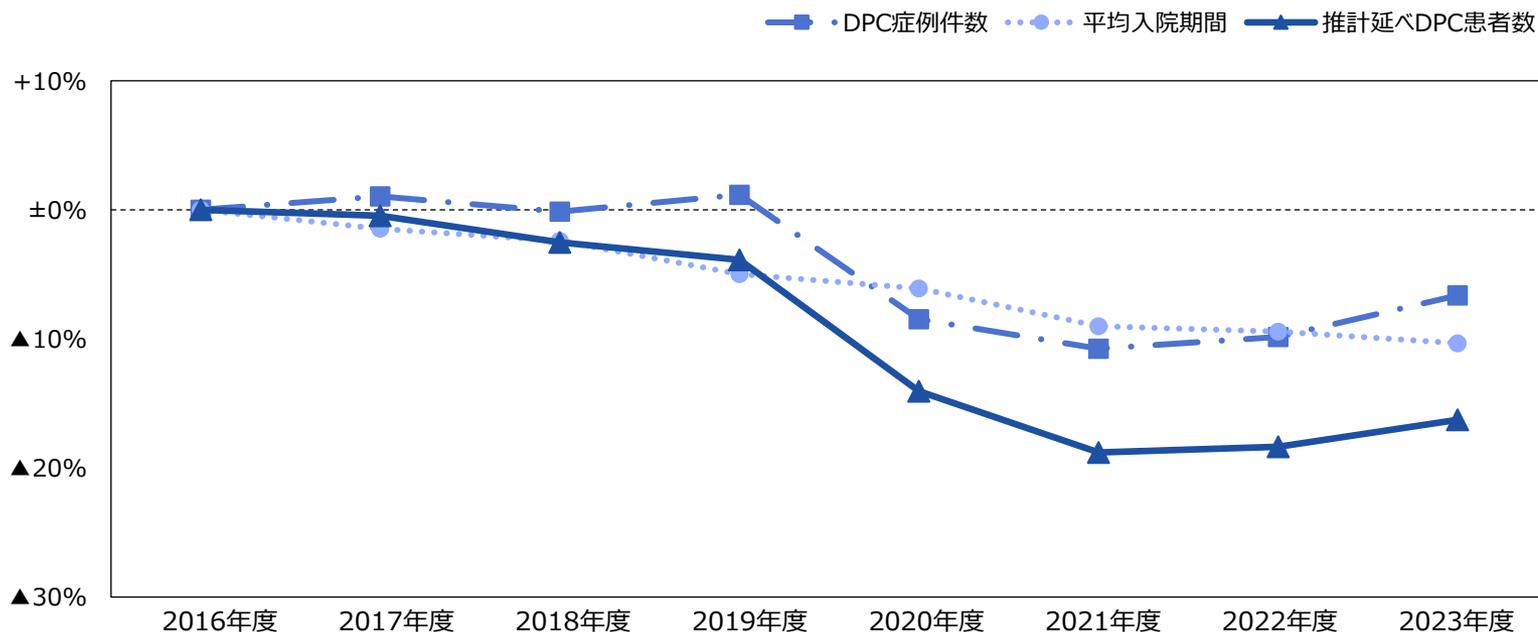
出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）を用いてDPCコード、年齢別の発生率を計算。その発生率と「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計。1日平均患者数は各DPCコードのDPC別平均入院日数をかけた後に365日で除して試算。

参考：広島医療圏 | DPC症例数と平均入院期間の推移

(2016～2023年度にDPCに参加した病院)

当該医療圏内のDPC参加病院におけるDPC症例数と入院期間の推移を示しています。

DPCの延べ患者数の減少が症例数の減少によるものか、平均入院期間の短縮によるものか確認をします。



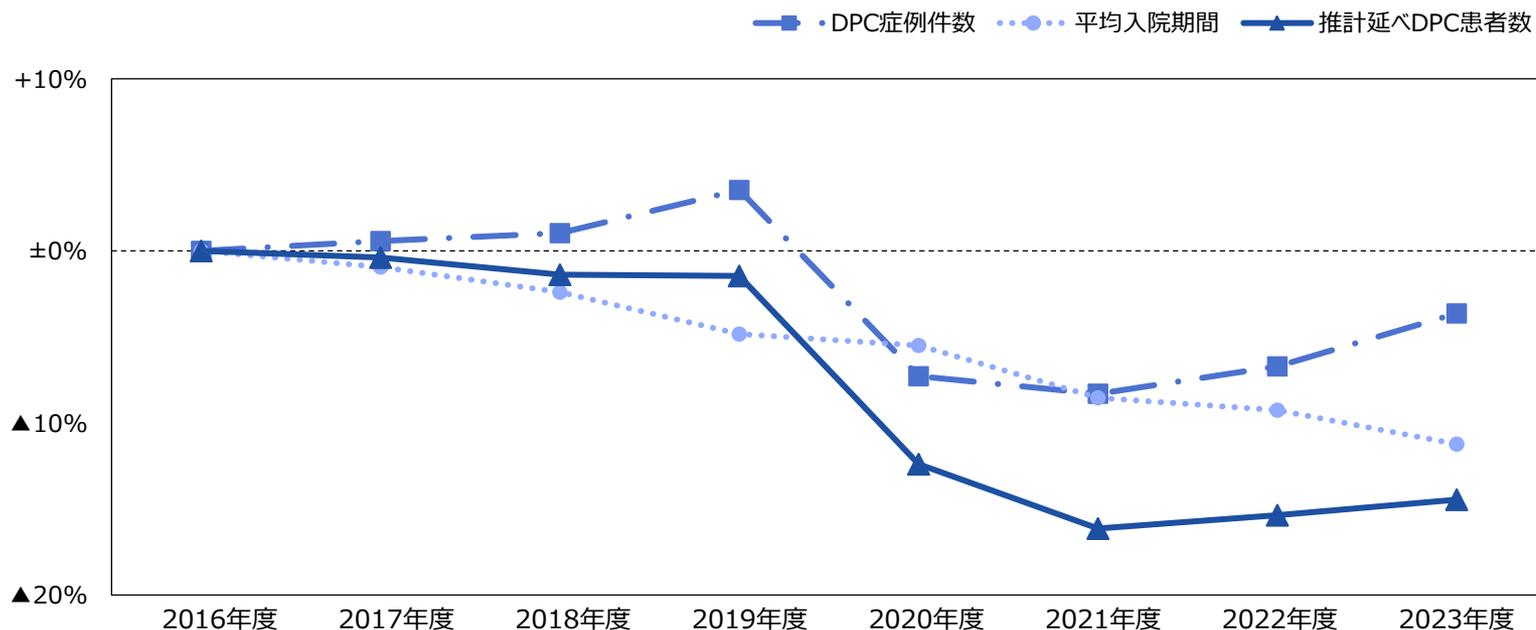
	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
対象病院数	19	19	19	19	19	19	19	19
DPC症例件数	108,752	109,876	108,601	110,026	99,537	97,054	98,039	101,552
(2016年比)	-	+1.0%	▲0.1%	+1.2%	▲8.5%	▲10.8%	▲9.9%	▲6.6%
平均入院期間	12.0	11.8	11.7	11.4	11.3	10.9	10.9	10.8
(2016年比)	-	▲1.5%	▲2.4%	▲5.0%	▲6.1%	▲9.0%	▲9.4%	▲10.3%
推計延べDPC患者数	1,305,261	1,299,305	1,272,264	1,254,679	1,121,924	1,059,885	1,065,735	1,092,882
(2016年比)	-	▲0.5%	▲2.5%	▲3.9%	▲14.0%	▲18.8%	▲18.4%	▲16.3%

参考：広島医療圏 | DPC症例数と平均入院期間の推移

(全病院：出来高病院を含む)

出来高病院を含むDPC症例数と入院期間の推移を示しています。

DPCの延べ患者数の減少が症例数の減少によるものか、平均入院期間の短縮によるものか確認をします。



	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
対象病院数	40	41	54	58	61	66	69	73
DPC症例件数	125,729	126,448	127,038	130,182	116,565	115,285	117,286	121,166
(2016年比)	-	+0.6%	+1.0%	+3.5%	▲7.3%	▲8.3%	▲6.7%	▲3.6%
平均入院期間	12.0	11.9	11.7	11.4	11.3	11.0	10.9	10.6
(2016年比)	-	▲0.9%	▲2.4%	▲4.8%	▲5.5%	▲8.5%	▲9.3%	▲11.2%
推計延べDPC患者数	1,505,389	1,499,629	1,484,651	1,483,496	1,318,835	1,262,498	1,274,235	1,287,802
(2016年比)	-	▲0.4%	▲1.4%	▲1.5%	▲12.4%	▲16.1%	▲15.4%	▲14.5%

参考：都道府県別DPC参加病院の平均入院日数の推移（2016～2023年度）

全国および都道府県の平均入院日数の推移を示しています。

全ての都道府県で在院日数が短縮されており、今後も政策効果等の影響で短縮していくことが見込まれます。

No.	都道府県	2016年度	2018年度	2023年度	変化率		No.	都道府県	2016年度	2018年度	2023年度	変化率	
					2018対2016	2023対2016						2018対2016	2023対2016
-	全国計	12.43	12.05	11.72	▲3.0%	▲5.7%	24	三重県	12.58	12.10	11.78	▲3.8%	▲6.3%
1	北海道	12.49	12.10	11.67	▲3.1%	▲6.5%	25	滋賀県	12.51	12.01	11.53	▲4.0%	▲7.8%
2	青森県	13.82	13.23	13.26	▲4.3%	▲4.0%	26	京都府	12.16	11.71	11.22	▲3.7%	▲7.8%
3	岩手県	12.87	12.48	12.25	▲3.0%	▲4.8%	27	大阪府	12.22	11.77	11.41	▲3.7%	▲6.7%
4	宮城県	12.42	11.72	11.41	▲5.6%	▲8.2%	28	兵庫県	11.95	11.54	11.47	▲3.4%	▲4.0%
5	秋田県	12.89	12.53	12.15	▲2.8%	▲5.7%	29	奈良県	12.50	12.36	11.99	▲1.1%	▲4.1%
6	山形県	13.03	12.84	12.74	▲1.5%	▲2.2%	30	和歌山県	13.33	12.60	12.53	▲5.5%	▲6.0%
7	福島県	13.40	13.13	12.53	▲2.0%	▲6.5%	31	鳥取県	13.01	12.35	12.29	▲5.1%	▲5.5%
8	茨城県	12.45	12.21	11.78	▲2.0%	▲5.4%	32	島根県	12.67	12.00	11.66	▲5.3%	▲8.0%
9	栃木県	12.90	12.79	12.48	▲0.9%	▲3.3%	33	岡山県	12.15	12.03	11.50	▲1.0%	▲5.3%
10	群馬県	12.16	11.69	11.68	▲3.9%	▲3.9%	34	広島県	12.36	12.15	11.36	▲1.7%	▲8.1%
11	埼玉県	12.49	12.19	11.98	▲2.4%	▲4.1%	35	山口県	13.50	12.99	12.73	▲3.8%	▲5.7%
12	千葉県	12.19	12.01	12.07	▲1.5%	▲1.0%	36	徳島県	12.08	11.76	11.77	▲2.6%	▲2.6%
13	東京都	11.94	11.58	11.16	▲3.0%	▲6.5%	37	香川県	12.79	12.41	12.06	▲2.9%	▲5.7%
14	神奈川県	11.70	11.25	11.25	▲3.8%	▲3.9%	38	愛媛県	13.01	12.69	12.03	▲2.5%	▲7.6%
15	新潟県	13.08	12.83	12.45	▲1.9%	▲4.8%	39	高知県	13.38	13.17	11.99	▲1.6%	▲10.4%
16	富山県	12.31	12.03	11.70	▲2.3%	▲4.9%	40	福岡県	12.79	12.52	12.13	▲2.1%	▲5.2%
17	石川県	12.91	12.50	11.65	▲3.2%	▲9.8%	41	佐賀県	13.61	13.12	12.71	▲3.6%	▲6.6%
18	福井県	12.43	11.82	11.53	▲4.9%	▲7.2%	42	長崎県	13.19	12.47	12.07	▲5.5%	▲8.5%
19	山梨県	11.88	11.61	11.76	▲2.3%	▲1.0%	43	熊本県	12.82	12.33	12.05	▲3.8%	▲6.0%
20	長野県	12.22	11.97	11.67	▲2.1%	▲4.5%	44	大分県	13.58	13.00	12.12	▲4.2%	▲10.7%
21	岐阜県	12.25	12.09	11.74	▲1.3%	▲4.2%	45	宮崎県	13.43	12.74	11.93	▲5.1%	▲11.2%
22	静岡県	12.58	12.32	11.96	▲2.0%	▲4.9%	46	鹿児島県	13.17	12.92	12.13	▲1.8%	▲7.9%
23	愛知県	12.21	11.74	11.39	▲3.8%	▲6.7%	47	沖縄県	12.35	12.07	11.90	▲2.3%	▲3.6%

参考：広島医療圏 | DPC参加病院の平均入院日数の推移

当該医療圏のMDC別の平均入院期間の推移を示しています。

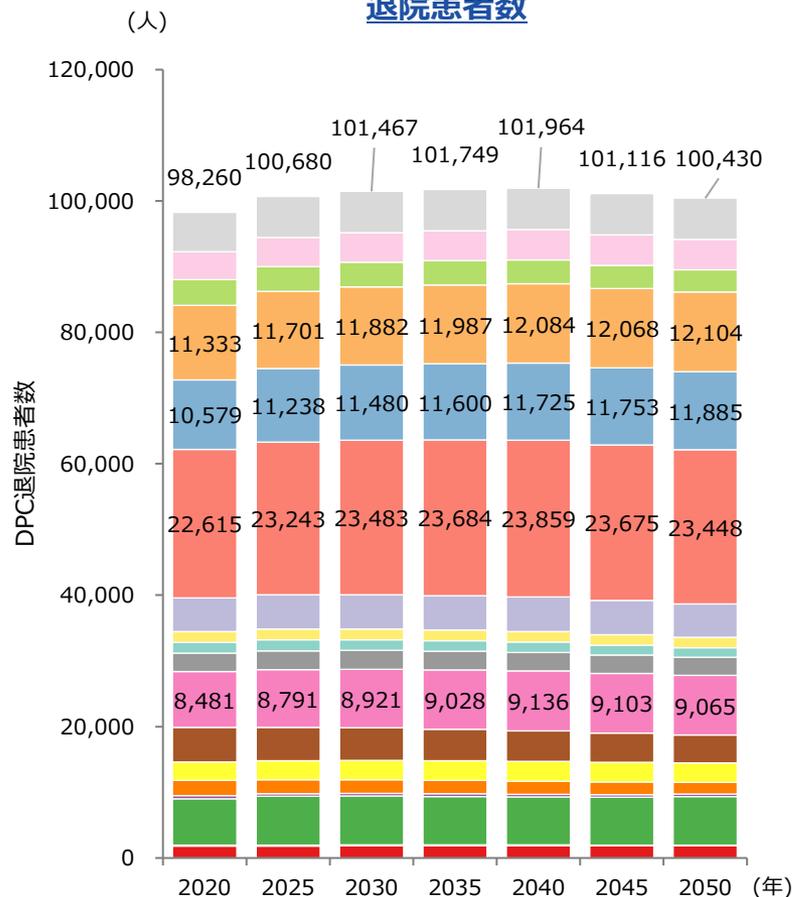
MDC名称	2016年度	2018年度	2023年度	変化率	
				2018対2016	2023対2016
01_神経系	16.05	15.80	13.30	▲1.6%	▲17.1%
02_眼科系	4.79	4.74	3.93	▲1.1%	▲17.9%
03_耳鼻咽喉系	9.37	8.43	7.34	▲10.1%	▲21.7%
04_呼吸器系	13.50	13.56	12.74	0.4%	▲5.6%
05_循環器系	10.65	11.10	10.48	4.2%	▲1.6%
06_消化器系	11.16	10.35	9.70	▲7.2%	▲13.1%
07_筋骨格系	16.42	15.67	14.26	▲4.5%	▲13.2%
08_皮膚・皮下組織	10.63	9.53	9.34	▲10.3%	▲12.2%
09_乳房	8.72	8.57	7.25	▲1.7%	▲16.9%
10_内分泌・栄養・代謝	11.91	11.41	10.83	▲4.2%	▲9.1%
11_腎・尿路系	11.54	10.65	9.81	▲7.7%	▲15.0%
12_女性疾患	10.17	9.77	7.93	▲4.0%	▲22.1%
13_血液系	18.63	18.73	18.09	0.5%	▲2.9%
14_新生児	14.60	13.89	12.24	▲4.8%	▲16.1%
15_小児疾患	8.50	10.34	8.04	21.6%	▲5.5%
16_外傷・熱傷・中毒	15.49	14.75	13.10	▲4.8%	▲15.4%
17_精神疾患	17.08	12.59	0.00	▲26.3%	▲100.0%
18_その他	13.39	14.71	14.58	9.9%	8.9%
全体	12.00	11.72	10.76	▲2.4%	▲10.3%

広島医療圏 | MDC別DPCの退院患者数の推計

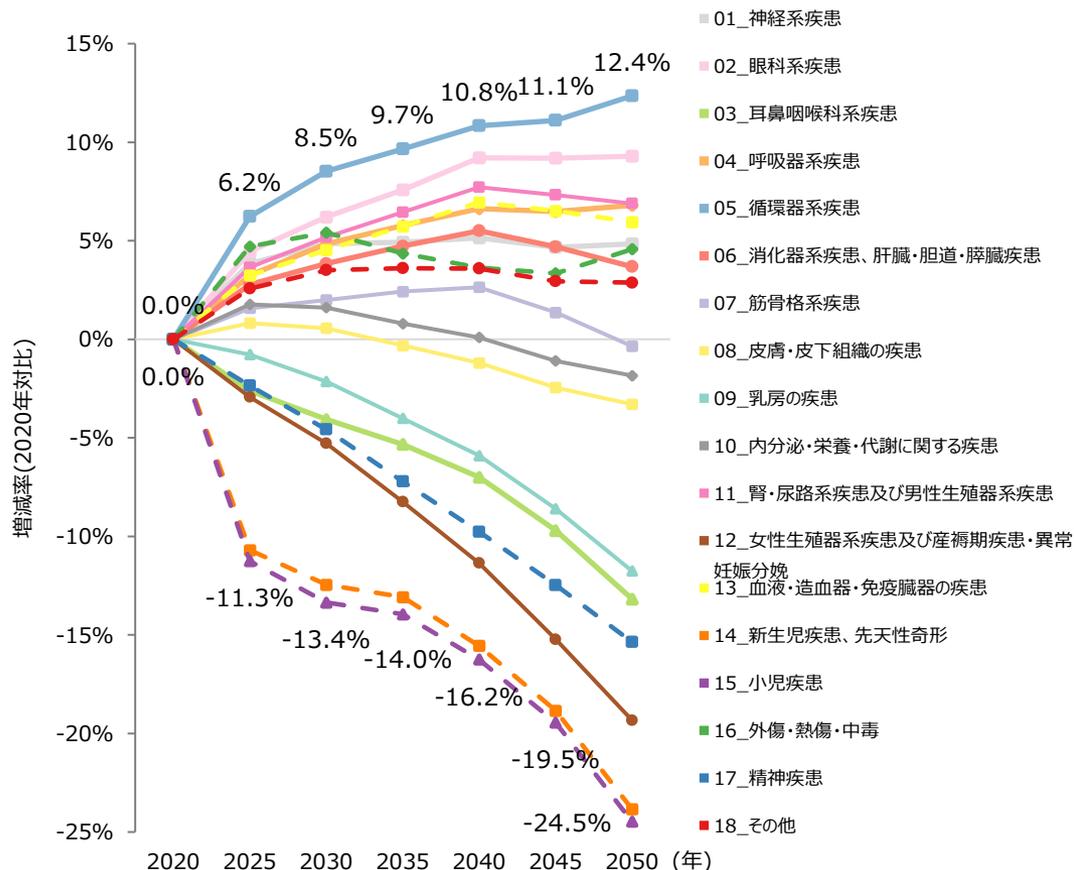
疾患別のDPC退院患者数の将来推計を示しています。

多くの地域では高齢者に多い疾患は増加傾向にあり、女性疾患や小児周産期にかかる疾患は大幅に減少する傾向にあります。

退院患者数



増減率

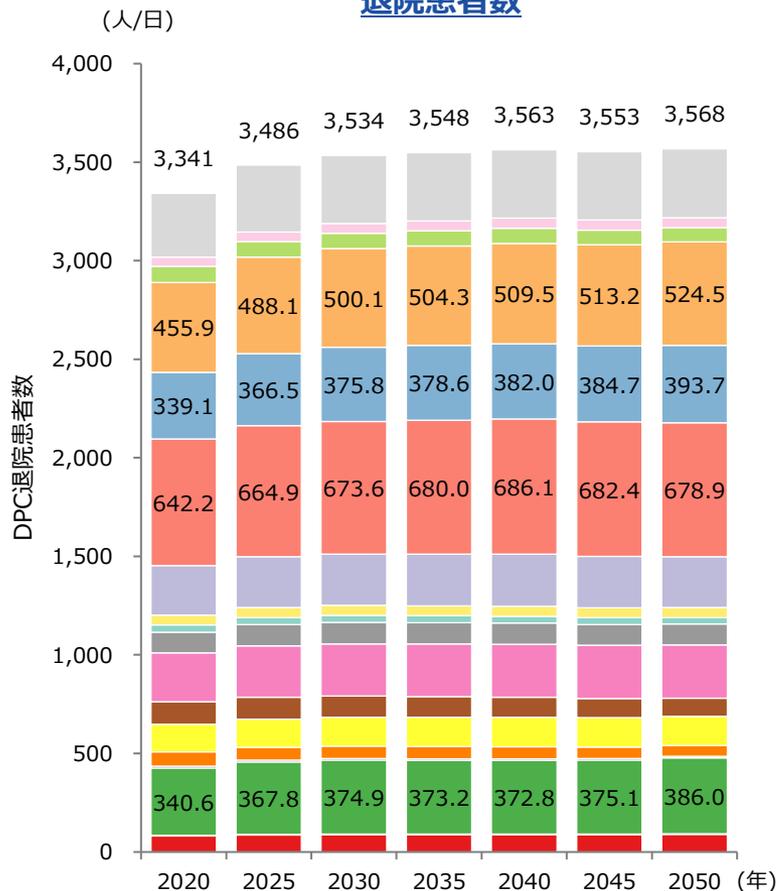


出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」（厚生労働省）を用いてDPCコード、年齢別の発生率を計算。その発生率と「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計。

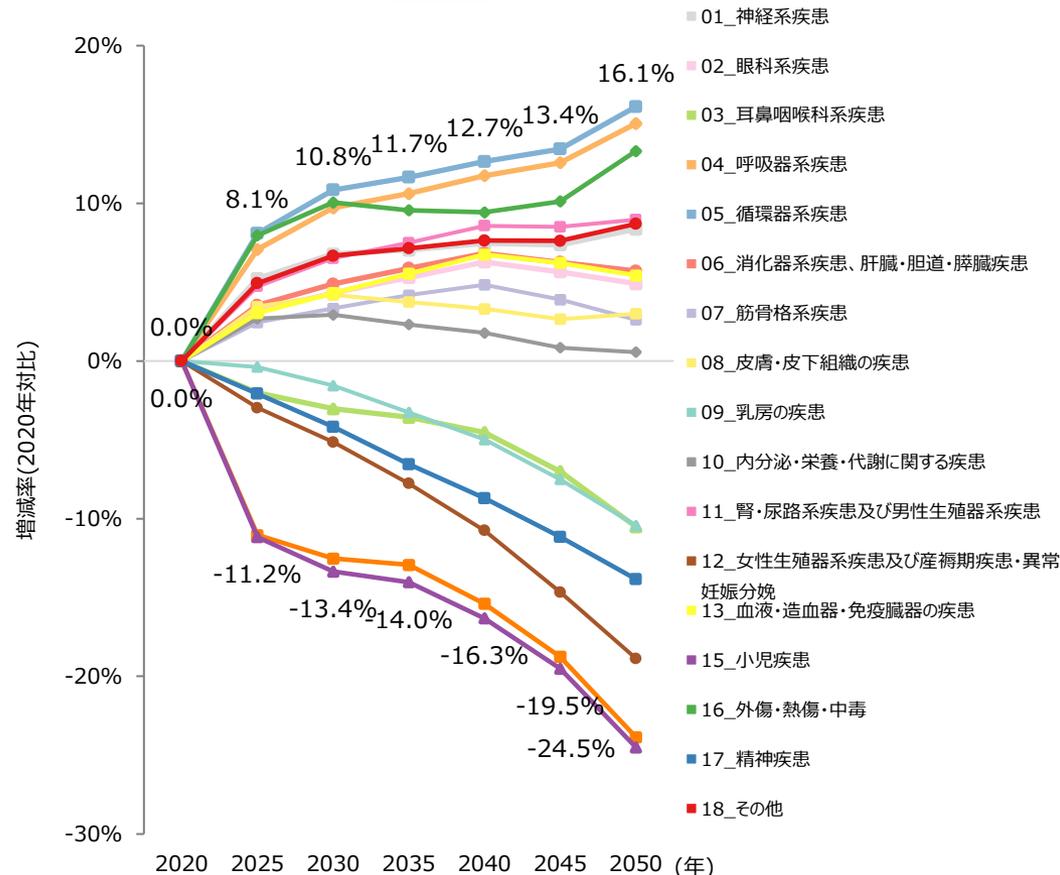
広島医療圏 | MDC別DPCの1日平均患者数の推計

疾患別のDPCの1日平均患者数の将来推計を示しています。

退院患者数



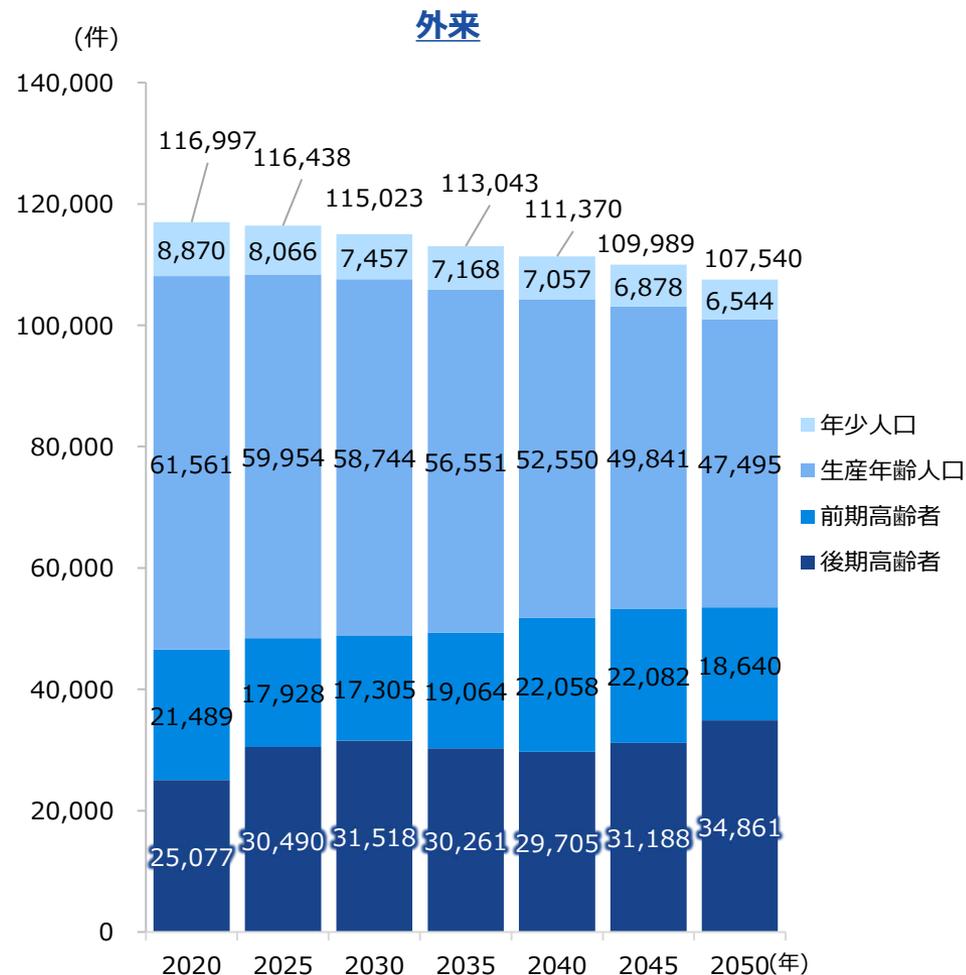
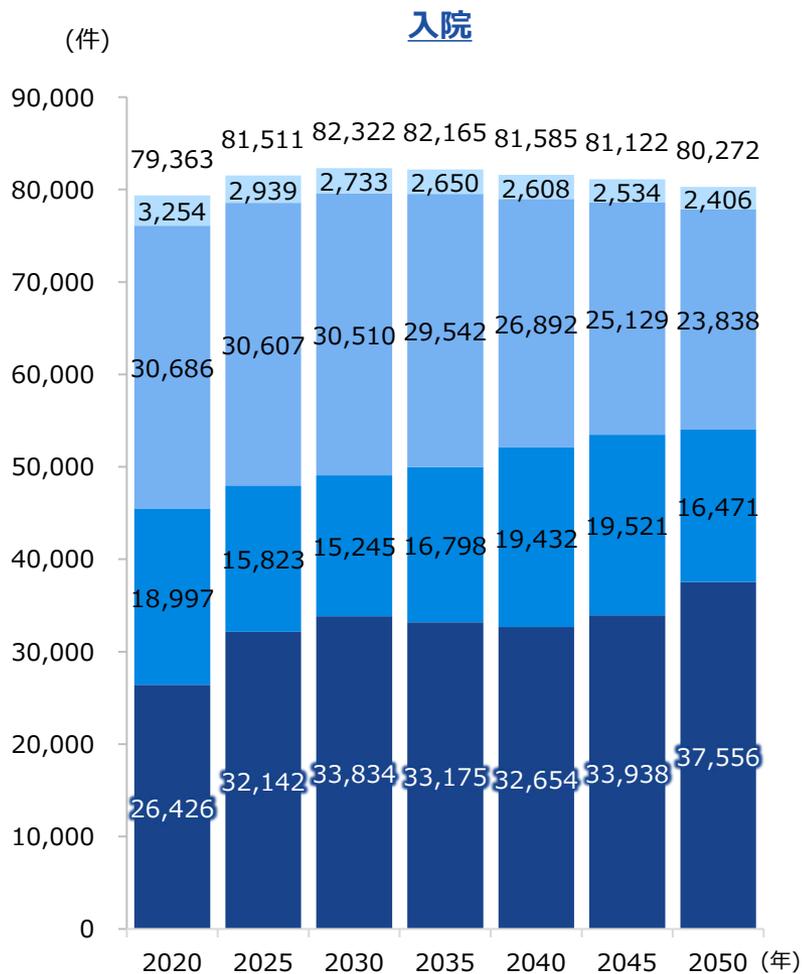
増減率



出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）を用いてDPCコード、年齢別の発生率を計算。その発生率と「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計。1日平均患者数は各DPCコードのDPC別平均入院日数をかけた後に365日で除して試算。

広島医療圏 | 手術件数の推計

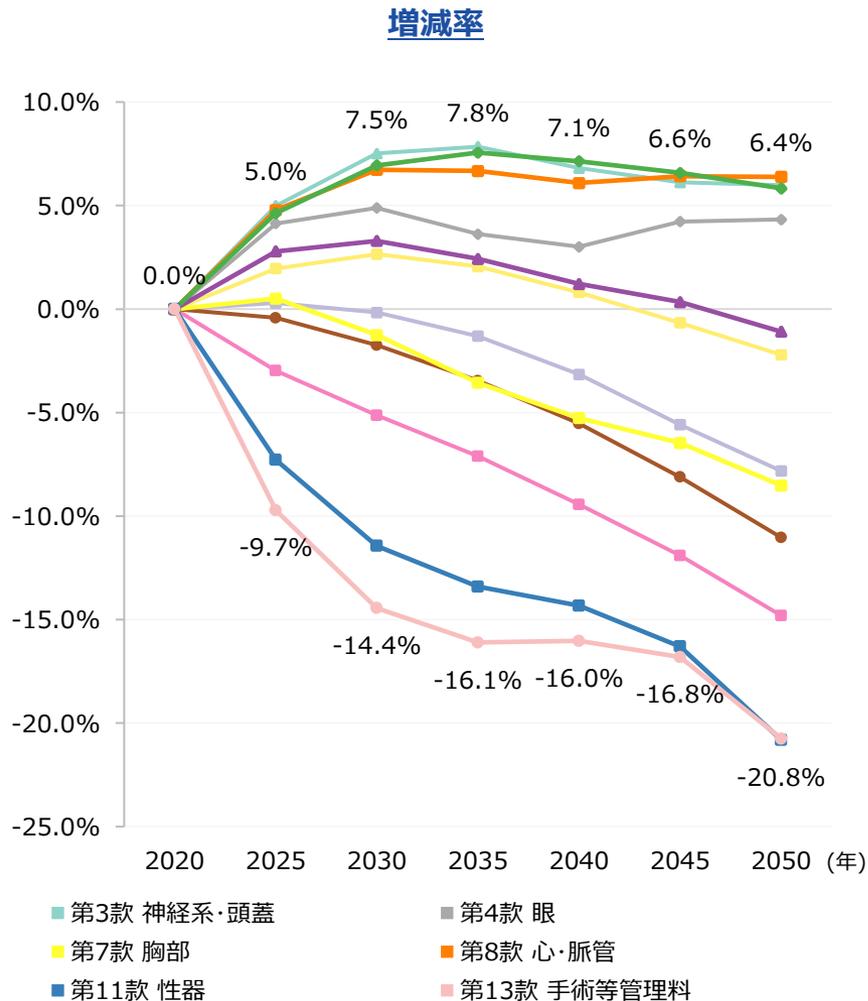
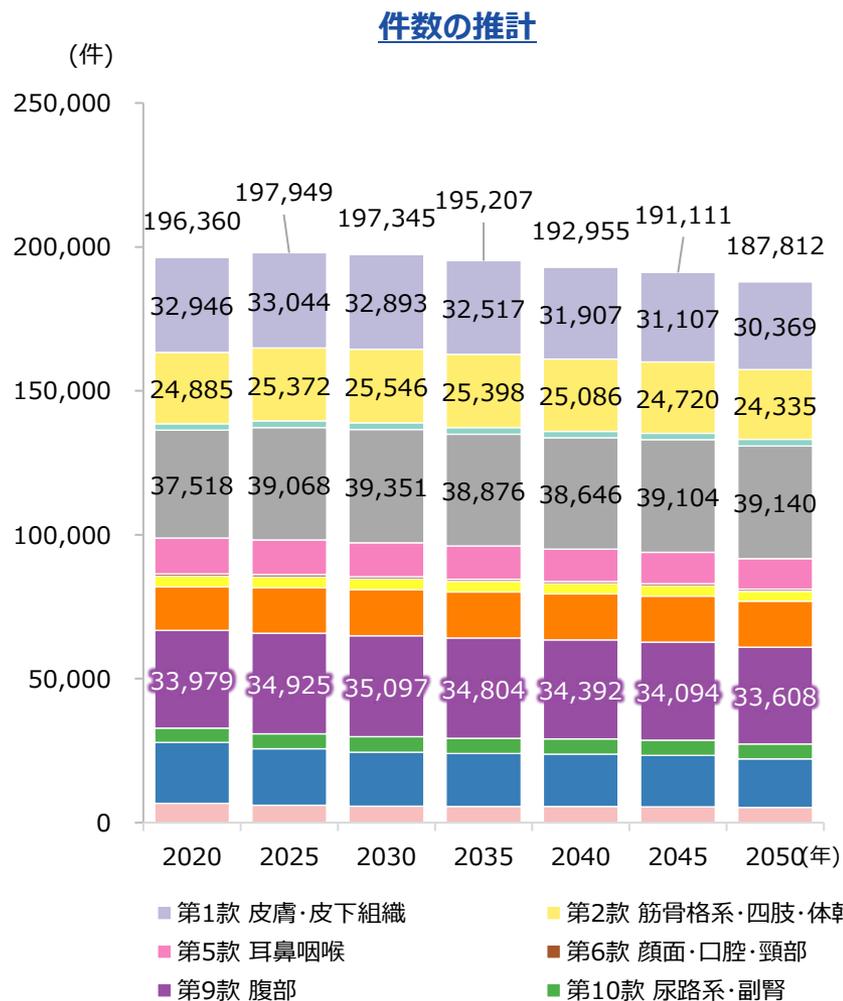
年齢区分別の入院・外来の手術件数の将来推計を示しています。



出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および第10回NDBオープンデータ（厚生労働省）
 ：2023年4月～2024年3月診療分のレセプトデータを用いて全国の性年齢別の発生率を計算。
 その発生率と「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計

広島医療圏 | 部位別の手術件数

部位別の手術件数の将来推計を示しています。



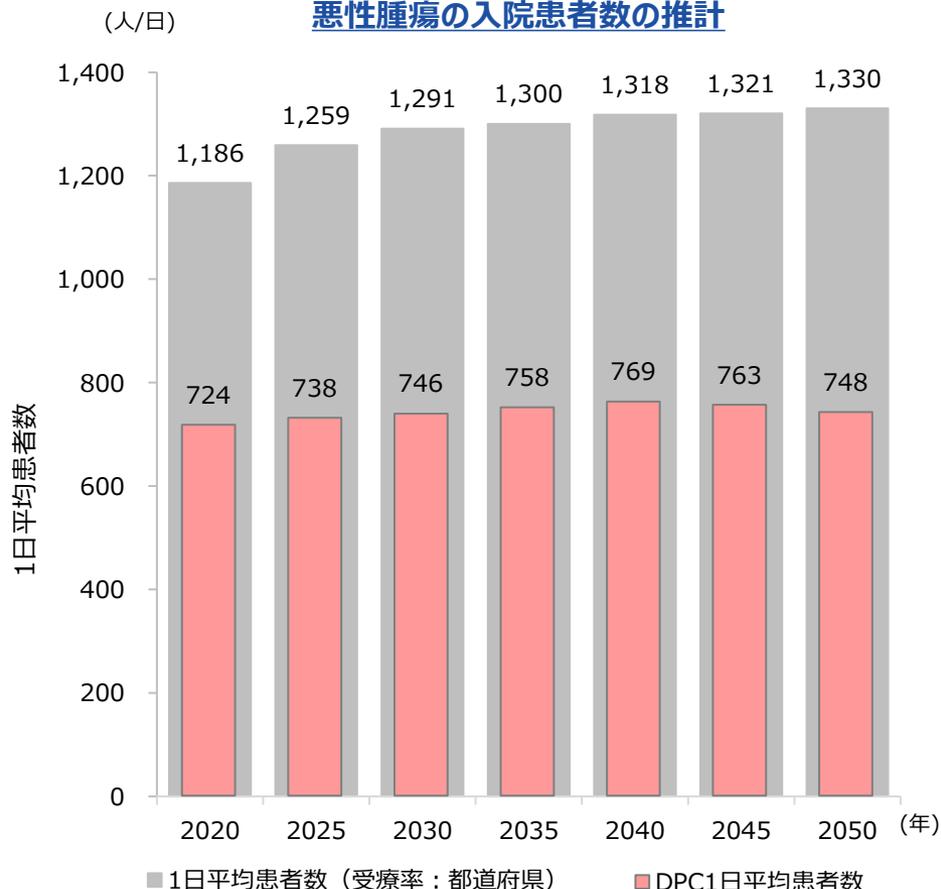
出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および第10回NDBオープンデータ（厚生労働省）
 : 2023年4月～2024年3月診療分のレセプトデータを用いて全国の性年齢別の発生率を計算。
 その発生率と「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計

広島医療圏 | 疾患別患者数の推計：悪性腫瘍

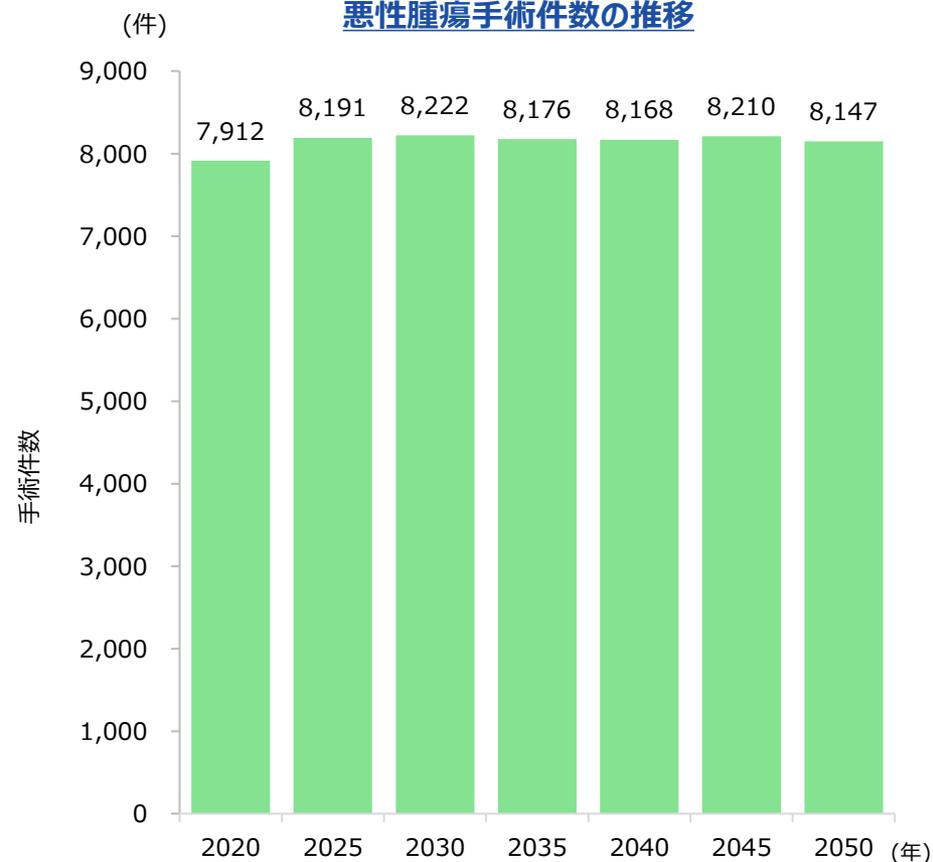
悪性腫瘍の1日平均患者数、DPCの1日平均患者数および手術件数の将来推計を示しています。

悪性腫瘍は手術療法中心の医療から放射線療法・化学療法を含めた集学的治療へシフトしていることや、低侵襲治療の発展から、推計よりも減少する可能性があります。

悪性腫瘍の入院患者数の推計



悪性腫瘍手術件数の推移



出典：「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」(国立社会保障・人口問題研究所)と以下の発生率を用いて推計

1日平均患者数：「令和5年患者調査」(厚生労働省)

DPC1日平均患者数：「人口推計(2023年10月1日現在)」(総務省統計局)および「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」(厚生労働省)

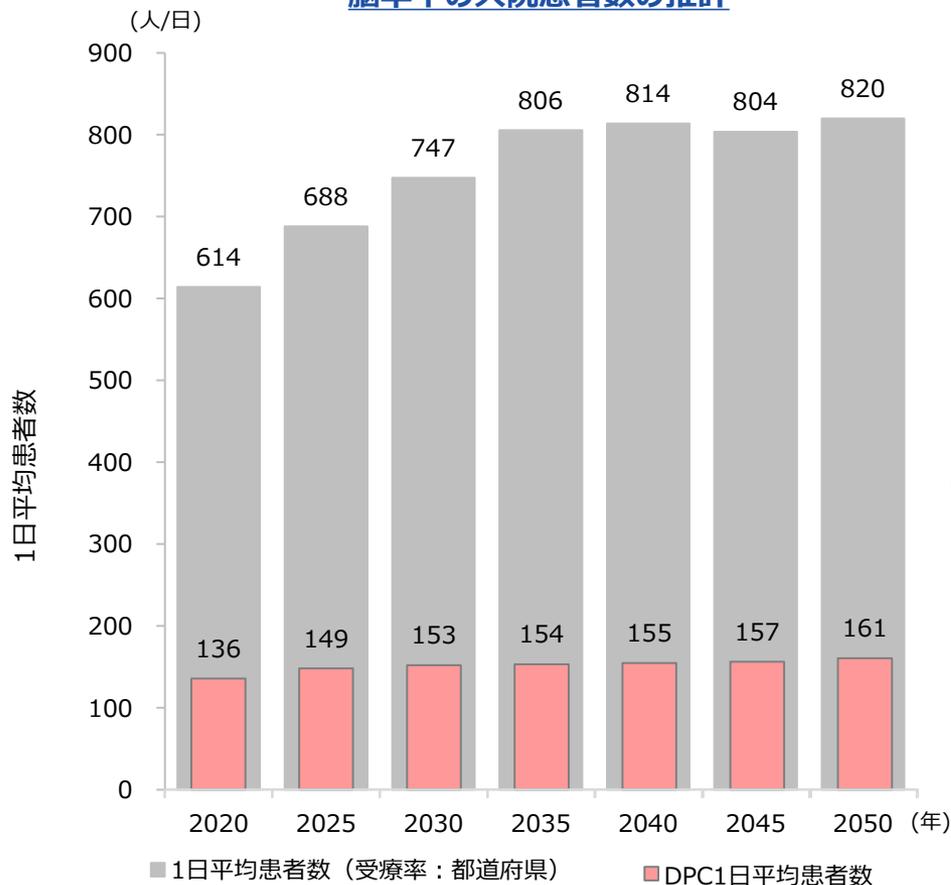
手術件数：「人口推計(2023年10月1日現在)」(総務省統計局)および第10回NDBオープンデータ(厚生労働省)

広島医療圏 | 疾患別患者数の推計：脳卒中

脳卒中の1日平均患者数、DPCの1日平均患者数および手術件数の将来推計を示しています。

脳卒中は急性期を脱した回復期および慢性期の患者が多く、多くの地域では患者数が増加傾向にありますが、DPC1日平均患者数および手術件数の伸びは限定的となっています。

脳卒中の入院患者数の推計



脳卒中手術件数の推移



出典：「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」(国立社会保障・人口問題研究所)と以下の発生率を用いて推計

1日平均患者数：「令和5年患者調査」(厚生労働省)

DPC1日平均患者数：「人口推計(2023年10月1日現在)」(総務省統計局)および「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」(厚生労働省)

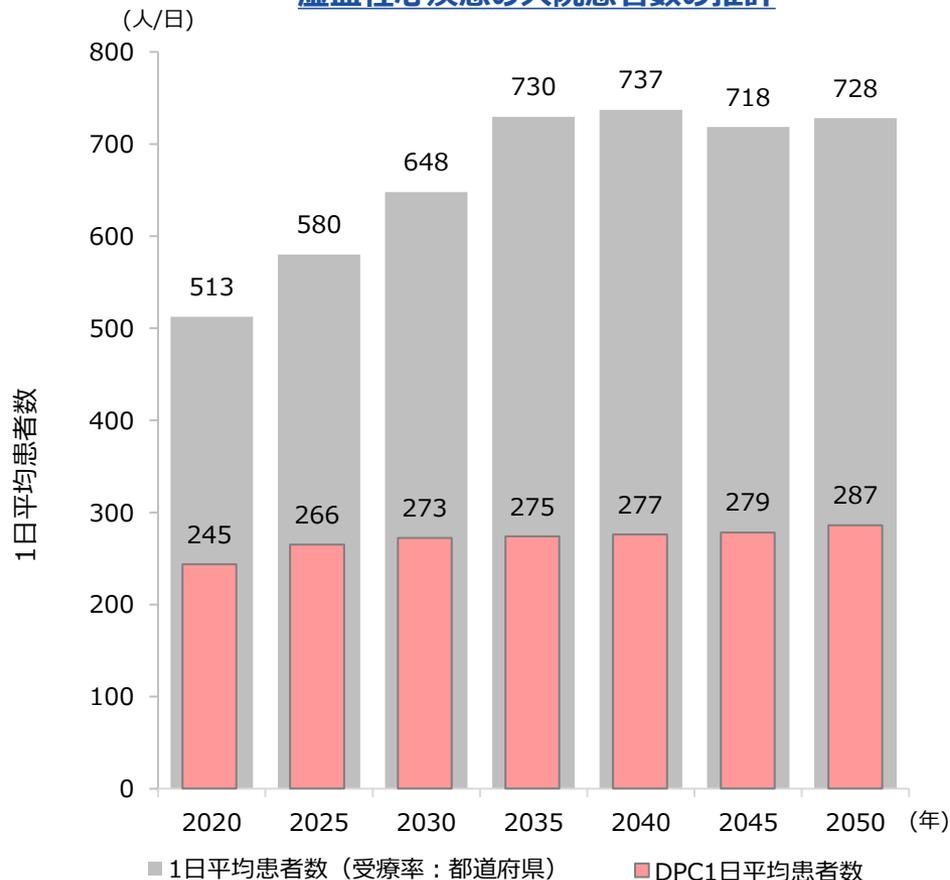
手術件数：「人口推計(2023年10月1日現在)」(総務省統計局)および第10回NDBオープンデータ(厚生労働省)

広島医療圏 | 疾患別患者数の推計：虚血性心疾患等

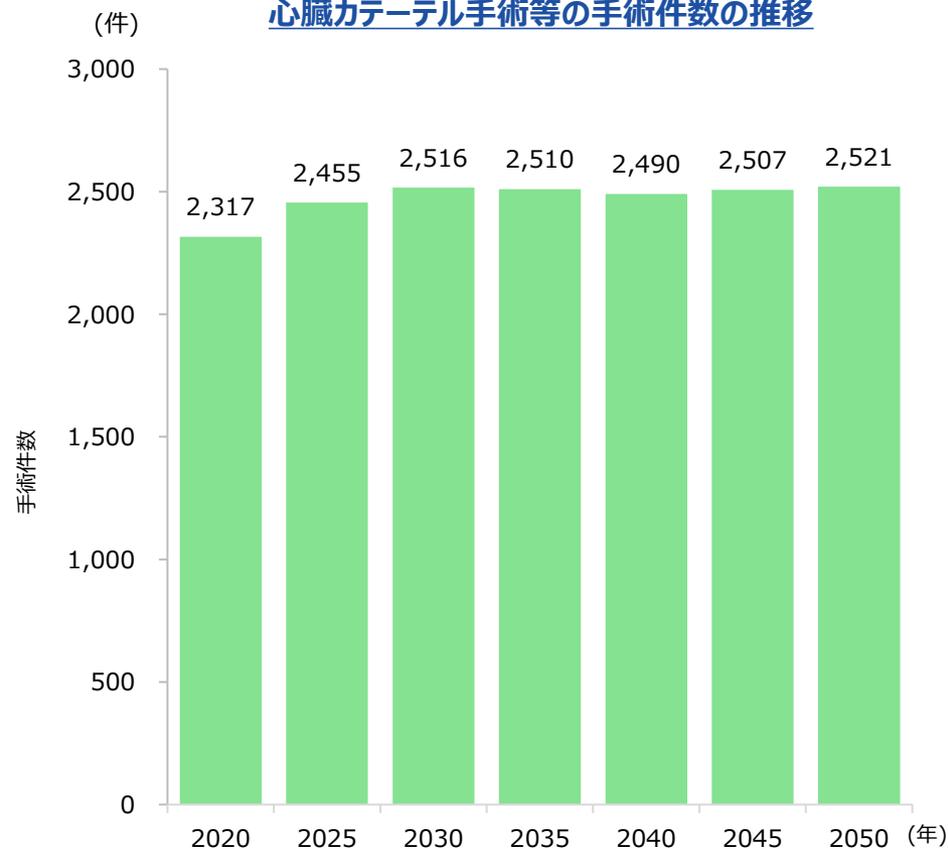
虚血性心疾患の1日平均患者数、DPCの1日平均患者数および手術件数の将来推計を示しています。

虚血性心疾患は急性期を脱した回復期および慢性期の患者が多く、多くの地域では患者数が増加傾向にあります。DPC1日平均患者数および手術件数の伸びは限定的となっています。

虚血性心疾患の入院患者数の推計



心臓カテーテル手術等の手術件数の推移



出典：「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」(国立社会保障・人口問題研究所)と以下の発生率を用いて推計

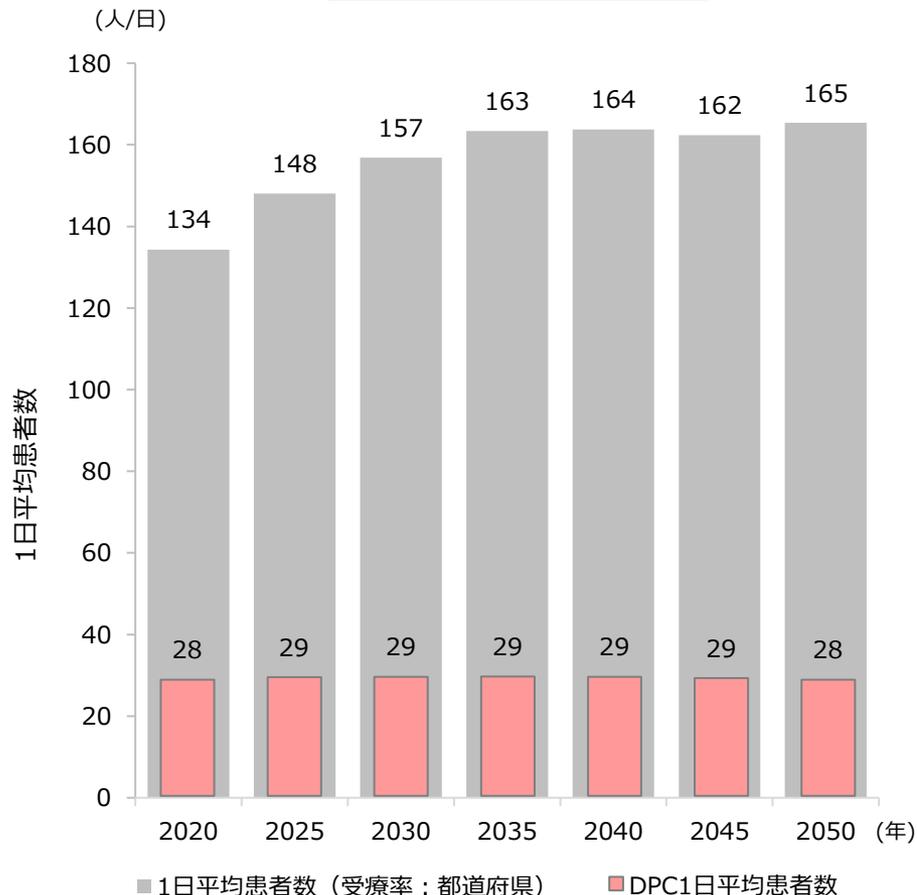
1日平均患者数：「令和5年患者調査」(厚生労働省)

DPC1日平均患者数：「人口推計(2023年10月1日現在)」(総務省統計局)および「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」(厚生労働省)

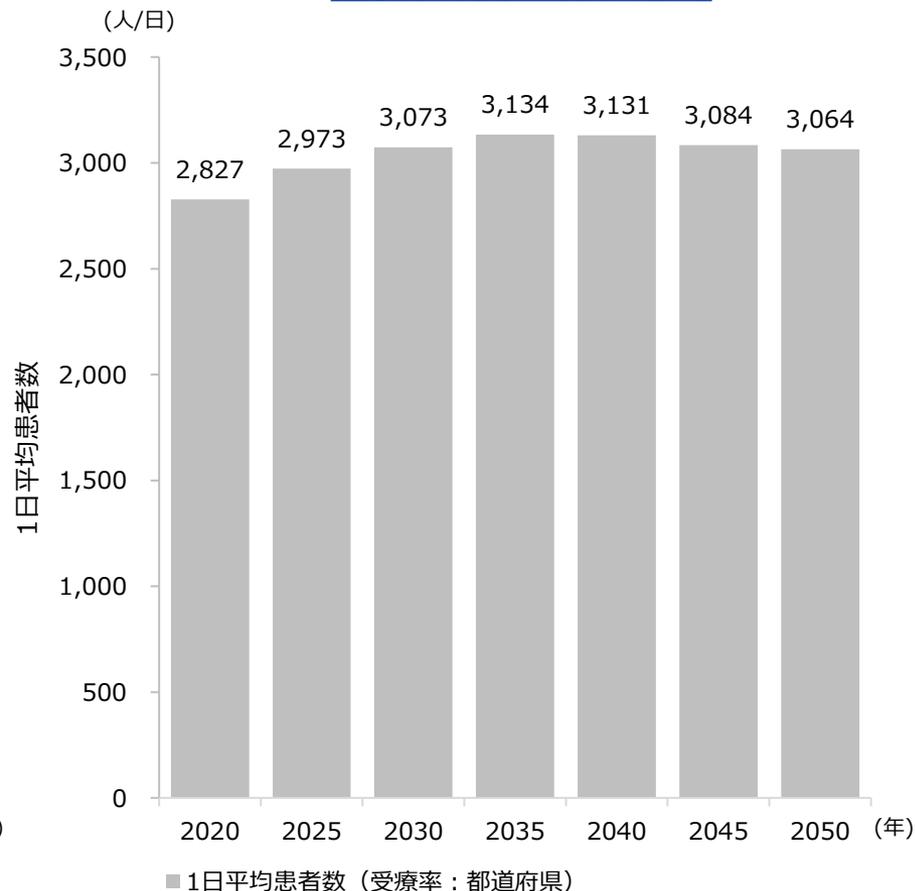
手術件数：「人口推計(2023年10月1日現在)」(総務省統計局)および第10回NDBオープンデータ(厚生労働省)

広島医療圏 | 疾患別患者数の推計：糖尿病

糖尿病の入院患者数の推計



糖尿病の外来患者数の推計



出典：「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」(国立社会保障・人口問題研究所)と以下の発生率を用いて推計

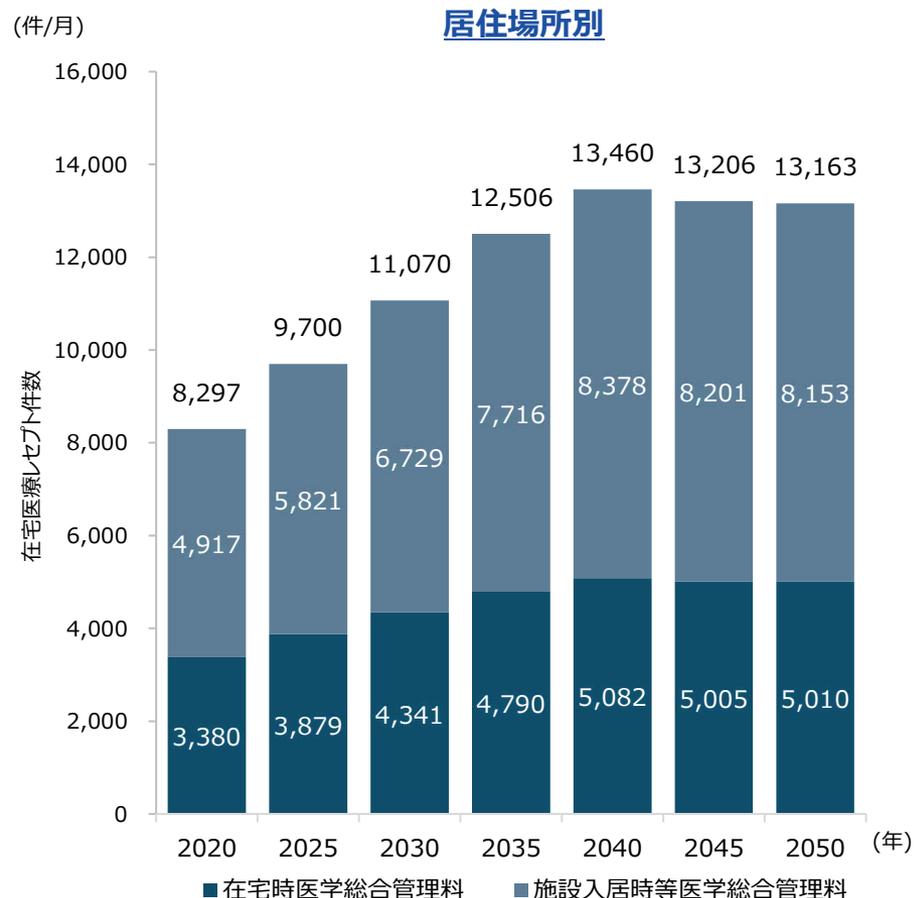
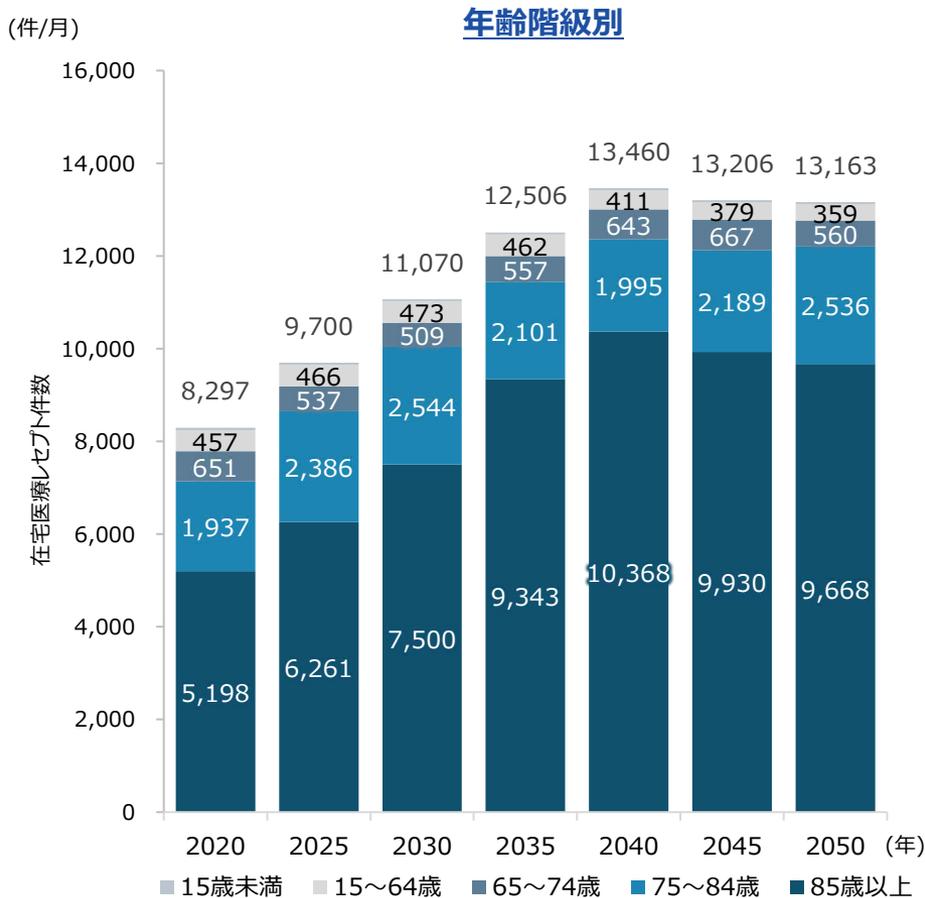
1日平均患者数：「令和5年患者調査」(厚生労働省)

DPC1日平均患者数：「人口推計(2023年10月1日現在)」(総務省統計局)および「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」(厚生労働省)

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

広島医療圏 | 在宅医療患者数の推計

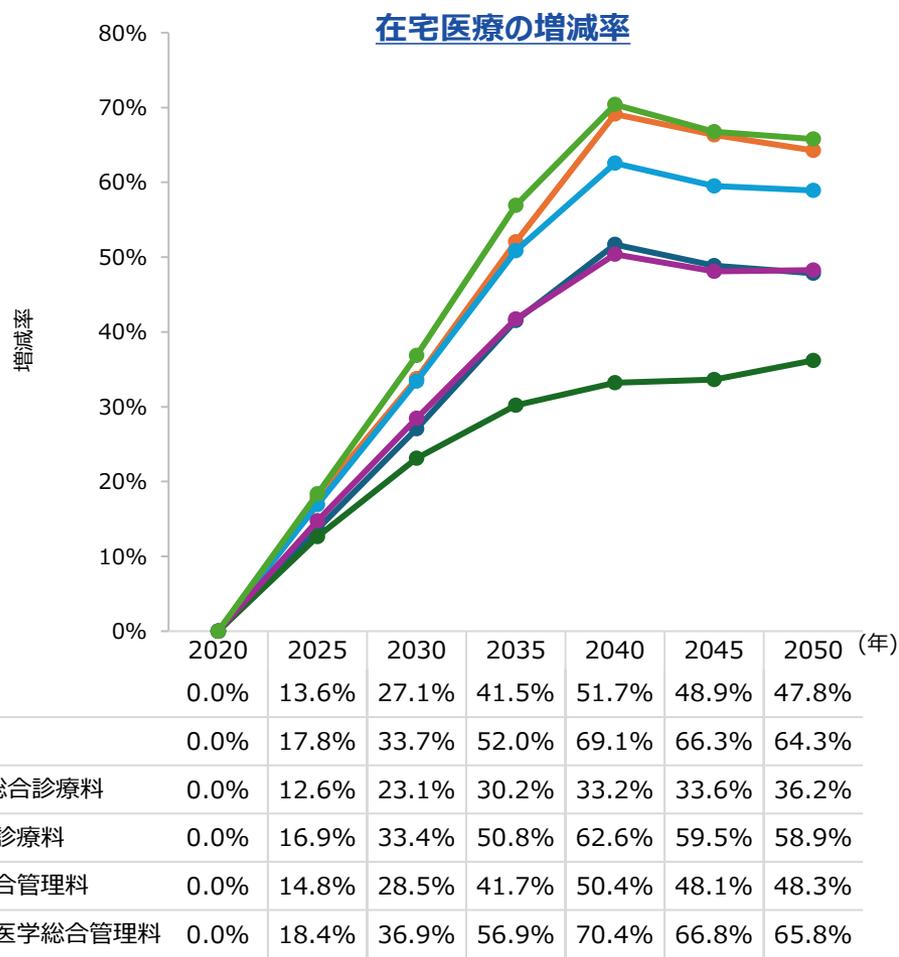
全国の在宅時医学総合管理料および施設入居時医学総合管理料の発生率を用いた将来推計を示しています。
月に1回算定可能な管理料であり、月当たりの患者数の増減傾向が確認できます。



出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および第10回NDBオープンデータ（厚生労働省）
：2023年4月～2024年3月診療分のレセプトデータを用いて全国の性年齢別の発生率を計算。
その発生率と「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計

広島医療圏 | 在宅医療訪問回数および増減率

全国の発生率を用いた在宅医療の主な診療行為の算定回数の将来推計を示しています。
 多くの地域では2040年以降まで大幅な増加が見込まれており、在宅医療の体制整備が求められます。

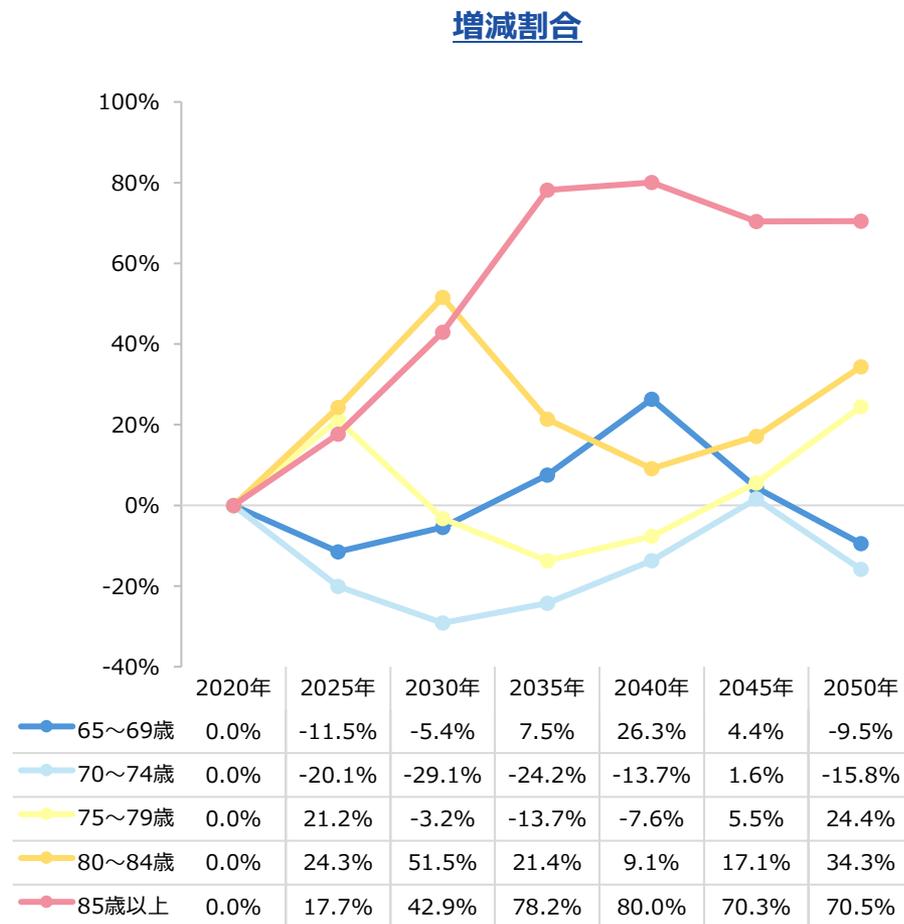
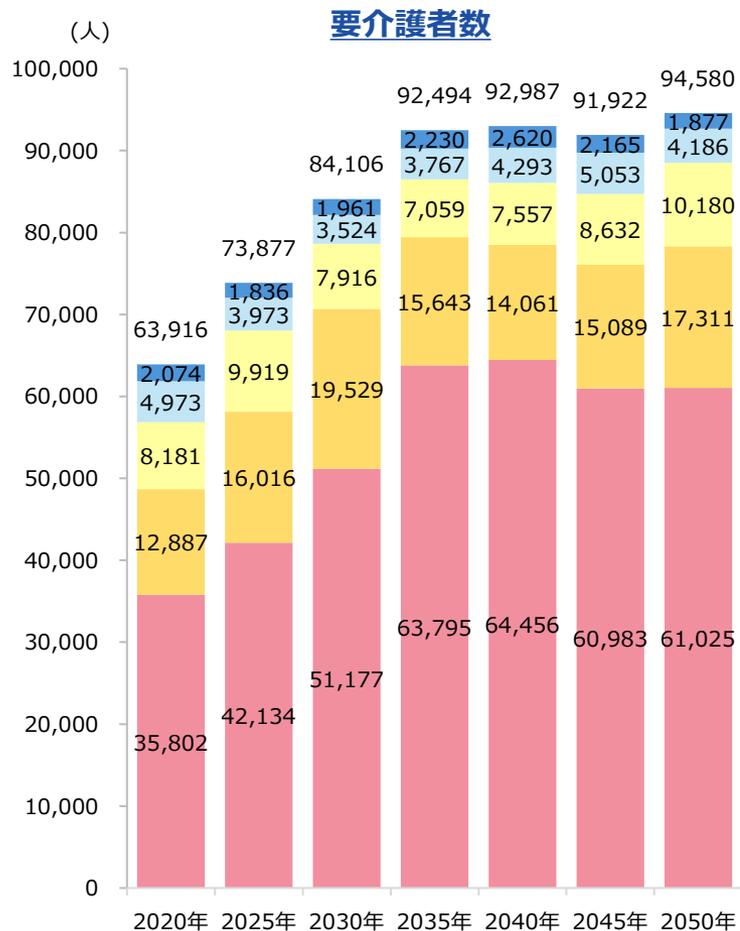


出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および第10回NDBオープンデータ（厚生労働省）
 ：2023年4月～2024年3月診療分のレセプトデータを用いて全国の性年齢別の発生率を計算。
 その発生率と「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計

広島医療圏 | 年齢別の要介護者の推計

都道府県の発生率を用いた要介護認定者数の将来推計を示しています。（介護保険事業計画の推計とは計算方法が異なります）

多くの地域では85歳以上の人口増加に伴い、要介護者数の増加が見込まれています。



出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および

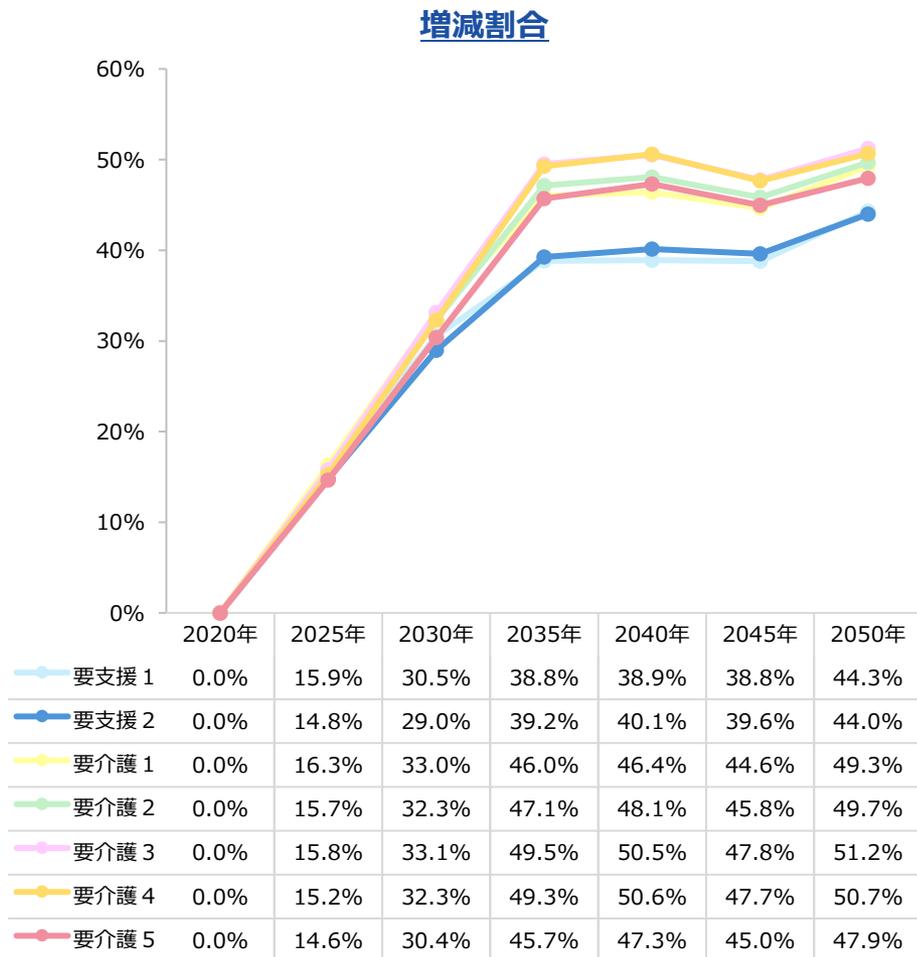
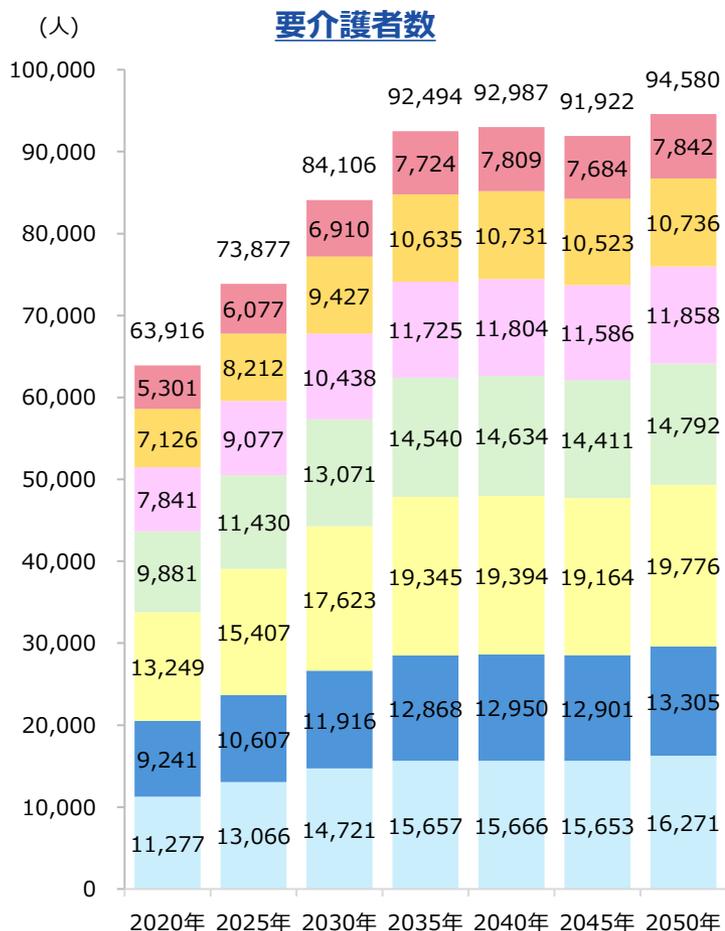
「令和5年度介護保険事業状況報告（年報）表04-1<都道府県別>要介護（要支援）認定者数」（厚労省）を用いて発生率を計算。

その発生率と「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計

広島医療圏 | 要介護度別の要介護者の推計

都道府県の発生率を用いた要介護度別の要介護認定者数の将来推計を示しています。(介護保険事業計画の推計とは計算方法が異なります)

要介護度3以上の増加は、介護者および介護事業所の従業員への負担や人材確保の難化を招く可能性があります。



出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および

「令和5年度介護保険事業状況報告（年報）表04-1<都道府県別>要介護（要支援）認定者数」（厚労省）を用いて発生率を計算。

その発生率と「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計

4/ 医療機関のパフォーマンスおよび連携状況

診療実績と役割分担の状況から、地域の医療機関のポジショニングを整理する。

救急車受入数

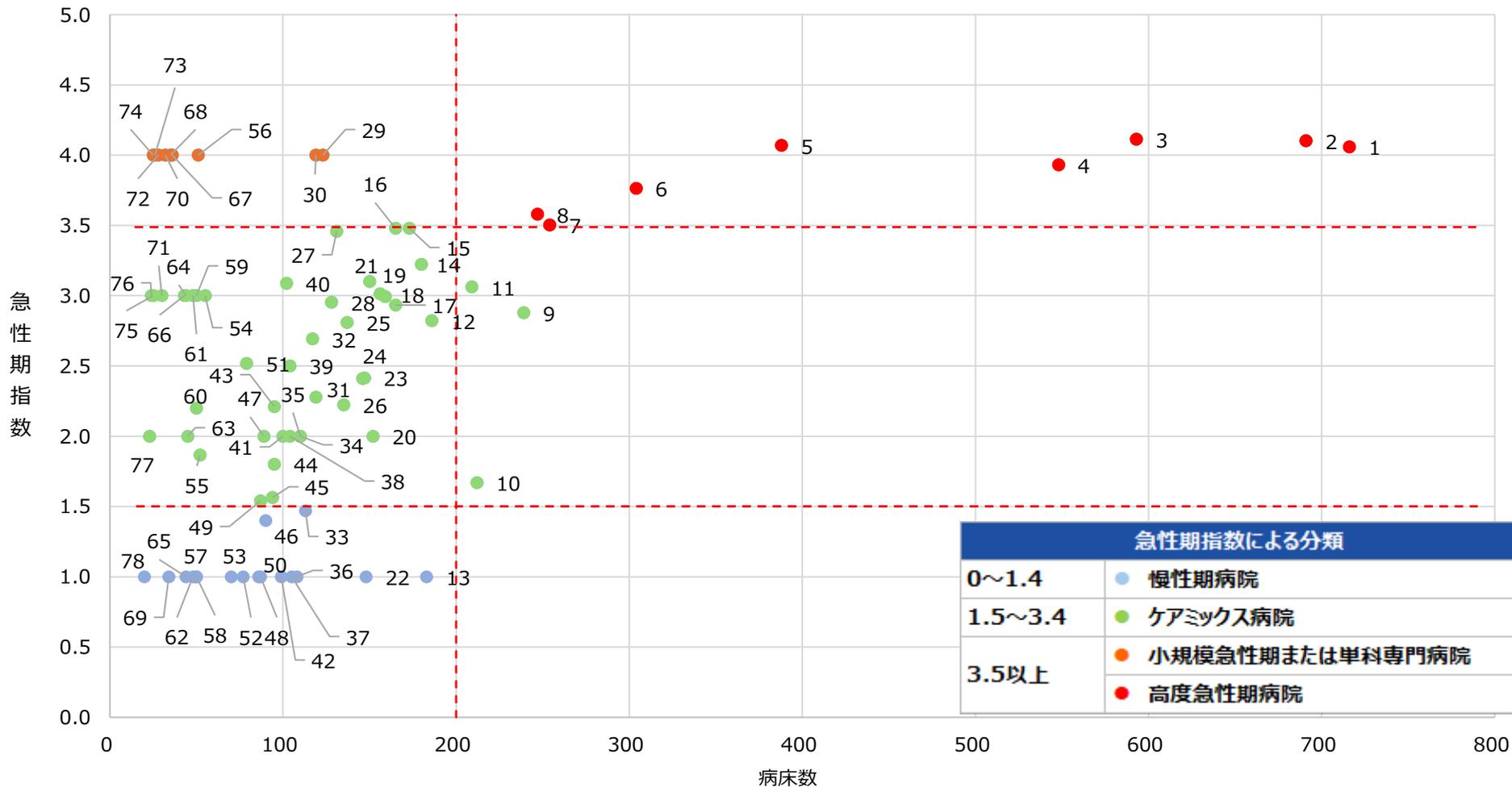
手術件数

DPC症例数

各医療機関の診療実績をもとに、地域の医療機能がどこに集中しているかを把握する。
機能分化や医療機関間の連携状況を可視化し、地域全体で質の高い医療を提供するための課題を整理する。

広島医療圏 | ポジショニングマップ

下図は各病院の稼働病床数と急性期指数をプロットし、類型を行っています。（新たな地域医療構想における医療機関機能とは異なります）
 地域内の急性期病院の競争状況を踏まえて、各医療機関の役割を検討する必要があります。



※休棟中等は除く
 ※図表中の数字は、医療機関一覧表のNo.と対応しています

広島医療圏 | ポジショニングマップ

No.	医療機関略称	稼働 病床数	急性期 指数
1	広島大学病院	716	4.1
2	広島市民病院	691	4.1
3	県立広島病院	593	4.1
4	広島赤十字・原爆病院	548	3.9
5	広島市立北部医療センター安佐市民病院	388	4.1
6	土谷総合病院	304	3.8
7	J R広島病院	254	3.5
8	マツダ病院	247	3.6
9	済生会広島病院	239	2.9
10	太田川病院	212	1.7
11	厚生連 吉田総合病院	209	3.1
12	広島共立病院	186	2.8
13	広島シーサイド病院	183	1.0
14	五日市記念病院	180	3.2
15	K K R 広島記念病院	173	3.5
16	中電病院	165	3.5
17	福島生協病院	165	2.9
18	浜脇整形外科病院	159	3.0
19	ヒロシマ平松病院	156	3.0
20	メリィホスピタル	152	2.0
21	K K R 吉島病院	150	3.1
22	広島グリーンヒル病院	148	1.0
23	山崎病院	147	2.4
24	日比野病院	146	2.4
25	高陽ニュータウン病院	137	2.8

No.	医療機関略称	稼働 病床数	急性期 指数
26	広島市医師会運営・安芸市民病院	135	2.2
27	翠清会梶川病院	131	3.5
28	広島厚生病院	128	3.0
29	広島市立舟入市民病院	123	4.0
30	一陽会 原田病院	119	4.0
31	長崎病院	119	2.3
32	シムラ病院	117	2.7
33	生協さえき病院	113	1.5
34	広島中央リハビリテーション病院	110	2.0
35	広島はくしま病院	110	2.0
36	重症児・者福祉医療施設 鈴が峰	108	1.0
37	松田病院	105	1.0
38	たかの橋中央病院	104	2.0
39	野村病院	104	2.5
40	荒木脳神経外科病院	102	3.1
41	広島市立リハビリテーション病院	100	2.0
42	瀬野白川病院	99	1.0
43	一ノ瀬病院	95	2.2
44	安佐医師会病院	95	1.8
45	安芸太田病院	94	1.6
46	ぎおん牛田病院	90	1.4
47	西広島リハビリテーション病院	89	2.0
48	ワカサ・リハビリ病院	87	1.0
49	光仁会 梶川病院	87	1.5
50	力田病院	86	1.0

広島医療圏 | ポジショニングマップ

No.	医療機関略称	稼働 病床数	急性期 指数
51	長久堂野村病院	79	2.5
52	さんよう水野病院	77	1.0
53	土本病院	70	1.0
54	松石病院	55	3.0
55	南海田病院	52	1.9
56	北広島病院	51	4.0
57	ナカムラ病院	50	1.0
58	おおうち病院	50	1.0
59	いまだ病院	50	3.0
60	かしの木会 山本整形外科病院	50	2.2
61	妹尾病院	48	3.0
62	槇坪病院	48	1.0
63	高陽中央病院	45	2.0
64	原田整形外科病院	44	3.0
65	福馬病院	44	1.0
66	林病院	43	3.0
67	健真会 山本整形外科病院	36	4.0
68	頼島産婦人科病院	35	4.0
69	新でしお病院	34	1.0
70	サカ緑井病院	32	4.0
71	加川整形外科病院	30	3.0
72	槇殿順記念病院	28	4.0
73	広島心臓血管病院	26	4.0
74	川堀病院	25	4.0
75	炭田内科胃腸科病院	25	3.0

No.	医療機関略称	稼働 病床数	急性期 指数
76	正岡病院	24	3.0
77	大朝ふるさと病院	23	2.0
78	コムラ病院	20	1.0

広島医療圏 | 入退棟経路の傾向

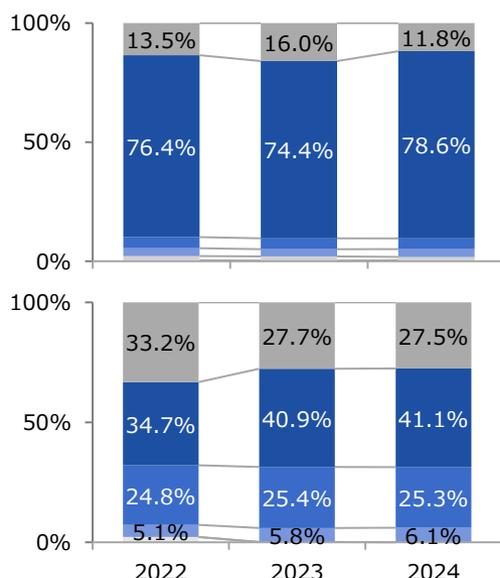
当該医療圏の機能別の入院経路と退棟先の構成割合を示しています。
 「他の病院、診療所へ転院」の割合等から、地域の機能分化の状況を確認できます。

入棟時の状況の変化



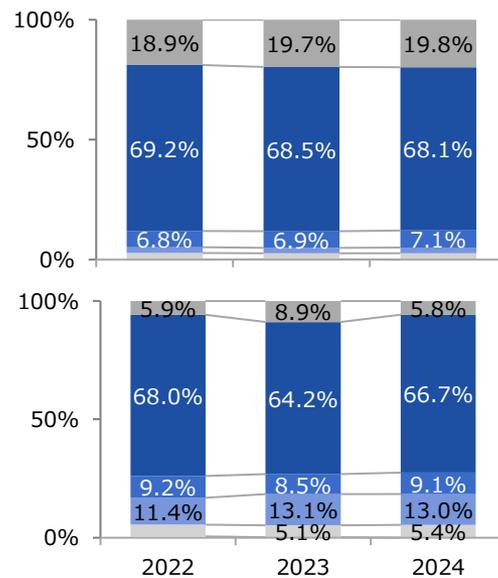
- 救急医療入院の予定外入院患者
- 救急医療入院以外の予定外入院患者
- 予定入院の患者・院内の他病棟からの転棟患者

入棟経路の変化



- 院内の他病棟からの転棟
- 家庭からの入院
- 他の病院、診療所からの転院
- 介護・福祉施設、介護医療院からの入院
- 院内の出生
- その他入院経路

退棟先の変化



- 院内の他病棟へ転棟
- 家庭へ退院
- 他の病院、診療所へ転院
- 介護老人保健・福祉施設、介護医療院、有料老人ホーム等へ入所
- 終了（死亡退院等）
- その他

広島医療圏 | 救急車受入を行う病院の概要①

救急を受け入れる病院の指定状況や職員数、医療機器の台数の比較を示しています。

救急搬送に対応できる職員数（特に医師・看護師）を確保できているか確認する必要があります。

No.	医療機関名	市区町村	設置主体	救急種別	医師・看護師数				医療機器の台数		
					医師数	うち、常勤	常勤割合	看護師数	CT	MRI	その他
1	広島大学病院	広島市南区	国立病院	三次救急	633.2	545	86.1%	830.1	9	5	15
2	広島市民病院	広島市中区	公的医療機関	三次救急	297.3	289	97.2%	1050.4	7	2	12
3	県立広島病院	広島市南区	公的医療機関	三次救急	229.0	201	87.8%	792.2	5	2	8
4	広島市立北部医療センター安佐市民病院	広島市安佐北区	公的医療機関	三次救急	175.3	172	98.1%	613.6	4	3	9
5	広島赤十字・原爆病院	広島市中区	公的医療機関	二次救急	162.6	157	96.6%	601.5	4	2	6
6	J R広島病院	広島市東区	医療法人	二次救急	65.0	59	90.8%	268.6	1	1	4
7	マツダ病院	府中町	その他	二次救急	58.7	56	95.4%	291.3	1	2	4
8	土谷総合病院	広島市中区	医療法人	二次救急	57.2	51	89.2%	382.1	1	1	5
9	広島共立病院	広島市安佐南区	その他	二次救急	47.2	39	82.6%	176.5	1	1	1
10	中電病院	広島市中区	その他	二次救急	30.5	25	82.0%	183.7	3	1	3
11	広島市立舟入市民病院	広島市中区	公的医療機関	二次救急	30.2	28	92.7%	155.5	1	1	0
12	福島生協病院	広島市西区	その他	二次救急	25.8	19	73.6%	133.2	1	1	2
13	一陽会 原田病院	広島市佐伯区	医療法人	二次救急	22.3	19	85.2%	134.1	1	1	0
14	K K R 吉島病院	広島市中区	社会保険関係団体	二次救急	21.1	20	94.8%	134.8	1	1	1
15	浜脇整形外科病院	広島市中区	医療法人	二次救急	21.0	18	85.7%	119.1	1	1	0
16	五日市記念病院	広島市佐伯区	医療法人	二次救急	20.6	19	92.2%	122.8	1	1	1
17	太田川病院	広島市東区	医療法人	二次救急	20.1	13	64.7%	122.3	1	1	0
18	シムラ病院	広島市中区	医療法人	二次救急	19.3	15	77.7%	102.7	2	1	1
19	メリホスピタル	広島市安佐南区	医療法人	二次救急	19.1	16	83.8%	144.7	1	0	0
20	ヒロシマ平松病院	広島市南区	医療法人	二次救急	16.2	13	80.2%	140.2	1	1	0
21	荒木脳神経外科病院	広島市西区	医療法人	二次救急	13.9	11	79.1%	81.0	1	2	1
22	広島市医師会運営・安芸市民病院	広島市安芸区	公的医療機関	二次救急	13.8	13	94.2%	116.5	1	0	2
23	翠清会梶川病院	広島市中区	医療法人	二次救急	13.7	12	87.6%	91.0	2	2	1
24	広島厚生病院	広島市南区	医療法人	二次救急	13.3	11	82.7%	70.6	1	1	1
25	日比野病院	広島市安佐南区	医療法人	二次救急	11.1	9	81.1%	75.6	1	1	0

広島医療圏 | 救急車受入を行う病院の概要②

No.	医療機関名	市区町村	設置主体	救急種別	医師・看護師数				医療機器の台数		
					医師数	うち、常勤	常勤割合	看護師数	CT	MRI	その他
26	高陽ニュータウン病院	広島市安佐北区	医療法人	二次救急	9.0	5	55.6%	59.1	1	1	1
27	北広島病院	北広島町	医療法人	二次救急	8.8	6	68.2%	40.2	1	0	1
28	榎殿順記念病院	広島市西区	医療法人	二次救急	8.7	7	80.5%	20.6	1	1	1
29	サカ緑井病院	広島市安佐南区	医療法人	二次救急	8.4	6	71.4%	44.8	1	2	0
30	野村病院	広島市安佐南区	医療法人	二次救急	8.1	5	61.7%	51.8	1	1	1
31	一ノ瀬病院	広島市中区	医療法人	二次救急	7.6	7	92.1%	44.2	1	1	1
32	生協さえき病院	広島市佐伯区	その他	二次救急	7.2	3	41.7%	63.3	1	0	0
33	長久堂野村病院	広島市安佐北区	医療法人	二次救急	5.6	5	89.3%	50.9	1	1	0
34	松石病院	広島市安芸区	医療法人	二次救急	5.2	4	76.9%	26.4	1	1	0
35	大朝ふるさと病院	北広島町	医療法人	二次救急	4.7	3	63.8%	17.4	1	1	0
36	原田整形外科病院	広島市安佐南区	医療法人	二次救急	4.7	3	63.8%	30.0	1	0	0
37	いまだ病院	広島市西区	医療法人	二次救急	3.7	2	54.1%	23.0	0	0	0
38	加川整形外科病院	広島市西区	医療法人	二次救急	3.4	3	88.2%	17.5	0	0	0

病院別の救急車受入件数および夜間・時間外・休日の患者延べ数

当該医療圏内における医療機関の救急車受入件数等の指標の比較を示しています。

医師不足や過度な負担となっていないか、持続可能性の観点で確認する必要があります。

救急車受入件数

■ 救急車受入件数
● 構成比

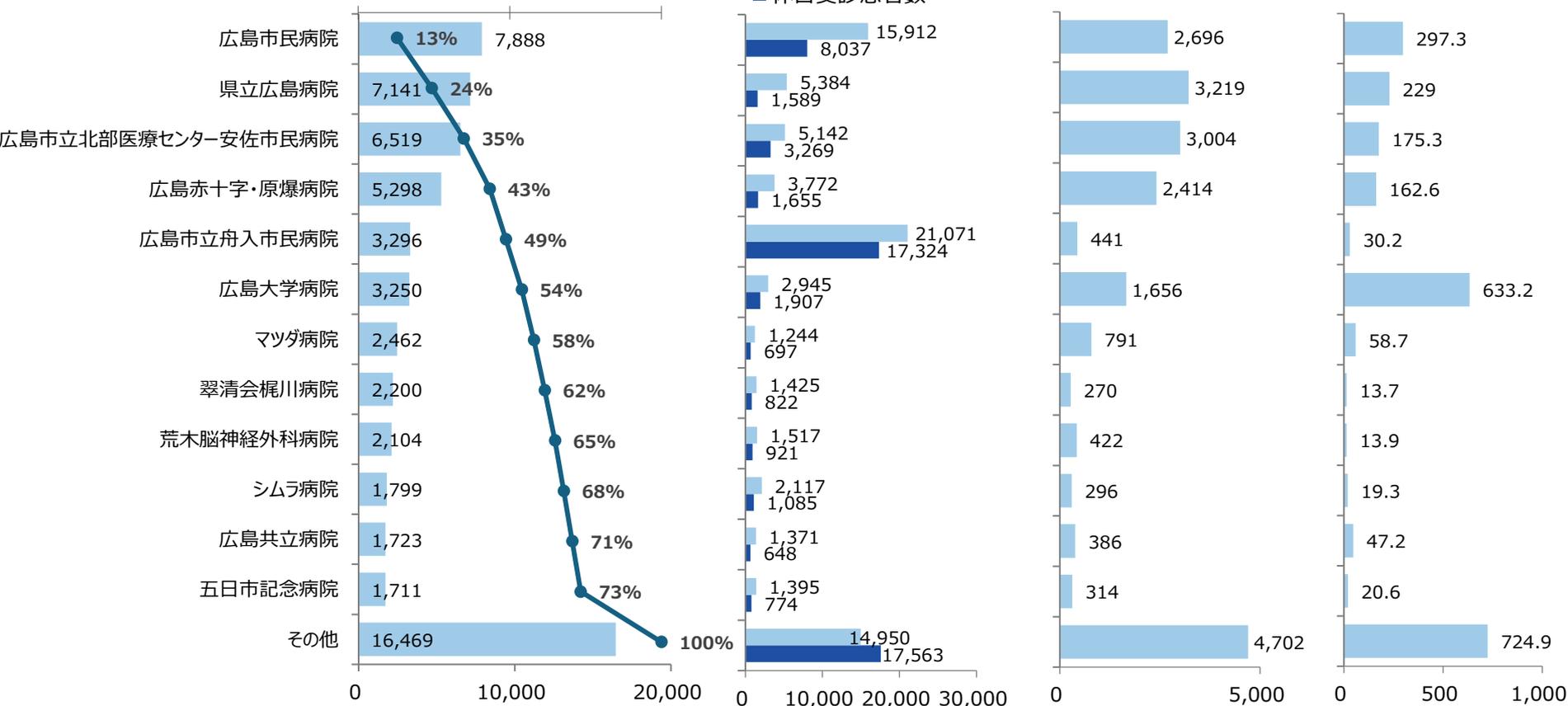
0% 50% 100%

夜間・時間外・休日の患者延べ数

■ 夜間・時間外受診患者数
■ 休日受診患者数

【参考】救急車搬送による入院件数 (DPC退院患者調査)

【参考】医師数



出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

：「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）

広島区域と類似区域における救急医療の提供状況

人口、地域区分、大学病院の有無を条件とした類似区域を3つ抽出し、主要な指標を比較しています。
 他区域と比較して、救急車受入の病院が分散していないか、また、職員1人あたりの患者数が大きくないか確認し、効率的、かつ、持続可能な救急医療が行えているか確認します。

区域名	区域の基礎情報				救急車受入を行う病院						主な診療実績 (区域合計)			一般病床 流入率			
	人口 (人)	面積 (km ²)	地域区分	大学 病院	病院数	救急車 件数	時間外 患者数	職員数		医師あたり		看護職員あたり			手術 総数	全麻 手術 件数	分娩 件数
広島県 広島	1,366,912	2,506	大都市型	有	47	61,860	134,536	2,426	9,742	25.5	55.5	6.3	13.8	73,912	35,211	3,430	2.6%
東京都 区南部	1,170,569	85	大都市型	有	21	64,160	95,665	2,585	6,751	24.8	37.0	9.5	14.2	66,241	31,223	3,912	▲7.0%
大阪府 豊能	1,056,344	276	大都市型	有	23	56,081	78,591	2,609	7,268	21.5	30.1	7.7	10.8	54,327	25,127	2,726	2.9%
福岡県 北九州	1,070,780	601	大都市型	有	31	66,916	153,613	2,534	11,940	26.4	60.6	5.6	12.9	67,640	30,284	3,372	5.0%

地域区分は人口と人口密度を用いた石川ベンジャミン光一氏の分類方法により作成
<https://public.tableau.com/app/profile/kbishikawa/viz/MeshBKH2022acuteNmd/map>

出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）
 「地域医療構想 地域別の病床機能等の見える化（令和6年度）」（厚生労働省）
 「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）
 「厚生労働省 令和7年告示第166号」
 「令和2年国勢調査」（総務省統計局）
 「都道府県・市区町村のすがた（社会・人口統計体系）」（総務省統計局）2020年度

地域区分類型
 大都市型：人口が100万人以上（又は）人口密度が2,000人/km²以上
 地方都市A型：人口が20万人以上
 地方都市B型：人口が10～20万人（かつ）人口密度が200人/km²以上
 過疎地域A型：人口が10～20万人（かつ）人口密度が200人/km²未満
 過疎地域B型：人口が5～10万人
 過疎地域C型：人口が5万人未満

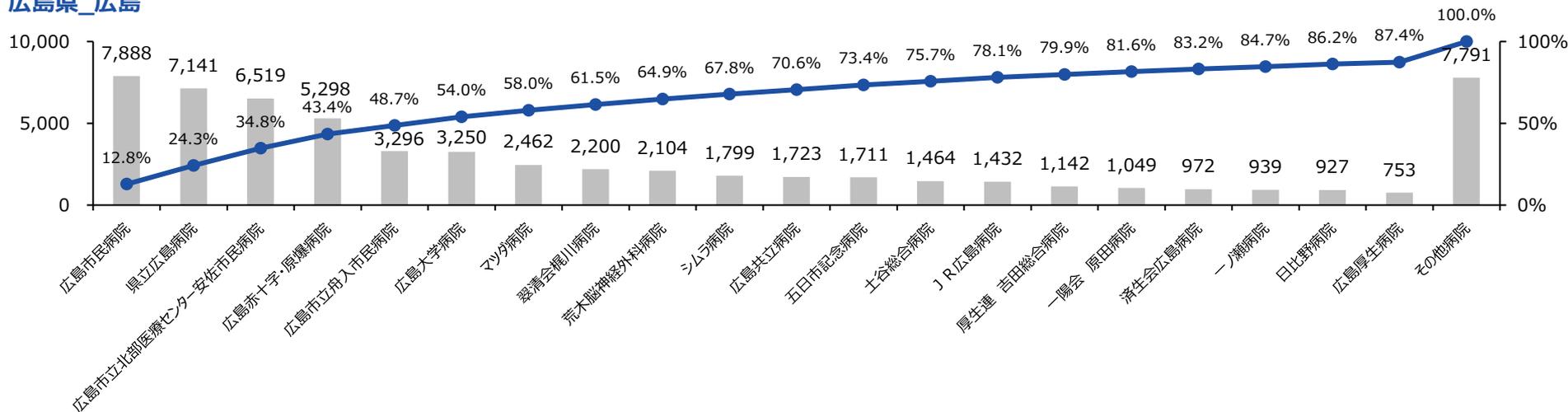
救急医療の提供状況の類似区域との比較【救急車受入件数①】

医療機関別の救急車受入件数の累積構成比を他の区域と比較しています。

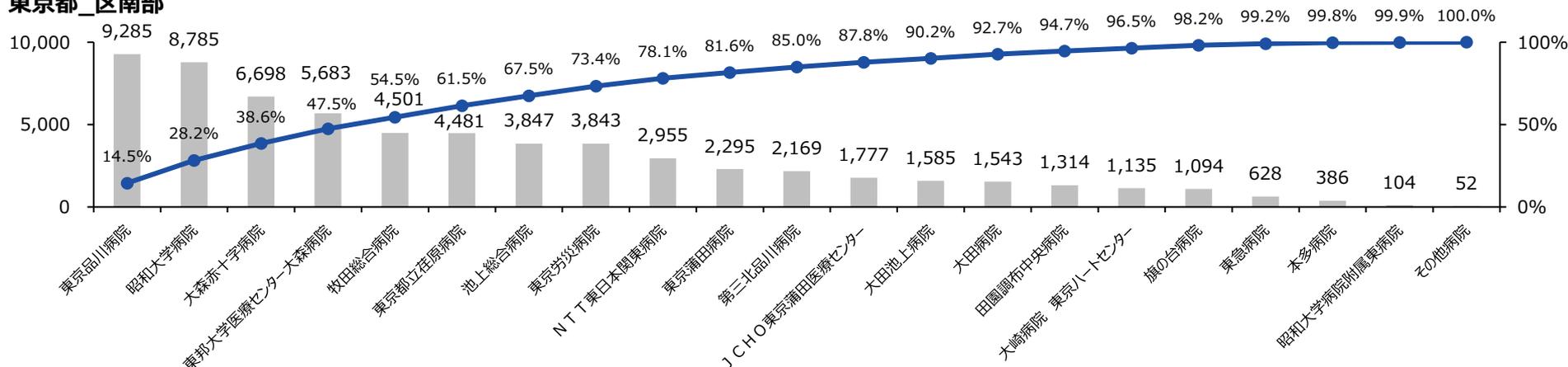
最も受入の多い医療機関の受入件数や、受入件数のバラつきを確認し、地域の特徴を把握します。

■ 救急車受入件数 ● 累積構成比

広島県_広島

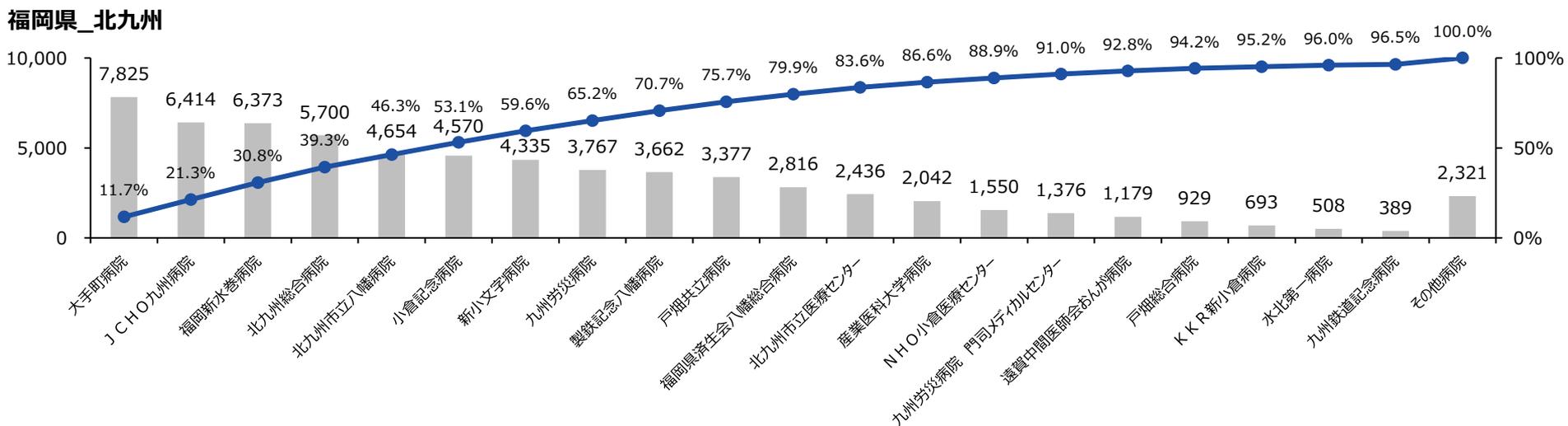
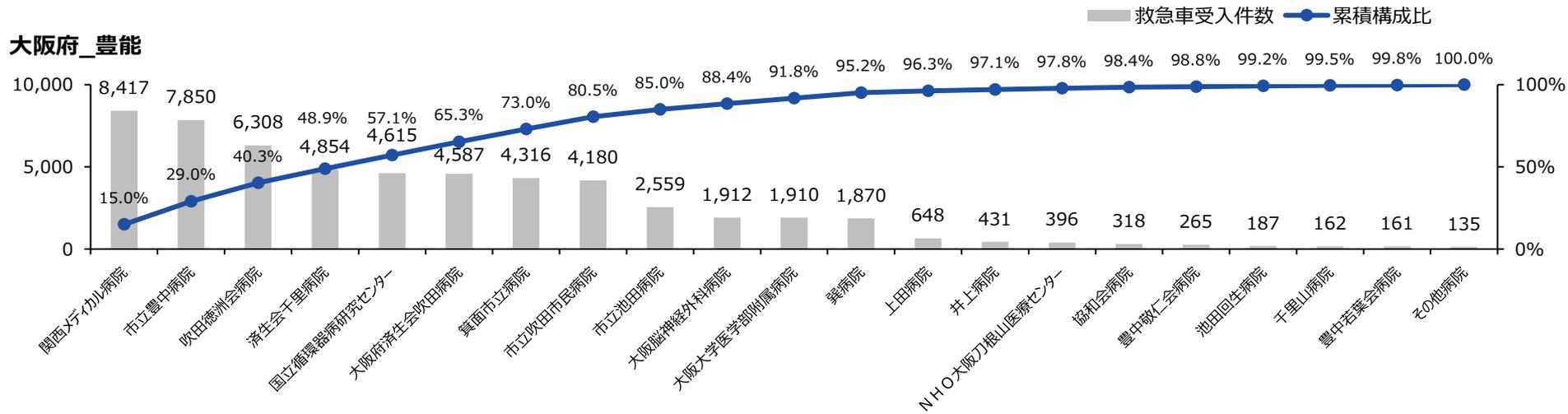


東京都_区南部



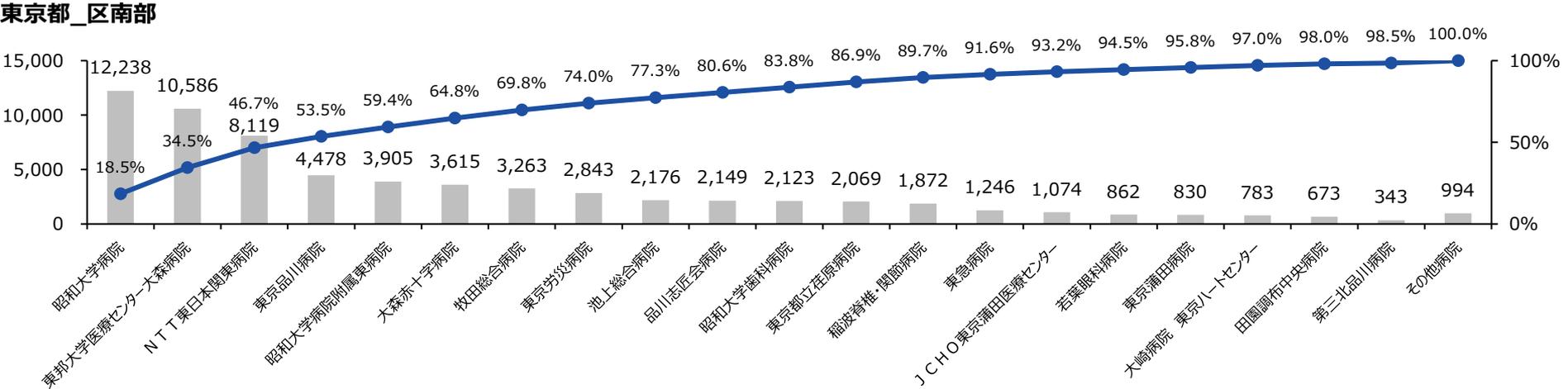
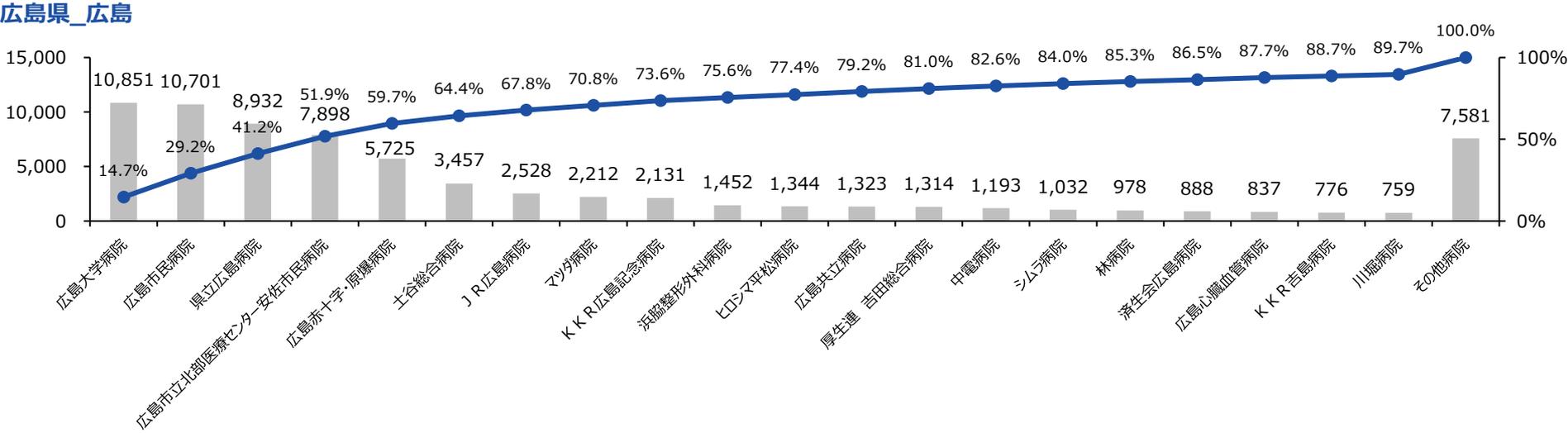
救急医療の提供状況の類似区域との比較【救急車受入件数②】

医療機関別の救急車受入件数の累積構成比を他の区域と比較しています。



救急医療の提供状況の類似区域との比較【手術件数①】

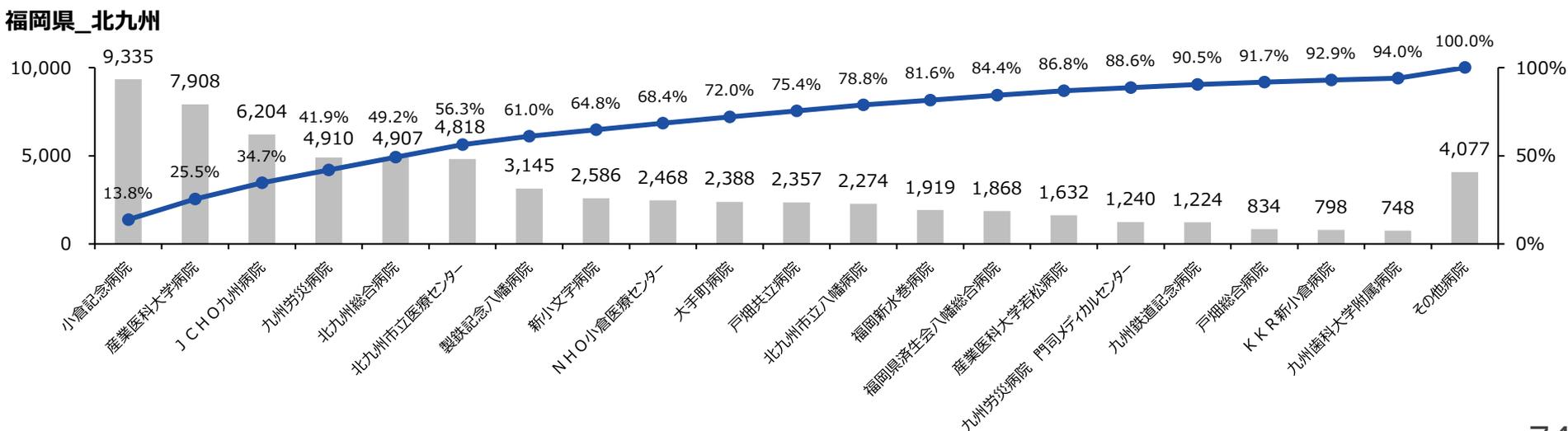
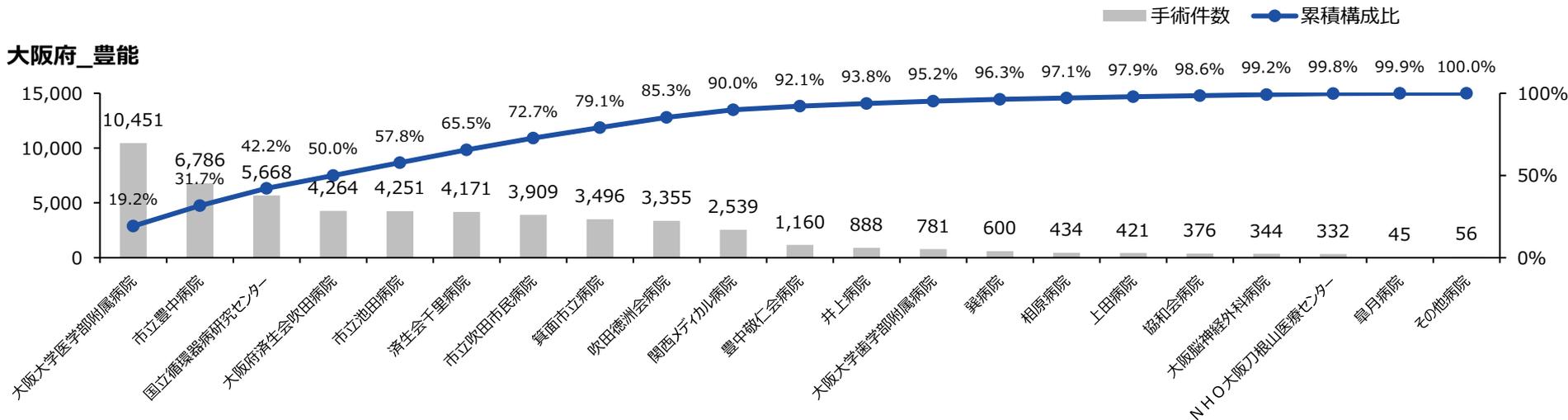
医療機関別の手術件数の累積構成比を他の区域と比較しています。
急性期医療が集約されているかを確認できます。



出典：「地域医療構想 地域別の病床機能等の見える化（令和6年度）」（厚生労働省）

救急医療の提供状況の類似区域との比較【手術件数②】

医療機関別の手術件数の累積構成比を他の区域と比較しています。



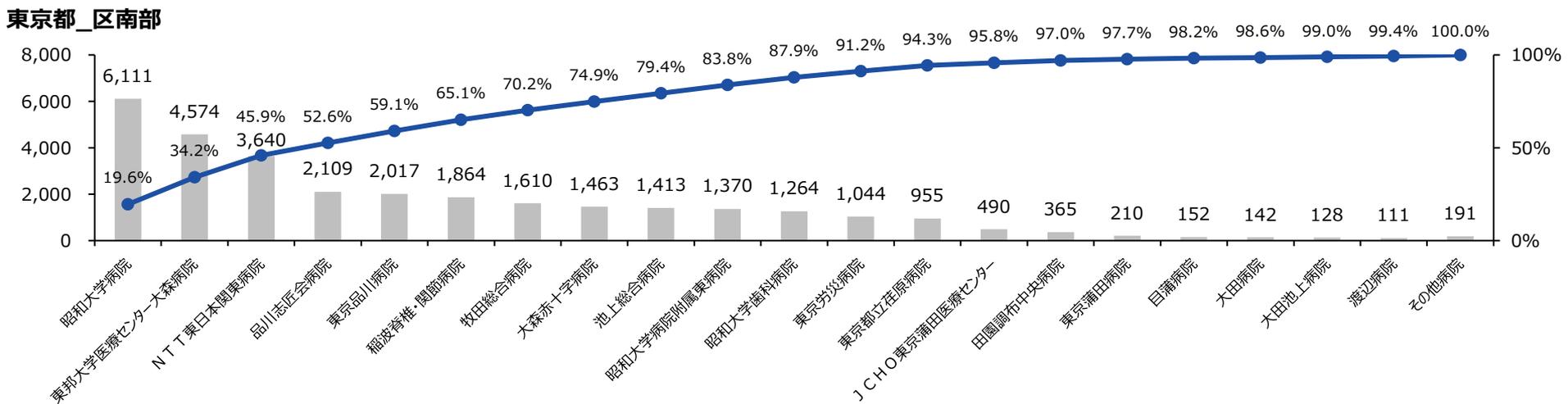
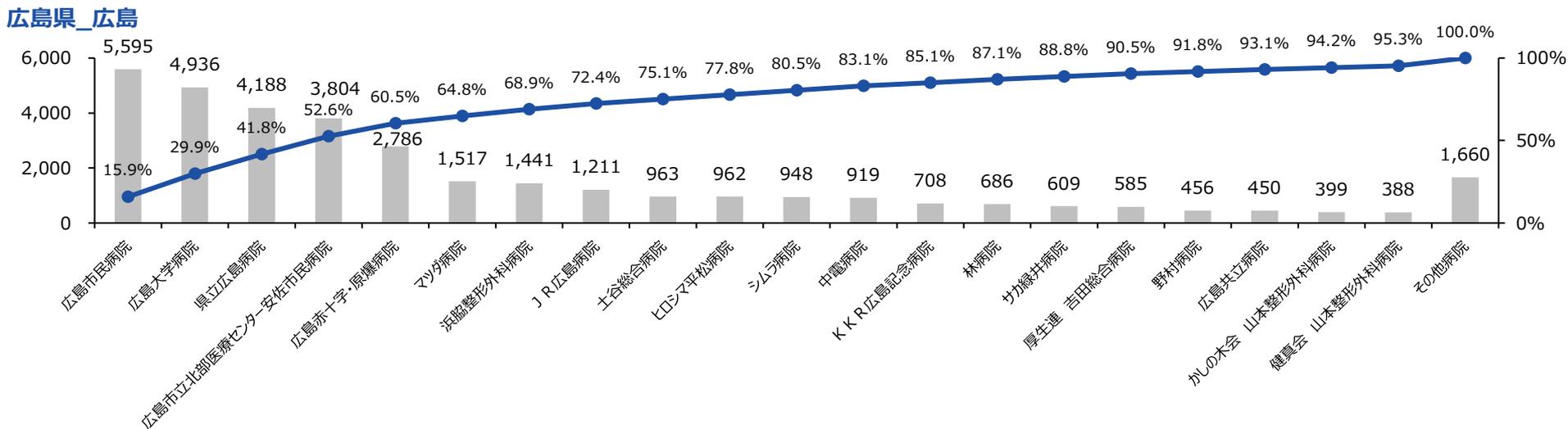
出典：「地域医療構想 地域別の病床機能等の見える化（令和6年度）」（厚生労働省）

救急医療の提供状況の類似区域との比較【全身麻酔手術件数①】

医療機関別の全身麻酔手術件数の累積構成比を他の区域と比較しています。

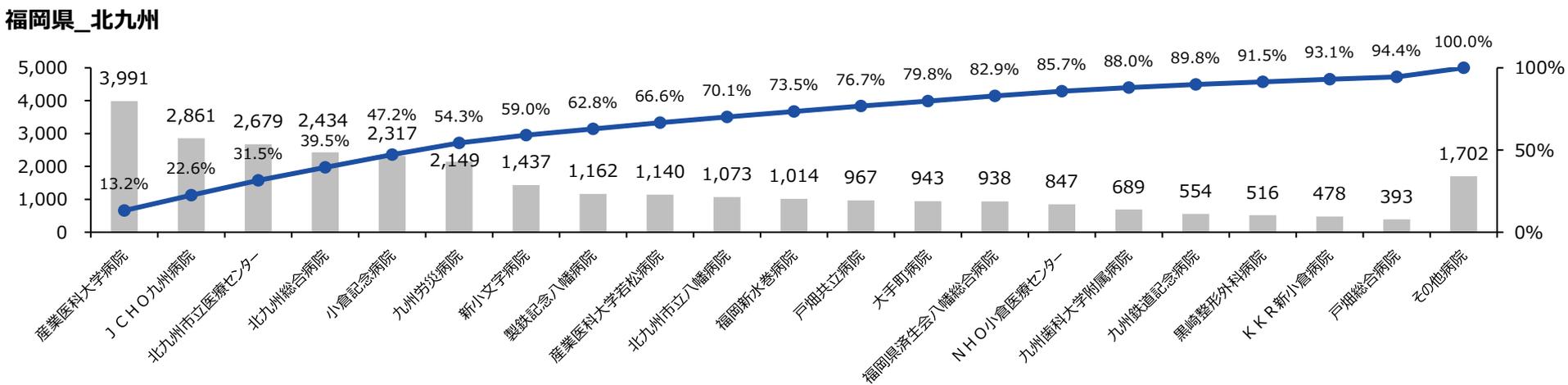
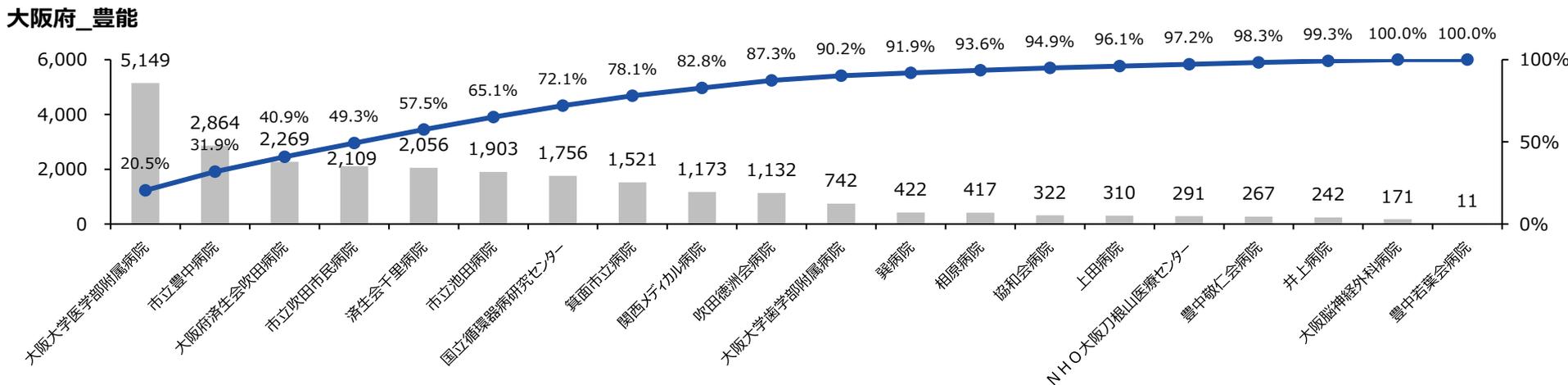
急性期医療が集約されているかを確認できます。

■ 全身麻酔手術件数 ● 累積構成比



救急医療の提供状況の類似区域との比較【全身麻酔手術件数②】

医療機関別の全身麻酔手術件数の累積構成比を他の区域と比較しています。



広島県 | DPC対象病院における平均在院日数（DPC患者数の多い順）①

都道府県内のDPC病院における在院日数の比較を示しています。

全国の平均在院日数は11.72日であり、「全国の疾患構成に補正した場合」の日数が長い医療機関は非効率な運用となっている可能性があります。

No.	医療機関名	医療圏	医療機関群	入院基本料	DPC算定 病床数	DPC算定 病床割合	DPC患者数	平均在院日数 (日)	全国の疾患構成に 補正した場合 (日)
1	広島市民病院	広島	特定	急性期1	674	96%	18,010	10.5	10.0
2	広島大学病院	広島	大学	特定7対1	722	97%	17,908	10.5	9.8
3	県立広島病院	広島	特定	急性期1	577	89%	13,889	10.2	9.2
4	広島市立北部医療センター安佐市民病院	広島	特定	急性期1	414	95%	13,854	8.8	8.3
5	広島赤十字・原爆病院	広島	標準	急性期1	538	97%	12,160	12.6	11.2
6	福山市民病院	福山・府中	特定	急性期1	490	97%	11,778	10.0	10.1
7	NHO呉医療センター	呉	特定	急性期1	561	89%	11,241	13.9	12.8
8	厚生連 広島総合病院	広島西	標準	急性期1	531	100%	11,219	11.4	10.8
9	厚生連 尾道総合病院	尾三	標準	急性期1	386	100%	11,010	10.0	9.8
10	NHO東広島医療センター	広島中央	標準	急性期1	385	96%	8,882	11.1	11.8
11	NHO福山医療センター	福山・府中	標準	急性期1	350	100%	8,666	11.7	11.2
12	中国労災病院	呉	標準	急性期1	410	100%	7,085	14.8	13.4
13	KKR呉共済病院	呉	標準	急性期1	339	85%	6,162	13.1	12.4
14	市立三次中央病院	備北	標準	急性期2	297	100%	6,138	12.1	12.1
15	土谷総合病院	広島	標準	急性期1	307	88%	4,254	12.0	12.7
16	中国中央病院	福山・府中	標準	急性期1	232	98%	4,088	13.3	10.9
17	マツダ病院	広島	標準	急性期1	212	80%	3,829	11.7	11.3
18	JR広島病院	広島	標準	急性期1	208	77%	3,818	10.1	10.3
19	尾道市立市民病院	尾三	標準	急性期1	234	83%	3,528	13.6	13.5
20	KKR広島記念病院	広島	標準	急性期1	149	75%	2,499	10.1	10.2
21	脳神経センター大田記念病院	福山・府中	標準	急性期2	112	56%	2,483	10.1	9.9
22	広島共立病院	広島	標準	急性期1	86	46%	2,115	10.4	10.8
23	中電病院	広島	標準	急性期1	131	74%	1,972	11.7	12.8
24	興生総合病院	尾三	標準	急性期1	165	51%	1,888	10.0	11.4
25	三原赤十字病院	尾三	標準	急性期1	141	61%	1,689	8.7	9.3

広島県 | DPC対象病院における平均在院日数（DPC患者数の多い順）②

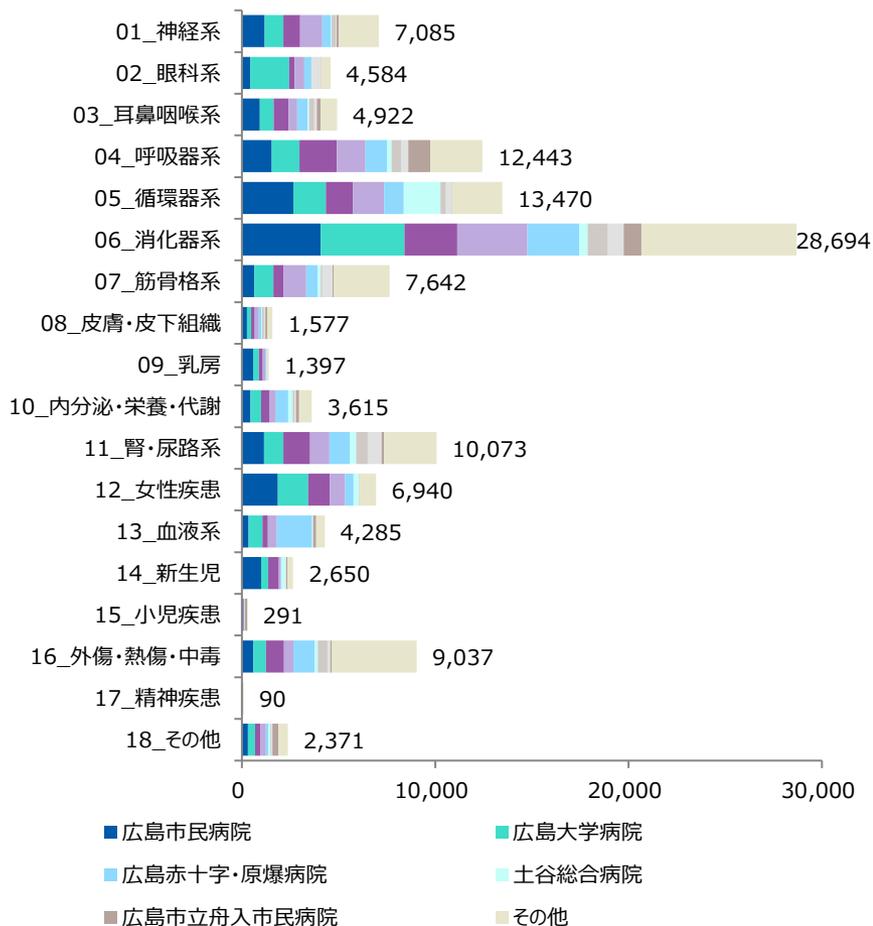
No.	医療機関名	医療圏	医療機関群	入院基本料	DPC算定 病床数	DPC算定 病床割合	DPC患者数	平均在院日数 (日)	全国の疾患構成に 補正した場合 (日)
26	日本鋼管福山病院	福山・府中	標準	急性期4	102	51%	1,580	10.3	10.8
27	済生会広島病院	広島	標準	急性期4	109	45%	1,520	12.2	12.5
28	厚生連 吉田総合病院	広島	標準	急性期2	111	44%	1,346	15.2	13.9
29	一陽会 原田病院	広島	標準	急性期1	80	67%	1,235	12.8	12.2
30	公立みつぎ総合病院	尾三	標準	急性期4	84	35%	995	16.1	14.3
31	高陽ニュータウン病院	広島	標準	急性期4	82	59%	861	15.4	16.2
32	寺岡記念病院	福山・府中	標準	急性期4	94	36%	841	15.7	14.0
33	荒木脳神経外科病院	広島	標準	急性期3	41	37%	723	12.8	9.4
34	浜脇整形外科病院	広島	標準	急性期4	80	50%	618	13.4	17.0
35	井野口病院	広島中央	標準	急性期1	49	26%	546	7.1	7.8
36	広島厚生病院	広島	標準	急性期4	72	48%	489	13.0	10.5
37	沼隈病院	福山・府中	標準	急性期2	44	37%	482	14.8	13.7
38	翠清会梶川病院	広島	標準	急性期3	66	47%	452	12.0	11.0
39	安田病院	広島中央	標準	急性期4	53	35%	425	11.2	10.9
40	山陽病院	福山・府中	標準	急性期4	37	45%	299	7.8	8.5

広島医療圏 | MDC別退院患者数および医療機関シェア

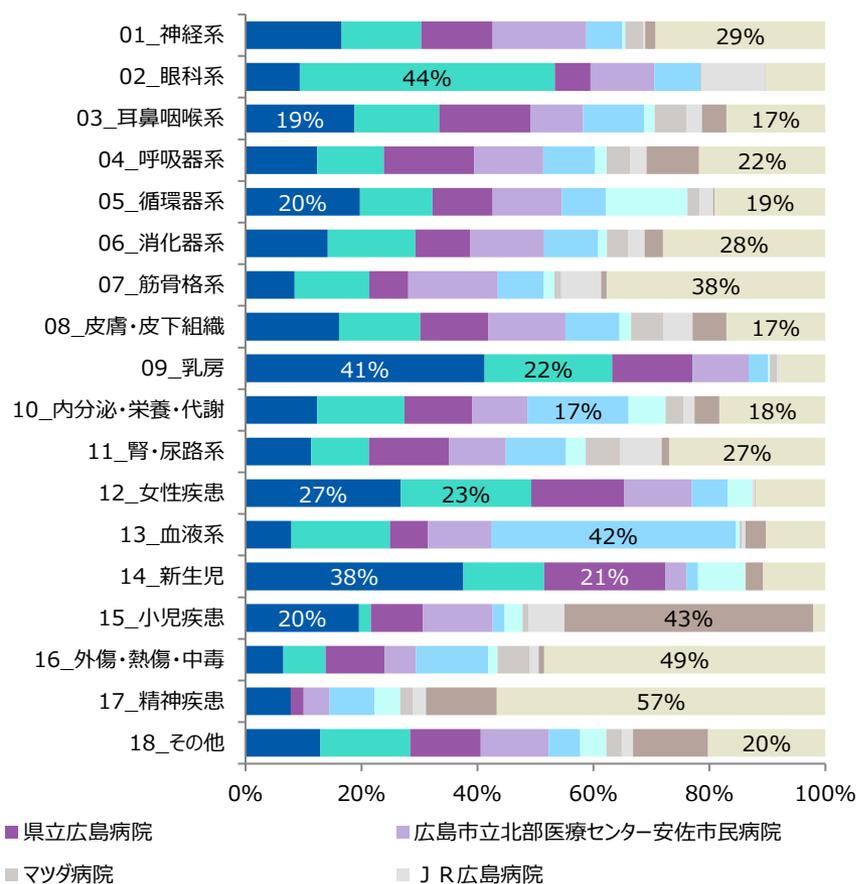
医療圏内の医療機関の疾患別推定シェアを示しています。

疾患ごとの役割分担の状況を確認できます。

MDC別退院患者数

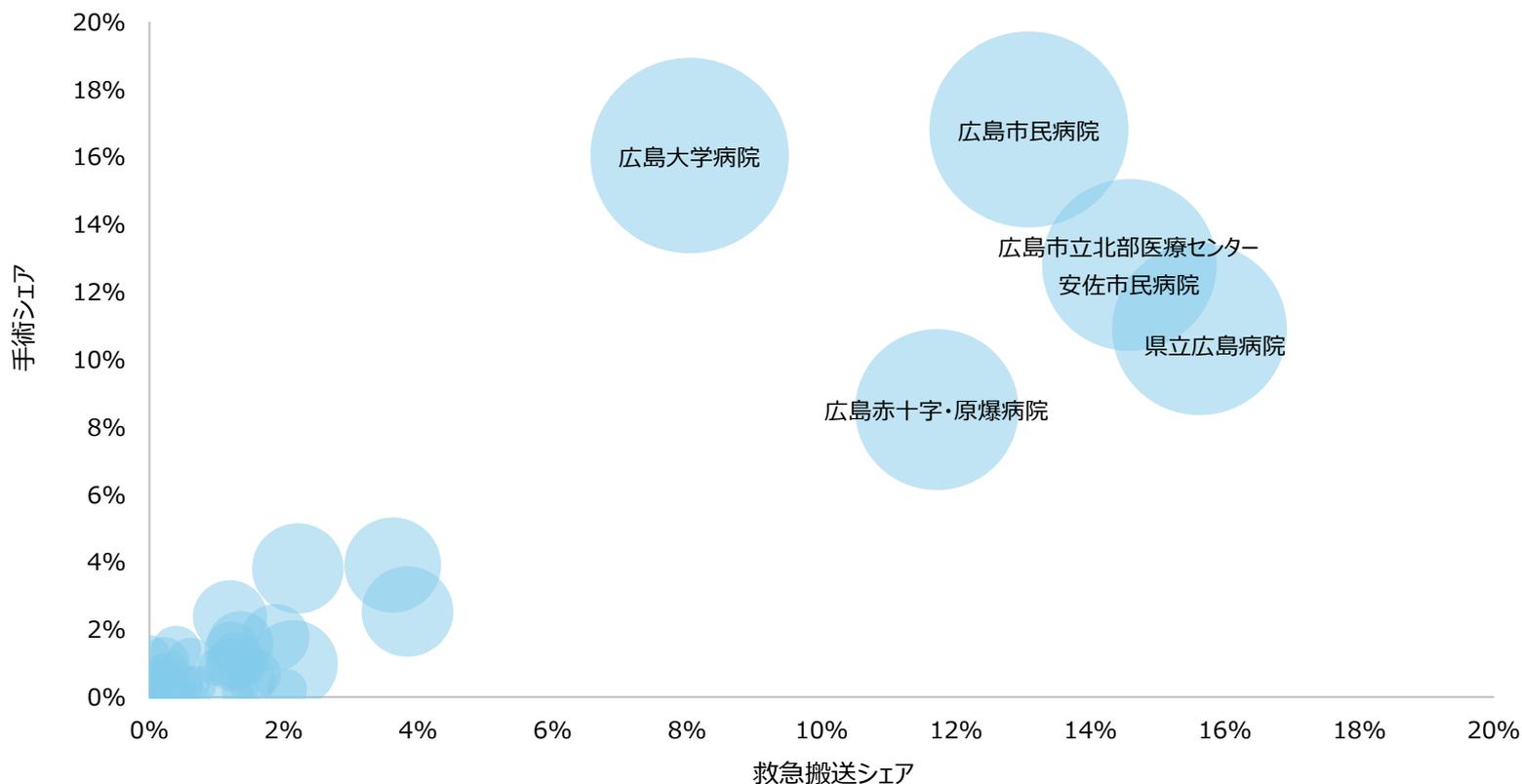


MDC別医療機関シェア



広島医療圏 | DPC退院患者の手術シェア×救急搬送シェア

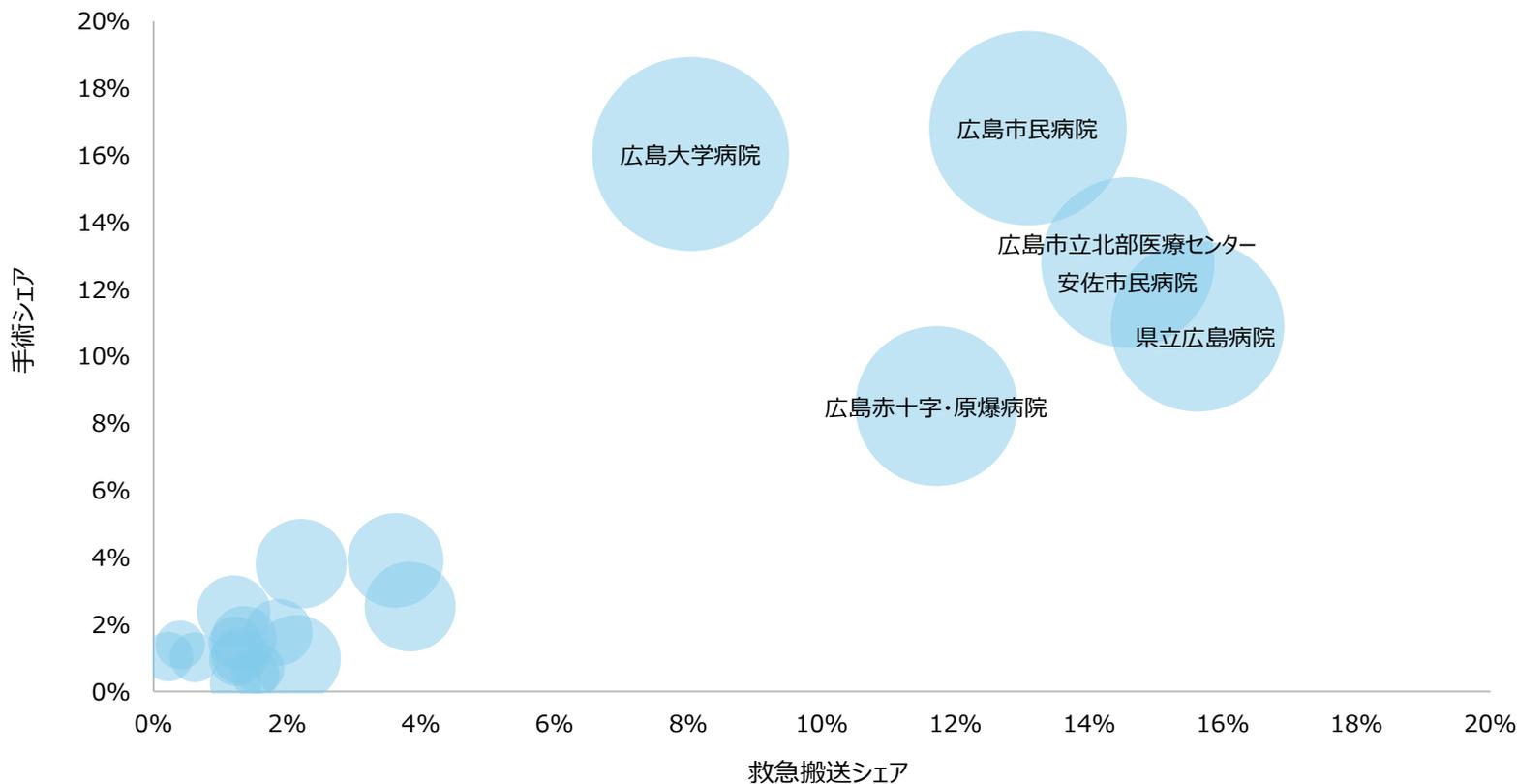
医療圏内の医療機関の救急搬送シェアと手術シェアをプロットしており、地域内の急性期病院としてのポジショニングを可視化しています。



救急搬送シェア	医療圏内の病院における各病院の患者受け入れ割合
手術シェア	医療圏内の病院における各病院の手術実施件数割合
バブルの大きさ	退院患者数

DPC退院患者の手術シェア×救急搬送シェア(退院患者数1000人以上の病院)

前項のグラフのうち、退院患者数が1,000人／年以上の病院のみを抜粋しています。

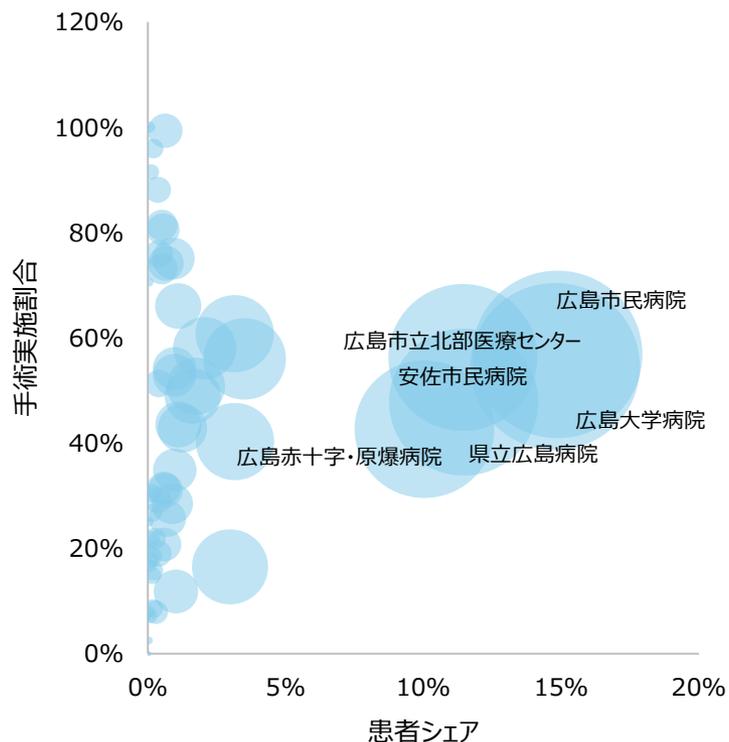


救急搬送シェア	医療圏内の病院における各病院の患者受け入れ割合
手術シェア	医療圏内の病院における各病院の手術実施件数割合
バブルの大きさ	退院患者数

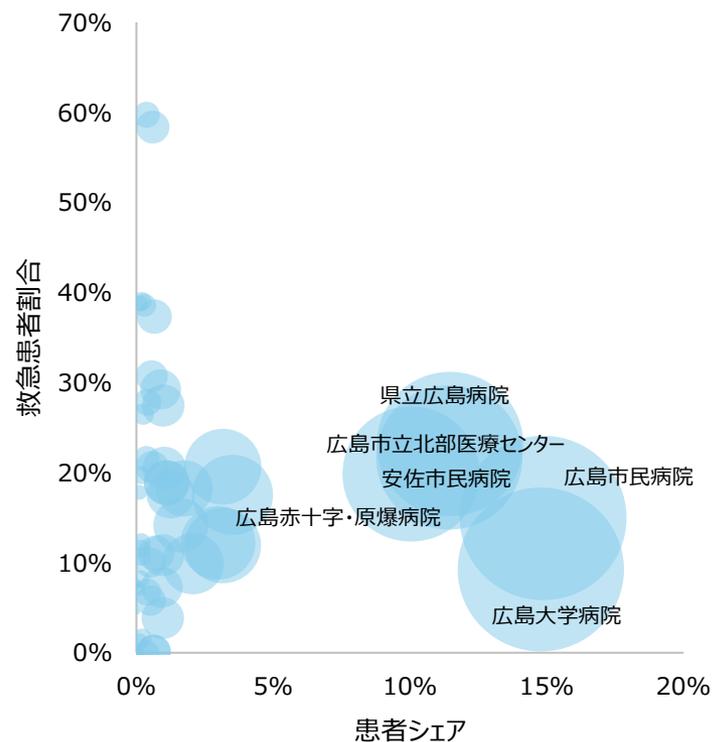
広島医療圏 | DPC退院患者の手術・救急患者割合×患者シェア

医療圏内の医療機関の手術実施割合と救急患者割合、地域内の患者シェアをプロットしています。

手術実施割合×患者シェア



救急患者割合×患者シェア

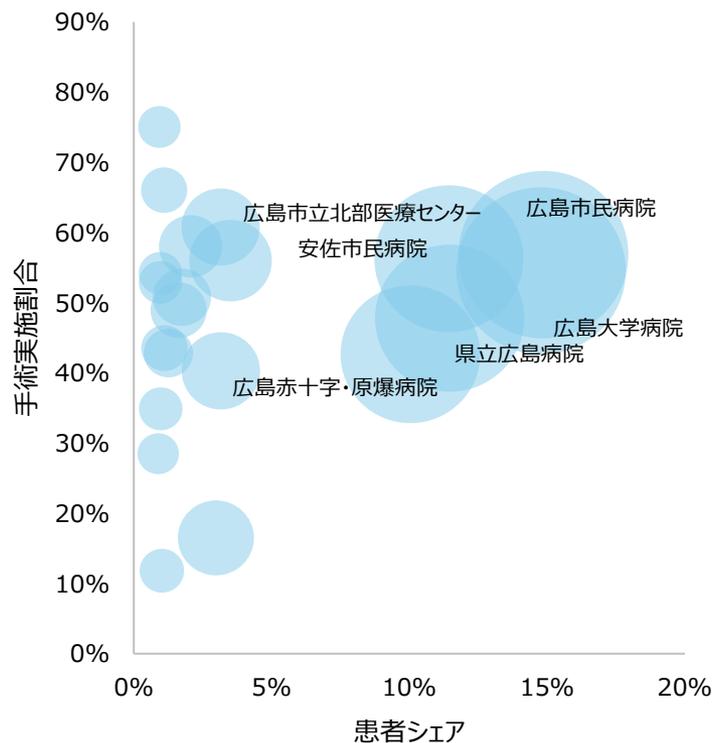


手術実施割合	院内の退院患者に占める手術の実施割合
救急患者割合	院内の退院患者に占める救急搬送患者の割合
患者シェア	医療圏内の病院における、各病院の退院患者数割合
バブルの大きさ	退院患者数

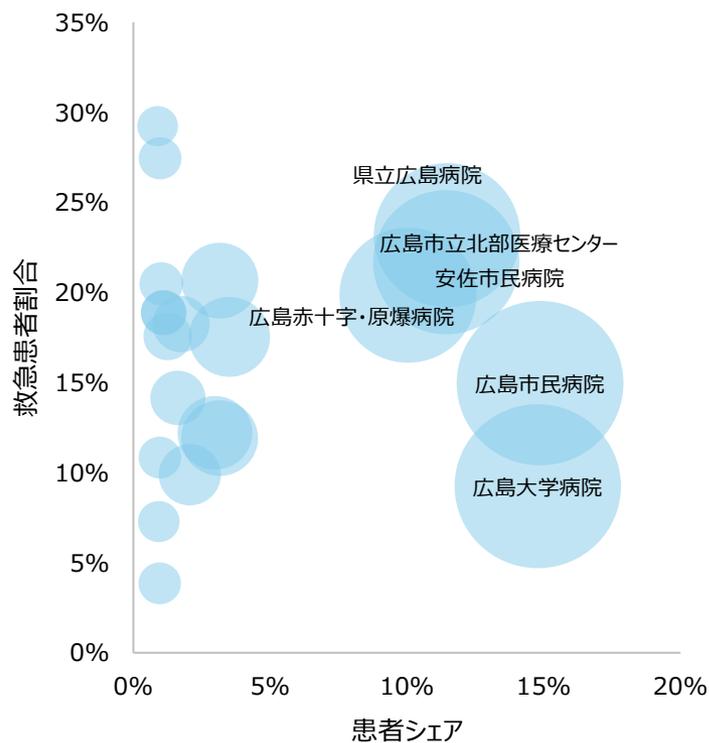
DPC退院患者の手術・救急患者割合×患者シェア（退院患者数1000人以上の病院）

前項のグラフのうち、退院患者数が1,000人／年以上の病院のみを抜粋しています。

手術実施割合×患者シェア



救急患者割合×患者シェア



手術実施割合	院内の退院患者に占める手術の実施割合
救急患者割合	院内の退院患者に占める救急搬送患者の割合
患者シェア	医療圏内の病院における、各病院の退院患者数割合
バブルの大きさ	退院患者数

— 二次医療圏でみる地域医療の構造 —

医療需給総覧

version

1.0

- 本資料は各ページ下部に記載している機関の公表データを用いて、株式会社日本経営が作成した資料です。
- 本資料に提供されている内容は万全を期しておりますが、入手し得る資料および情報に基づいて作成したものであり、その内容の正確性や安全性を保証するものではありません。
- 本資料の使用は自己判断で行っていただくものとし、万一、貴社・貴法人が損害等を被った場合において、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本資料は、行政・医療機関等における検討・意思決定の目的を含め、転載・引用・配布いただけます（事前連絡不要）。ただし、転載・引用・配布の際は、転載先に本資料名および株式会社日本経営を出典として必ずご明記ください。なお、有償・無償を問わず、本資料の全部または一部を頒布・提供する行為は禁止します。
記載例「出典元：医療需給総覧 ○○県△△医療圏（株式会社日本経営）」